

VI 医学研究所

平成29年4月1日～平成30年3月31日における研究発表は、書籍19件、学術雑誌139件、学会488件、研究会232件、その他の講演213件、院内集談会139件、一般向け誌上・講演69件であった。また、国際学会での発表等は、アメリカ、スペイン、オーストリア、韓国、フランス、台湾、中国、イタリア、デンマーク、ドイツ、フィンランドの11カ国、海外出張は34件であった。なお、科の配列順は機構図に基づいて並べ、院外の発表者・協力者には名前の右上に数字を付し、科毎の最後にその所属を凡例として記載した。

消化器内科

◇学術雑誌

(欧文)

1. Okano A, Ohana M: Gastrointestinal: Improvement of refractory oral ulcer of Behçet's disease after eradication of Helicobacter pylori, Journal of Gastroenterology and Hepatology 2018 ; 33(3): 560.
2. Yoshikawa T¹, Ohana M, Fukuda A¹: An Unusual Cause of Halitosis, Gastroenterology 2017 ; doi : 10. 1053/j. gastro. 2017. 08. 046.
3. Yoshikawa T¹, Ohana M, Fukuda A¹: High fever after radiofrequency ablation of hepatocellular carcinoma, Gastroenterology 2018 ; doi : 10. 1053/j. gastro. 2017. 12. 037.
4. Yoshikawa T¹, Ohana M, Fukuda A¹: An Infected Aortic Aneurysm After Successful Treatment of Nontyphoidal Salmonella Gastroenteritis, Clinical Gastroenterology and Hepatology 2018 ; doi : 10. 1016/j. cgh. 2017. 10. 015.
5. Goto N¹, Ueo T, Fukuda A¹, Kawada K¹, Sakai Y¹, Miyoshi H¹, Taketo MM¹, Chiba T¹, Seno H¹: Distinct Roles of HES 1 in Normal Stem Cells and Tumor Stem-like Cells of the Intestine, Cancer Research 2017 ; 77(13): 3442-3454.

◇学会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 小澤智美, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 当院での TS 1 膵癌に対する内視鏡診断の成績. 第99回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2017. 11. 18, 京都一般演題 (口演)
2. 小澤智美, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康

- 宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 浸潤性膵癌と鑑別を要した上皮内癌の1例. 第98回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2017.6.17, 神戸
3. 高井利恵子, 上尾太郎, 水越健太, 山川 剛, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 長期間経過を追えた胃粘膜下嚢胞性異所性胃腺由来癌の一例. 第98回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2017.6.17, 神戸
 4. 水越健太, 上尾太郎, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 著しい管外発育を示した小腸癌の1例. 第98回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2017.6.17, 神戸
 5. 土橋直史, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 虚血性腸炎にて門脈ガス血症を生じた一例. 第98回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2017.6.17, 神戸
 6. 山本浩孝, 高井利恵子, 上尾太郎, 水越健太, 山川 剛, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 成人腸重積を来した小腸 inflammatory fibroid polyp (IFP) の一例. 第107回日本消化器病学会近畿支部例会, 2017.9.23, 大阪
 7. 豊田文興, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 膵仮性動脈瘤による hemosuccus pancreatitis の1例. 第107回日本消化器病学会近畿支部例会, 2017.9.23, 大阪
 8. 加島弘崇, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 著名な壁外発育を呈した下行結腸癌の一例. 第107回日本消化器病学会近畿支部例会, 2017.9.23, 大阪
 9. 水越健太, 上尾太郎, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 診断に工夫を要したびまん性大細胞型 B 細胞性胃悪性リンパ腫の3例. 第25回日本消化器関連学会週間, 2017.10.13, 福岡
 10. 山川 剛, 上尾太郎, 高井利恵子, 水越健太, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 消化管出血を来したアミロイドーシスの3症例. 第25回日本消化器関連学会週間, 2017.10.13, 福岡
 11. 田川竣介, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: EUS-FNA を施行した, Billroth 2 再建後膵頭部癌の一例. 第99回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2017.11.18, 京都
 12. 水越健太, 南 竜城, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 膵胃吻合後に発症した急

性閉塞性化膿性膵管炎に対する EUS 下膵管ドレナージが奏功した 1 例. 第99回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2017.11.18, 京都

13. 高井利恵子, 武田康宏, 松本 淳, 水越健太, 山川 剛, 小澤智美, 南 竜城, 木村勇斗, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 萎縮粘膜に発生し長期間経過を迫えた胃底腺型胃癌の一例. 第99回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2017.11.18, 京都
14. 豊田文興, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: EST 後に形成した仮性動脈瘤に対して IVR を行った 2 例. 第99回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2017.11.18, 京都
15. 松山 祥, 木村勇斗, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 十二指腸と空腸で瘻孔を形成し穿孔をきたした全身性エリテマトーデスの一例. 第108回日本消化器病学会近畿支部例会, 2018.3.17, 京都
16. 高井利恵子, 岡野明浩, 水越健太, 山川 剛, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 後期研修医の経皮的ラジオ波焼灼療法 (RFA) のトレーニング—非 high volume center でも安全・確実な技術習得は可能である—. 第108回日本消化器病学会近畿支部例会, 2018.3.17, 京都
17. 小澤智美, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 腎細胞癌膵転移により急性膵炎を来した 1 例. 第108回日本消化器病学会近畿支部例会, 2018.3.17, 京都
18. 水越健太, 上尾太郎, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 著明な肝内胆管拡張を呈した胆管上皮内癌の 1 例. 第108回日本消化器病学会近畿支部例会, 2018.3.17, 京都
19. 松本 淳, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: Segmental arterial mediolysis による中結腸動脈瘤破裂を来した一例. 第108回日本消化器病学会近畿支部例会, 2018.3.17, 京都

一般演題 (ポスター)

20. 高井利恵子, 上尾太郎, 山川 剛, 水越健太, 大村亜紀奈, 小澤智美, 吉川貴章, 木村勇斗, 南 竜城, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 稀な転移性小腸癌の 3 例. 第103回日本消化器病学会総会, 2017.4.22, 東京
21. 吉川貴章, 高井利恵子, 水越健太, 山川 剛, 大村亜紀奈, 小澤智美, 南 竜城, 木村勇斗, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也, 藤田久美: 過形成性ポリープより発生しリンパ節転移を伴った AFP 産生粘膜内癌の一例. 第93回日本消化器内視鏡学会総会, 2017.5.13, 大阪
22. 小澤智美, 南 竜城, 久須美房子, 大花正也: 当院で経験した膵上皮内癌の 3 例. 第48回日本膵臓学会大会, 2017.7.14, 京都

受賞

23. 豊田文興, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 広範な high-grade PanIN を伴った膵微小浸潤癌の 1 例. 第108回日本消化器病学会近畿支部例会 奨励賞, 2018.3.17, 京都

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 久須美房子: 一内科医のみた食道癌放射線化学療法. 第76回阪神食道疾患検討会, 2018.2.2, 大阪

一般演題 (口演)

2. 大花正也, 山本浩孝, 南 竜城, 西本 舞, 大村亜紀奈: 最近経験した潰瘍性大腸炎の手術症例. 第71回奈良県大腸疾患勉強会, 2017.5.27, 橿原 (奈良)
3. 小澤智美, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 腎癌膵転移により急性膵炎を来した 1 例. 第40回京大消化器内科関連病院症例検討会, 2017.6.24, 大阪
4. 豊田文興, 水越健太, 南 竜城, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: コレステロールポリープとの鑑別が困難であった Ip 型早期胆嚢癌. 第39回奈良県肝胆膵研究会, 2017.7.1, 奈良
5. 木村勇斗, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 複数の原因が考えられる汎血球減少をきたしたクローン病の一例. IBD 講演会 in 奈良 2017, 2017.8.5, 奈良
6. 山本浩孝, 武田康宏, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: IBD 治療について 症例提示: 手術に至った UC の一例. 第7回 IBD Research Seminar, 2017.9.16, 大阪
7. 高井利恵子, 上尾太郎, 水越健太, 山川 剛, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 木村勇斗, 武田康宏, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 長期間経過を追えた胃粘膜下嚢胞性異所性胃腺由来癌の一例. 第39回奈良胃腸研究会, 2017.10.28, 奈良
8. 水越健太, 南 竜城, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 木村勇斗, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 膵胃吻合後に発症した急性閉塞性化膿性膵管炎に対する EUS 下膵管ドレナージが奏功した 1 例. 第64回奈良消化器内視鏡研究会, 2017.12.16, 奈良
9. 松山 祥, 木村勇斗, 水越健太, 山川 剛, 高井利恵子, 小澤智美, 松本 淳, 南 竜城, 武田康宏, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 十二指腸と空腸で瘻孔を形成し穿孔をきたした全身性エリテマトーデスの一例. 第11回 OM ネットワーク, 2018.3.7, 奈良

一般演題（ポスター）

10. 南 竜城：多発する分枝拡張を伴う腭上皮内癌の1例．第67回日本消化器画像診断研究会，2017.9.16，札幌

◇その他の講

1. 岡野明浩：生活習慣病・脂肪肝の診療は病診連携の主役になる—脂肪肝の方を紹介ください—．TENRI 消化器・肝臓病ネットワークセミナー，2017.4.27，天理
2. 南 竜城：膵癌診療の進歩と病診連携．消化器疾患医療連携の会，2017.6.10，奈良
3. 大花正也：潰瘍性大腸炎診療の実際．IBD Pharmacy Seminar in 奈良，2017.7.8，奈良
4. 大花正也：潰瘍性大腸炎診療の実際．天理地区医師会定例会講演会，2017.9.30，天理
5. 大花正也：天理よろづ相談所消化器内科の目指す病診連携．奈良市東地区病診連携有志の会，2017.11.11，奈良

◇院内集談会

1. 岡野明浩：B型肝炎ワクチンを受けよう．院内感染対策講習会，2017.6.6，外来診療棟5階講堂
2. 岡野明浩：肝臓を知ろう．消化器内科病棟勉強会，2017.8.16，東10病棟

◇一般向け

（講演）

1. 大花正也：潰瘍性大腸炎の基礎知識．第8回IBD交流会，2018.2.17，外来診療棟5階講堂

（凡例） 1 = 京都大学大学院医学研究科

循環器内科

◇書籍

1. 坂本二郎，泉 知里：【Part 4 心臓とがん】Q58 原発性心臓腫瘍とその診断，治療について教えてください，がん患者の心臓を守る！腫瘍循環器学 Q&A，pp138-139，伊藤 浩，向井幹夫 編集，文光堂（東京），2018
2. 杉村宗典，田村俊寛：左心カテーテル，人体のメカニズムから学ぶ臨床工学 循環器治療学，pp169-179，的場聖明 監修，メジカルビュー社（東京），2017

◇学術雑誌

（欧文）

1. Shiomi H¹, Kosuge M², Morimoto T³, Watanabe H¹, Taniguchi T¹, Nakagawa Y, Kimura T¹, et al: QRS Score at presentation electrocardiogram is correlated with infarct size and mortality in patients with ST-segment elevation myocardial infarction patients undergoing primary percutaneous coronary intervention,

Circulation Journal 2017 ; 81(8) : 1129–1136.

2. Taniguchi T¹, Shiomi H¹, Morimoto T³, Watanabe H¹, Ono K¹, Nakagawa Y, Kimura T¹, et al : Incidence and prognostic impact of heart failure hospitalization during follow-up after primary percutaneous coronary intervention in ST–Segment elevation myocardial infarction, American Journal of Cardiology 2017 ; 119(11) : 1729–1739.
3. Katayama Y⁴, Kubo T⁴, Akasaka T⁴, Ino Y⁴, Nakagawa Y, Morino Y⁵, Kimura T¹, et al : Two-year vascular responses to drug-eluting stents with biodegradable polymer versus durable polymer : An optical coherence tomography sub-study of the NEXT, Journal of Cardiology 2017 ; 70(6) : 530–536.
4. Yamashita Y¹, Shiomi H¹, Morimoto T³, Yaku H¹, Nakagawa Y, Ono K¹, Kimura T¹, et al : Transradial versus Transfemoral approach in patients undergoing primary percutaneous coronary intervention for ST–elevation acute myocardial infarction : insight from the CREDO–Kyoto AMI registry, Heart and Vessels 2017 ; 32(12) : 1448–1457.
5. Abe M⁶, Morimoto T³, Nakagawa Y, Furukawa Y⁷, Ono K¹, Kato T¹, Kimura T¹, et al : Impact of transient or persistent contrast-induced nephropathy on long-term mortality after elective percutaneous coronary intervention, American Journal of Cardiology 2017 ; 120(12) : 2146–2153.
6. Onishi N, Kaitani K, Amano M, Imamura S, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Tamura T, Kondo H, Izumi C, Nakagawa Y : Relationship between left ventricular diastolic dysfunction and very late recurrences after multiple procedures for atrial fibrillation ablation, Heart and Vessels 2018 ; 33(1) : 41–48.
7. Izumi C, Miyake M, Amano M, Matsutani H, Hashiwada S, Kuwano K, Kuroda M, Nishimura S, Yoshikawa Y, Takahashi Y, Onishi N, Tamaki Y, Enomoto S, Tamura T, Kondo H, Kaitani K, Nakagawa Y : Risk Factors of Aortic Plaque Progression Evaluated by Long-term Follow-up Data with Transesophageal Echocardiography, American Journal of Cardiology 2017 ; 119(11) : 1872–1876.
8. Takahashi Y, Izumi C, Miyake M, Imanaka M, Kuroda M, Nishimura S, Yoshikawa Y, Amano M, Imamura S, Onishi N, Tamaki Y, Enomoto S, Tamura T, Kondo H, Kaitani K, Nakagawa Y : Actual management and prognosis of severe isolated tricuspid regurgitation associated with atrial fibrillation without structural heart disease, International Journal of Cardiology 2017 ; 243 : 251–257.
9. Takahashi Y, Izumi C, Miyake M, Imanaka M, Kuroda M, Nishimura S, Yoshikawa Y, Amano M, Imamura S, Onishi N, Tamaki Y, Enomoto S, Tamura T, Kondo H, Kaitani K, Yamanaka K, Nakagawa Y : Diagnostic accuracy of the Embolic Risk French Calculator for symptomatic embolism with infective endocarditis among Japanese population, Journal of Cardiology 2017 ; 70(6) : 607–

10. Amano M, Izumi C, Nishimura S, Kuroda M, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Tamura T, Kondo H, Nakagawa Y: Predictors of Prognosis in Light-Chain Amyloidosis and Chronological Changes in Cardiac Morphology and Function, *American Journal of Cardiology* 2017 ; 120(11) : 2041–2048.
11. Nishiuchi S, Makiyama T¹, Aiba T⁸, Shimizu W⁹, Horie M¹⁰, Kimura T¹: Gene-based Risk Stratification for Cardiac Disorders in LMNA Mutation Carriers, *Circulation : Cardiovascular Genetics* 2017 ; 10(6) : e 001603.
12. Nishimura S, Izumi C, Amano M, Miyake M, Tamura T, Kondo H, Kaitani K, Yamanaka K, Nakagawa Y: Incidence and Predictors of Aggravation of Mitral Regurgitation After Atrial Septal Defect Closure, *Annals of Thoracic Surgery* 2017 ; 104(1) : 205–210.
13. Nishimura S, Izumi C, Imanaka M, Kuroda M, Takahashi Y, Yoshikawa Y, Amano M, Onishi N, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Tamura T, Kondo H, Kaitani K, Nakagawa Y: Impact of aortic plaque on progression rate and prognosis of aortic stenosis, *International Journal of Cardiology* 2018 ; 252 : 144–149.
14. Obayashi Y, Izumi C, Nakagawa Y: Man in his 50s with chest pain and dyspnoea, *Heart* 2018 (online first) ; doi : 10. 1136/heartjnl-2017-312477.

(邦 文)

15. 田村俊寛：【一人の診察であわてないために！ 病状と検査結果から導き出す確定診断のコツ】救急外来（失神）rule-in ウェルズ・スコアは日本で使用できるのか？そして、失神でも肺塞栓症を疑うのか？, *Heart View* 2017 ; 21(12) : 107–111.
16. 田村俊寛：後天性フォンウィルブランド病を合併した大動脈弁狭窄症（ハイド症候群）に対する transcatheter aortic valve implantation (TAVI) 治療, *天理医学紀要* 2017 ; 20(1 – 2) : 107 – 113.
17. 田村俊寛：他科への手紙 循環器内科→小児循環器科, *日本医事新報* 2017 ; 4876 : 51.
18. 田村俊寛：症例から学ぶ後天性 von Willebrand 病—大動脈弁狭窄症に合併する後天性 von Willebrand 病, *臨床検査* 2018 ; 62(3) : 256 – 261.
19. 田巻庸道, 中川義久：【ACS の診断と治療はどこまで進歩したのか】 ACS の二次予防 β 遮断薬, *循環器ジャーナル* 2017 ; 65(4) : 684 – 689.
20. 天野雅史：【虚血性心疾患を病態生理から理解する】 PCI・CABG 術後の心エコー 治療後から退院前に評価すべきポイント, *心エコー* 2017 ; 18(4) : 362 – 370.
21. 天野雅史：【AS と AR を見直す】 AR の自然歴からガイドラインを見直す, *心エコー* 2017 ; 18(9) : 882 – 891.
22. 天野雅史, 泉 知里：似たもの画像, あいまい画像を一刀両断！ 画像診断道場 実はこうだった（第83回）急性 B 型大動脈解離を認めるが……, *日本医事新報* 2017 ; 4880 : 7 – 8.
23. 西村俊亮：【AS と AR を見直す】 AS の自然歴からガイドラインを見直す, *心エコー*

2017; 18(9): 838-845.

24. 西村俊亮: 似たものの画像, あいまい画像を一刀両断! 画像診断道場 実はこうだった (第92回) 冠動脈 CT・冠動脈造影で認めた多発右冠動脈瘤と狭窄病変……その原因は?, 日本医事新報 2018; 4890: 1-2.

◇学会

(国際学会)

特別講演・教育講演

1. Nakagawa Y: Application of DAPT score to predict ischemic and bleeding events in patients undergoing drug-eluting stent implantation: a landmark analysis of large pooled Japanese cohort. Joint Meeting of Coronary Revascularization 2017, 2017. 12. 8, Busan (Korea)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

2. Amano M, Izumi C: Mitral regurgitation concomitant with severe aortic stenosis and left ventricular dysfunction. The 2nd Valve Summit Korea in Conjunction with Winter Symposium of the Korean Study Group for Cardiovascular Imaging, 2018. 1. 6, Seoul (Korea)
3. Nakagawa Y: Challenging short DAPT with XIENCE. The 14th Annual Scientific Conference by Korean Society of Interventional Cardiology, 2018. 1. 13, Seoul (Korea)

一般演題 (口演)

4. Nishiuchi S, Makiyama T¹, Aiba T⁸, Shimizu W⁹, Horie M¹⁰, Kimura T¹: Gene-based Risk Stratification for Cardiac Disorders in LMNA Mutation Carriers. European Society of Cardiology Congress 2017, 2017. 8. 26-29, Barcelona (Spain)
5. Nakagawa Y: Finite element analysis of the behavior of the right coronary artery using four-dimensional computed tomography image. Joint Meeting of Coronary Revascularization 2017, 2017. 12. 9, Busan (Korea)

一般演題 (ポスター)

6. Nishimura S, Izumi C, Himura Y¹¹, Yamasaki S, Obayashi Y, Fuki M, Imanaka M, Kuroda M, Amano M, Nishiuchi S, Harita T, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Tamura T, Kondo H, Nakagawa Y: Incidence of recovery and recurrence in patients with idiopathic dilated cardiomyopathy; usefulness of 123 I-meta-iodobenzylguanidine scintigraphy in predicting prognosis and effectiveness of beta-blockers. European Society of Cardiology Congress 2017, 2017. 8. 28, Barcelona (Spain)
7. Nishimura S, Izumi C, Taniguchi T¹, Morimoto T³, Miyake M, Amano M, Kuroda M, Harita T, Nishiuchi S, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Kondo H, Tamura T, Kimura T¹, Nakagawa Y: Prognostic impact of left ventricular mass regression after aortic valve replacement in patients with severe aortic stenosis. American

Heart Association Scientific Sessions 2017, 2017. 11. 12, Anaheim (USA)

8. Amano M, Izumi C, Miyake M, Taniguchi T¹, Morimoto T³, Nishimura S, Kuroda M, Harita T, Nishiuchi S, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Tamura T, Kondo H, Nakagawa Y, Kimura T¹: Impact of Concomitant Tricuspid Regurgitation on Long-Term Outcomes in Patients with Severe Aortic Stenosis. American Heart Association Scientific Sessions 2017, 2017. 11. 13, Anaheim (USA)

(国内学会)

特別講演・教育講演

9. 泉 知里：考えながら撮る心エコー検査。日本超音波医学会第90回学術集会，2017. 5.26, 宇都宮（栃木）
10. 泉 知里：TAVI時代におけるASの評価～ソノグラファーに期待すること～。第42回日本超音波検査学会学術集会，2017.6.17, 福岡
11. 泉 知里：救急外来での心不全診療における心エコーの役割。第21回日本心不全学会学術集会，2017.10.12, 秋田
12. 泉 知里：Bileaflet billowing；Operative indication for Barlow disease. 第8回日本心臓弁膜症学会，2017.11.24, 東京
13. 泉 知里：右心不全を考える。第31回日本冠疾患学会学術集会，2017.12.15, 大阪
14. 三宅 誠：膠原病患者における心エコー。日本心エコー図学会第22回冬期講習会，2018.1.21, 大阪

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

15. 泉 知里：肺血栓塞栓：臨床の現場における心エコーの役割。日本心エコー図学会第28回学術集会，2017.4.22, 名古屋
16. 天野雅史, 泉 知里, 西村俊亮, 坂本二郎, 三宅 誠, 中川義久：VSDとAR。日本心エコー図学会第28回学術集会，2017.4.23, 名古屋
17. 泉 知里：感染性心内膜炎と間違える全身疾患。日本心エコー図学会第28回学術集会，2017.4.23, 名古屋
18. 三宅 誠：経皮的PDA閉鎖術。日本心エコー図学会第28回学術集会，2017.4.23, 名古屋
19. 天野雅史, 三宅 誠, 岡谷 萌, 大谷祐哉, 阿部梨栄, 松谷勇人, 橋和田須美代, 桑野和代, 泉 知里：僧帽弁疾患における運動負荷心エコー検査。日本超音波医学会第90回学術集会，2017.5.28, 宇都宮（栃木）
20. Tamura T: Clinical features and outcomes of intervention for young women in our institution. 第26回日本心血管インターベンション治療学会，2017.7.6, 京都
21. 中川義久：冠動脈，末梢動脈患者の二次予防における脂質管理の現状—スタチン，抗PCSK9抗体製剤のエビデンスとそれがもたらすもの—Fourie試験から何を学んだか？。第26回日本心血管インターベンション治療学会，2017.7.6, 京都
22. 中川義久：In-stent restenosis after implantation of newer generation DES. 第26回日本心血管インターベンション治療学会，2017.7.8, 京都

23. 泉 知里：Heart Team：Infective endocarditis：from cardiologists' view points. 第22回日本冠動脈外科学会学術大会，2017.7.13，豊中（大阪）
 24. 中川義久：市中教育病院の循環器内科における企業との関連性，臨床実習学生・研修医への影響. 第49回日本医学教育学会大会ワークショップ・日常診療や教育現場におけるCOIマネジメント，2017.8.17，札幌
 25. 田卷庸道，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，西村俊亮，黒田真衣子，天野雅史，坂本二郎，榎本操一郎，三宅 誠，田村俊寛，近藤博和，泉 知里，中川義久：急性冠症候群に合併し左室内血栓を有する急性非代償性心不全の一例. 第65回日本心臓病学会学術集会，2017.9.29，大阪
 26. 泉 知里：無症状高度僧帽弁閉鎖不全症に対する早期手術の適応：左房機能の観点から. 第65回日本心臓病学会学術集会，2017.9.30，大阪
 27. 天野雅史，泉 知里：感染性心内膜炎の診断におけるPET/CTの役割. 第65回日本心臓病学会学術集会，2017.9.30，大阪
 28. 泉 知里：最近の弁膜症治療における進歩と問題点：二次性三尖弁逆流の評価と手術適応. 第21回日本心不全学会学術集会，2017.10.12，秋田
 29. 泉 知里：急性非代償性心不全治療における心エコーの役割を極める：右室を見てどうする？. 第21回日本心不全学会学術集会，2017.10.13，秋田
 30. 泉 知里：右心系機能評価方法の進歩：心不全における三尖弁構造と機能変化. 第21回日本心不全学会学術集会，2017.10.14，秋田
 31. 中川義久：Intervention 40周年～Balloon Angioplastyからの軌跡～. 第124回日本循環器学会近畿地方会ランチョンセミナー，2017.11.25，大阪
 32. 天野雅史，田村俊寛，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，張田健志，西内英，坂本二郎，田卷庸道，榎本操一郎，三宅 誠，近藤博和，泉 知里，中川義久：急性B型胸部大動脈解離に急性心筋梗塞が合併した一例. 第31回日本冠疾患学会学術集会，2017.12.15，大阪
 33. Amano M, Izumi C, Yamasaki S, Obayashi Y, Fuki M, Imanaka M, Nishimura S, Kuroda M, Harita T, Nishiuchi S, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Tamura T, Kondo H, Nakagawa Y: The multi-modality imaging in the diagnosis of prosthetic valve endocarditis. 第82回日本循環器学会学術集会，2018.3.24，大阪
 34. Tamura T: How to manage the patients into adulthood after Kawasaki Disease complicated with coronary artery abnormalities. 第82回日本循環器学会学術集会，2018.3.24，大阪
- 一般演題（口演）
35. 西村俊亮，泉 知里，松谷勇人，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，天野雅史，大西尚昭，坂本二郎，田卷庸道，榎本操一郎，三宅 誠，田村俊寛，近藤博和，中川義久：成人心房中隔欠損症患者の僧帽弁形態について—3D経食道心エコー図を用いた検討—. 日本心エコー図学会第28回学術集会，2017.4.21，名古屋
 36. 天野雅史，泉 知里，岡谷 萌，大谷祐哉，松谷勇人，橋和田須美代，桑野和代，西村

- 俊亮, 坂本二郎, 三宅 誠, 中川義久:心囊穿刺前後における心機能変化:穿刺後右室機能不全は起こるのか?. 日本心エコー図学会第28回学術集会, 2017.4.21, 名古屋
37. 布木誠之, 田村俊寛, 大林祐樹, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久:Amplatzer Cribriform が脱落し遠位弓部大動脈まで migration した PFO の一例. The 34th Live Demonstration in KOKURA, 2017.5.12, 北九州 (福岡)
38. 西村俊亮, 泉 知里, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 中川義久:心病変を合併した非分泌型多発性骨髄腫関連全身性 AL アミロイドーシスの一例. 第123回日本循環器学会近畿地方会, 2017.6.24, 大阪
39. 大林祐樹, 田村俊寛, 山崎誠太, 今中雅子, 布木誠之, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 西内 英, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 泉知里, 中川義久, 阪口仁寿, 山中一朗:大動脈弁輪部と僧帽弁置換術後機械弁が近接した肺高血圧合併高度大動脈弁狭窄症に対して TAVI を施行した一例. 第123回日本循環器学会近畿地方会, 2017.6.24, 大阪
40. 今中雅子, 天野雅史, 大林祐樹, 布木誠之, 黒田真衣子, 西村俊亮, 大西尚昭, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉 知里, 中川義久:低酸素血症・Platypnea-orthodeoxia の原因究明に肺動脈からのコントラストエコーが有用であった一例. 第123回日本循環器学会近畿地方会, 2017.6.24, 大阪
41. Amano M, Tamura T, Yamasaki S, Obayashi Y, Fuki M, Imanaka M, Nishimura S, Kuroda M, Harita T, Nishiuchi S, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Kondo H, Izumi C, Nakagawa Y:A case of acute myocardial infarction concomitant with acute Stanford type B thoracic aortic dissection. 第26回日本心臓血管インターベンション治療学会, 2017.7.6, 京都
42. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久:右肺上葉切除後心房細動2症例についての電気生理学的検討. アブレーション関連秋季大会2017第29回カテーテルアブレーション関連秋季大会, 2017.7.7, 札幌
43. 鹿尾大喜, 後藤総介, 岡本 敦, 奥中桂子, 田卷庸道, 中川義久, 山中一朗, 近藤博和:心大血管術後リハビリテーションにおける遅延因子の検討. 第23回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 2017.7.15, 岐阜
44. 後藤総介, 近藤博和, 岡本 敦, 奥中桂子, 鹿尾大喜, 田卷庸道, 中川義久:急性心筋梗塞発症早期の運動耐容能を規定する因子の検討. 第23回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 2017.7.16, 岐阜
45. 西内 英, 牧山 武¹, 相庭武司⁸, 清水 渉⁹, 堀江 稔¹⁰, 木村 剛¹: Gene-based Risk Stratification for Cardiac Disorders in LMNA Mutation Carriers. APHRS/JHRS (第64回) 合同学会 2017, 2017.9.15, 横浜

46. 今中雅子, 三宅 誠, 天野雅史, 坂本二郎, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 左室壁運動低下を合併した大動脈弁狭窄症の一例. 日本超音波医学会第44回関西地方会学術集会, 2017.9.23, 大阪
47. 田卷庸道, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: 急性非代償性心不全患者の退院時うっ血所見による再入院の予測. 第65回日本心臓病学会学術集会, 2017.9.29, 大阪
48. 坂本二郎, 山城大泰, 泉 知里, 中川義久: 乳癌化学療法施行中の患者に対する循環器合併症のフォローについて—乳腺外科と循環器内科の連携—. 第65回日本心臓病学会学術集会, 2017.9.30, 大阪
49. 西村俊亮, 泉 知里, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 中川義久: 左室内血栓患者に対する抗凝固療法施行後の血栓塞栓症の頻度とその予測因子について. 第21回日本心不全学会学術集会, 2017.10.13, 秋田
50. Kondo H, Amano M, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Tamura T, Izumi C, Nakagawa Y: Prognostic Impact of Sleep Disordered Breathing in Patients with Acute Decompensated Heart Failure. 第21回日本心不全学会学術集会, 2017.10.13, 秋田
51. 田卷庸道, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: ACE 阻害薬/アンギオテンシン受容体拮抗薬の高齢者収縮性心不全の予後への影響. 第21回日本心不全学会学術集会, 2017.10.14, 秋田
52. 榎本操一郎, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: びまん性冠動脈硬化病変を認めた若年男性のLAD 入口部CTO に対するPCI. 第29回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会, 2017.10.14, 京都
53. 大林祐樹, 西村俊亮, 山崎誠太, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: *Propionibacterium acnes* (*P. acnes*) による人工弁感染性心内膜炎 (PVE) の2例. 第124回日本循環器学会近畿地方会, 2017.11.24, 大阪
54. 濱田 周, 三宅 誠, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 心房内血流転換術後遠隔期に心不全を発症した完全大血管転位の一例. 第124回日本循環器学会近畿地方会, 2017.11.25, 大阪
55. 黒田真衣子, 田村俊寛, 坂本二郎, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 天野雅史, 西内 英, 張田健志, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: 産褥期発症の特発性冠動脈解離と考えられた急性心筋梗塞の一例. 第

30回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会, 2018.2.10, 大阪

56. Nishimura S, Izumi C, Taniguchi T¹, Morimoto T³, Miyake M, Amano M, Kuroda M, Harita T, Nishiuchi S, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Kondo H, Tamura T, Kimura T¹, Nakagawa Y: Prognostic impact of left ventricular mass regression after aortic valve replacement in patients with severe aortic stenosis. 第82回日本循環器学会学術集会, 2018.3.25, 大阪
57. 田巻庸道, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: Effects of Beta Blocker Use Prior to Admission in Patients with Acute Decompensated Heart Failure. 第82回日本循環器学会学術集会, 2018.3.25, 大阪
58. Amano M, Izumi C, Miyake M, Taniguchi T¹, Morimoto T³, Nishimura S, Kuroda M, Harita T, Nishiuchi S, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Tamura T, Kondo H, Nakagawa Y, Kimura T¹: Impact of Concomitant Tricuspid Regurgitation on Long-Term Outcomes in Patients with Severe Aortic Stenosis. 第82回日本循環器学会学術集会, 2018.3.25, 大阪

一般演題 (ポスター)

59. 黒田真衣子, 西内 英, 杉村宗典, 張田健志, 安田健治, 中野雄太, 泉 知里, 中川義久: 肺動脈起源の特徴を示した右冠動脈洞起源心室期外収縮の一例. 第29回カテーテルアブレーション関連秋季大会, 2017.7.7, 札幌
60. 田岡久嗣, 梶本明子, 後藤総介, 近藤博和, 丸岡 満, 後藤健一, 西村 理: 病状認識の低い高齢慢性心不全患者に対して理学・作業療法士協働での患者教育が有用であった一症例. 第23回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 2017.7.16, 岐阜
61. 西村俊亮, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: Primary PCI時代における急性前壁心筋梗塞後の左室内血栓形成の頻度とその予測因子について. 第65回日本心臓病学会学術集会, 2017.9.29, 大阪
62. 大林祐樹, 泉 知里, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 西内 英, 張田健志, 坂本二郎, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 中川義久: 当院における慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対する肺動脈バルーン拡張術の治療成績と治療反応前後および慢性期の右心機能について. 第65回日本心臓病学会学術集会, 2017.9.29, 大阪
63. 天野雅史, 泉 知里, 三宅 誠, 山中一朝, 中川義久: 自己弁温存大動脈基部置換術施行前の大動脈基部・弁尖計測における3D経食道心エコー図検査の有用性. 第8回日本心臓弁膜症学会, 2017.11.24, 東京
64. 西村俊亮, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 左室内血栓を合併した虚血性心筋症患者に対する抗凝固療法後の塞栓症の発症頻度とその予測因子について. 第31回日本冠疾患学会学術集会, 2017.12.15, 大阪

65. 田村俊寛, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 泉 知里, 中川 義久: 当院における冠動脈疾患合併川崎病患者の長期予後. 第31回日本冠疾患学会学術集会, 2017.12.15, 大阪
66. 今中雅子, 榎本操一郎, 布木誠之, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 坂本二郎, 西内英, 張田健志, 田卷庸道, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉 知里, 中川義久: 経皮的冠動脈インターベンション後に橈骨動脈仮性瘤を合併した3例. 第31回日本冠疾患学会学術集会, 2017.12.15, 大阪
67. 黒田真衣子, 榎本操一郎, 田村俊寛, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 天野雅史, 坂本二郎, 田卷庸道, 三宅 誠, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 冠動脈 de novo 病変に対する drug-coated balloon (SeQuent Please) の中期成績. 第31回日本冠疾患学会学術集会, 2017.12.16, 大阪
68. 山崎誠太, 中川義久, 泉 知里, 近藤博和, 田村俊寛, 三宅 誠, 榎本操一郎, 田卷庸道, 坂本二郎, 天野雅史, 黒田真衣子, 西村俊亮, 今中雅子, 布木誠之, 大林祐樹: 胃癌手術前後に Cypher very late stent thrombosis を二度発症した一例. 第31回日本冠疾患学会学術集会, 2017.12.16, 大阪
69. 布木誠之, 田村俊寛, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 当院に於ける ST 上昇型左主幹部急性心筋梗塞の長期成績. 第31回日本冠疾患学会学術集会, 2017.12.16, 大阪
70. 大林祐樹, 田村俊寛, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 西内 英, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: PCPS を装着した急性心筋梗塞3症例に合併した後天性フォンウィルブランド病. 第31回日本冠疾患学会学術集会, 2017.12.16, 大阪
71. 榎本操一郎, 山崎誠太, 布木誠之, 大林祐樹, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 天野雅史, 坂本二郎, 田卷庸道, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 当院におけるステント内再狭窄に対する Drug-coated balloon の治療成績. 第31回日本冠疾患学会学術集会, 2017.12.16, 大阪
72. 岩佐精志, 後藤総介, 上田裕之, 梅本旬男, 丹生淳子, 田卷庸道, 中川義久, 山中一朗, 岡本 敦, 鹿尾大喜, 岩見里帆, 近藤博和: AMI に伴う VSP に対してパッチ閉鎖術および CABG 術後, 運動耐容能が著しく改善した症例—外来心リハの関わり—. 日本心臓リハビリテーション学会第3回近畿地方会, 2018.2.17, 神戸
73. Sakamoto J, Yamasaki S, Obayashi Y, Fuki M, Imanaka M, Kuroda M, Nishimura S, Amano M, Nishiuchi S, Harita T, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Tamura T, Kondo H, Izumi C, Nakagawa Y: The Follow-up of Cardiovascular Complication of Patients During Chemotherapy for Breast Cancer (at the Viewpoint of Cardio Oncology). 第82回日本循環器学会学術集会, 2018.3.23, 大阪
74. Obayashi Y, Izumi C, Yamasaki S, Fuki M, Imanaka M, Kuroda M, Nishimura S,

Amano M, Harita T, Nishiuchi S, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Tamura T, Kondo H, Nakagawa Y: Discrepancy between the Actual Management and the Guidelines for Severe Mitral Regurgitation. 第82回日本循環器学会学術集会, 2018.3.24, 大阪

75. Kuroda M, Nishiuchi S, Harita T, Yamasaki S, Obayashi Y, Fuki M, Imanaka M, Nishimura S, Amano M, Sakamoto J, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Tamura T, Kondo H, Izumi C, Nakagawa Y: Comparing Outcomes of Box Isolation versus Conventional Pulmonary Vein Isolation for Atrial Fibrillation. 第82回日本循環器学会学術集会, 2018.3.24, 大阪

受賞

76. 黒田真衣子, 榎本操一郎, 田村俊寛, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 天野雅史, 西内 英, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 三宅 誠, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: 気管支鏡検査中に発症した全身空気塞栓症の一例. 第124回日本循環器学会近畿地方会 優秀賞, 2017.11.25, 大阪
77. 美馬 響, 大林祐樹, 山崎誠太, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 特発性好酸球增多症に合併した好酸球性心筋炎に対してステロイド療法を施行した一例. 第124回日本循環器学会近畿地方会・学生・研修医セッション優秀賞, 2017.11.25, 大阪

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 中川義久: 生体吸収性スキャフォールドと金属製 DES をめぐる最新の話. 第335回循環器画像技術研究会, 2017.5.20, 東京
2. 中川義久: 日本人を対象としたコホート研究から残された問題点を考える. 第25回 Cardiovascular Consensus and Controversy Conference, 2017.6.22, 大阪
3. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久: 治療困難例から学ぶ電気生理学所見. EP スキルアップセミナー 2017, 2017.8.5, 京都
4. 田村俊寛: 当院における若年性虚血性心疾患の特徴. K-PCI, 2017.11.9, 大阪
5. 泉 知里: 症例から学ぶ心不全の診断・治療における心エコーの活用法. 岐阜ドプラ・心エコー研究会, 2017.11.25, 岐阜
6. 天野雅史: 大動脈弁狭窄症～心エコー図検査による重症度診断とピットフォール～. 水都循環器疾患カンファレンス, 2017.12.15, 京都
7. 田村俊寛: 当院における TAVI 治療. SYNERGY healing 講演会, 2017.12.8, 京都
8. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久: 遺伝性不整脈と臨床診療. Cardiovascular Meeting, 2018.1.23, 奈

良

9. 泉 知里：症例から学ぶ感染性心内膜炎の診断・治療：チーム医療の重要性. Sayama 心エコー図カンファレンス, 2018.1.27, 大阪
10. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久：心原性塞栓症予防とカテーテルアブレーション. EAENA アブレーションライブ2018, 2018.3.10, 奈良

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

11. 泉 知里：心サルコイドーシスにおける画像診断. 第3回日本心筋症研究会, 2017.4.22, 岐阜
12. 中川義久：心筋梗塞の診断と治療法の変遷, 語り部からの伝言. 第37回心筋梗塞研究会特別企画シンポジウム, 2017.7.1, 東京
13. 泉 知里：診断に苦慮した症例. 第9回ストラクチャークラブ・ジャパン 近畿・中国地方会, 2017.9.9, 高松（香川）
14. 三宅 誠：ACHD, Senning 術後. 日本成人先天性心疾患学会 第17回成人先天性心疾患セミナー, 2017.10.15, 吹田（大阪）
15. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久：大動脈弁置換術後の大動脈弁下へのアプローチ. Interventionist vs Ablationist Conference, 2017.10.20, 奈良
16. 三宅 誠：TR のエコー診断. ストラクチャークラブジャパン ライブデモンストレーション2017, 2017.11.5, 博多
17. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久：心房細動合併心不全 CRT が先かアブレーションが先か. Kansai Young Cardiologists' club, 2017.11.29, 京都

一般演題（口演）

18. 布木誠之, 田村俊寛：超重症大動脈弁狭窄症に対して CoreValve 留置時に順行性の pop-out を生じた一例. K-TAVI, 2017.4.7, 大阪
19. 黒田真衣子, 榎本操一郎, 田村俊寛, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 天野雅史, 西内 英, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 三宅 誠, 近藤博和, 泉知里, 中川義久：複数の imaging modality により distal protection のを考慮した2症例. The 34th Live Demonstration in KOKURA, 2017.5.13, 北九州（福岡）
20. 榎本操一郎, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久：自己弁温存大動脈基部置換術後の慢性期に冠動脈入口部狭窄を来した一例. K-PCI カンファレンス, 2017.5.25, 大阪
21. 田卷庸道, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 天野雅

- 史，張田健志，西内 英，坂本二郎，榎本操一郎，三宅 誠，田村俊寛，近藤博和，泉知里，中川義久：急性非代償性心不全患者の退院時うっ血所見による再入院の予測．第8回京都循環器内科カンファレンス，2017.5.27，京都
22. 大林祐樹，田村俊寛，山崎誠太，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，天野雅史，西内 英，張田健志，坂本二郎，田卷庸道，榎本操一郎，三宅 誠，近藤博和，泉知里，中川義久：ASD，VSD，PDAに合併したEisenmenger症候群に対して マシテンタンを使用した一例．天理肺高血圧症講演会，2017.6.8，天理
23. 西内 英，山崎誠太，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，天野雅史，張田健志，坂本二郎，田卷庸道，榎本操一郎，三宅 誠，近藤博和，田村俊寛，泉知里，中川義久：左房BOX隔離中の所見から考察する左房異方向性伝導．EAENA 2017，2017.6.9，奈良
24. 天野雅史，泉 知里，三宅 誠，岡谷 萌，大谷祐哉，阿部梨栄，松谷勇人，橋和田須美代，桑野和代，山崎誠太，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，張田健志，西内 英，坂本二郎，田卷庸道，榎本操一郎，田村俊寛，近藤博和，中川義久：左室収縮不全を伴う重症大動脈弁狭窄症に僧帽弁逆流症を合併した一例．第3回負荷心エコー図研究会，2017.6.10，大阪
25. 坂本二郎，田村俊寛：大動脈弁置換術後遠隔期に急性心不全を発症した症例．鴨川カンファレンス，2017.6.14，京都
26. 三宅 誠，吉村真一郎，宮崎 文，廣瀬圭一，土井 拓，山中一朗，山崎誠太，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，天野雅史，張田健志，西内 英，坂本二郎，田卷庸道，榎本操一郎，田村俊寛，近藤博和，泉 知里，中川義久：心房内血流転換後遠隔期に心不全を発症した完全大血管転位の1例．第1回まほろばACHD談話会，2017.6.17，天理
27. 近藤博和：当院におけるトルバプタンの使用経験—TRに伴う右心不全の症例．第4回Network Meeting，2017.6.27，奈良
28. 西内 英，山崎誠太，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，天野雅史，張田健志，坂本二郎，田卷庸道，榎本操一郎，三宅 誠，近藤博和，田村俊寛，泉知里，中川義久：意識消失の原因が複数あり診断治療に難航した症例．大阪木曜カンファレンス，2017.6.29，大阪
29. 黒田真衣子，田卷庸道，山崎誠太，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，西村俊亮，天野雅史，西内 英，張田健志，坂本二郎，榎本操一郎，三宅 誠，近藤博和，田村俊寛，泉知里，中川義久：心不全における β 遮断薬の役割．第14回やまと循環器連携懇話会，2017.7.14，奈良
30. 西村俊亮，山崎誠太，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，天野雅史，張田健志，西内 英，坂本二郎，田卷庸道，榎本操一郎，三宅 誠，田村俊寛，近藤博和，泉知里，中川義久：アクネ菌による人工弁心内膜炎の2例．第121回UCG談話会，2017.7.15，大阪
31. 西内 英，山崎誠太，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，天野雅

- 史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久: 最近の心房細動治療にまつわるエトセトラ. 若手医師循環器フォーラム2017, 2017.8.3, 奈良
32. 榎本操一郎, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: BPA~これまでの知見と low-volume hospital である当院の治療成績. KYOTO pulmonary embolism conference, 2017.9.7, 京都
33. 西内 英, 張田健志, 黒田真衣子, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 天野雅史, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久, 穂山正弥, 杉山晴彦, 中野雄太, 安田健治, 杉村宗典: Leftward posterior nodal extension への通電により同時に誘発性が低下した typical/atypical AVNRT 併発症例. 第6回九州関西3会合同カンファレンス, 2017.9.14, 横浜
34. 榎本操一郎, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: ステント留置困難な左回旋枝#11病変に対して DCB 治療を行った2例. DCB summit in Nara, 2017.9.15, 奈良
35. 榎本操一郎, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: 治療に難渋した膝窩動脈 CTO の一例. 第2回末梢動脈・足病懇話会, 2017.9.28, 京都
36. 天野雅史, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: この僧帽弁逆流をどうする?. 大阪木曜カンファレンス, 2017.10.12, 大阪
37. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久: Node-ventricular accessory pathway を伴った typical AVNRT. 第6回 Osaka leverage heart rhythm conferenece, 2017.10.14, 大阪
38. 大林祐樹, 田村俊寛, 山崎誠太, 今中雅子, 布木誠之, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 西内 英, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 泉知里, 中川義久, 阪口仁寿, 山中一朗: 僧帽弁機械弁と大動脈弁輪が近接した一例. ストラクチャークラブ・ジャパン ライブデモンストレーション2017, 2017.11.4, 福岡
39. 坂本二郎, 田村俊寛, 大林祐樹, 三宅 誠, 泉 知里, 中川義久, 阪口仁寿, 山中一朗: TAVI 弁留置直後に stunning が生じた1例. ストラクチャークラブ・ジャパン ライブデモンストレーション2017, 2017.11.5, 福岡
40. 坂本二郎, 田村俊寛: 冠動脈疾患合併川崎病患児の1例. 第6回 K-PCI カンファレンス, 2017.11.9, 大阪
41. 榎本操一郎, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野

- 雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: 治療に難渋した#4 PD/PL 分岐部を culprit とする高齢 STEMI 症例. PAC 17 第 3 回 Pan-Pacific Primary Angioplasty Conference 2017, 2017.11.17, 東京
42. 田村俊寛: 急性冠症候群に対して冠動脈造影中にショックを呈した一例. PAC 17 第 3 回 Pan-Pacific Primary Angioplasty Conference 2017, 2017.11.18, 東京
43. 田村俊寛: 急性冠症候群に対して冠動脈造影後にショックを呈した一例. 第20回鴨川 Intervention Conference, 2017.11.29, 京都
44. 西村俊亮, 田村俊寛, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 天野雅史, 大西尚昭, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: SES 留置後約 7 年の経過で 2 度の超遅発性ステント血栓症を生じた一例. 奈良若草山 Intervention conference, 2017.12.1, 奈良
45. 張田健志: DSG 2 遺伝子に変異を認めた不整脈源性右室心筋症の一家系. 第 7 回奈良県不整脈臨床カンファレンス, 2017.12.16, 奈良
46. 西村俊亮, 泉 知里, 日村好宏¹⁾, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 中川義久: 拡張型心筋症に対する β 遮断薬開始後の長期予後ならびに左室機能の経時変化について—左室機能再増悪の頻度と 123 I—MIBG 心筋シンチグラフィの有用性—. 第16回京都心血管疾患フォーラム, 2018.1.6, 京都
47. 大林祐樹, 西村俊亮, 山崎誠太, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: *Propionibacterium acnes* による人工弁感染性心内膜炎の 2 例. 第16回京都心血管疾患フォーラム, 2018.1.6, 京都
48. 今中雅子, 田卷庸道, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 西村俊亮, 黒田真衣子, 天野雅史, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉知里, 中川義久: 拡張型心筋症による重症心不全の 1 症例. 第 2 回奈良若手 HF ネットワーク, 2018.1.27, 奈良
49. 山崎誠太, 天野雅史, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 張田健志, 西内 英, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久: 心臓限局性サルコイドーシスの診断基準を満たし, ステロイド治療を開始するも, 直後に突然死を来した一例. 第14回弁膜症・心筋症研究会, 2018.2.17, 大阪
50. 田村俊寛: Ultimaster の使用経験から見る至適病変. Ultimaster 講演会, 2018.3.2, 京都
一般演題 (ポスター)
51. 西村俊亮, 田村俊寛, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 天野雅史, 大西尚昭, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: Optimo® を用いて PTA を施行した 右外腸骨動脈および左総腸骨動脈慢性完

全閉塞の一例. Complex Peripheral Angioplasty Conference 2017, 2017.11.25, 豊橋 (愛知)

受賞

52. 西内 英, 張田健志, 黒田真衣子, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 天野雅史, 坂本二郎, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久, 穂山正弥, 杉山晴彦, 中野雄太, 安田健治, 杉村宗典: Leftward posterior nodal extension への通電により同時に誘発性が低下した typical/atypical AVNRT 併発症例. 第34回京滋奈良ハートリズム研究会 優秀演題賞, 2017.5.27, 京都
53. 西内 英, 張田健志, 黒田真衣子, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 西村俊亮, 天野雅史, 坂本二郎, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久, 穂山正弥, 杉山晴彦, 中野雄太, 安田健治, 杉村宗典: 左房前壁の広範囲低電位領域が複数の心房頻拍に関与した Bentall・僧帽弁形成術後心不全症例. 第35回京滋奈良ハートリズム研究会 優秀演題賞, 2017.10.28, 京都

◇その他の講演

1. 中川義久: 冠動脈疾患2次予防における脂質管理の重要性. Hyperlipidemia symposium, 2017.4.1, 京都
2. 泉 知里: TR新時代・診断・治療の変遷 内科医が診る最近の TR.Heart Valve Conference, 2017.4.8, 大阪
3. 泉 知里: 高齢心房細動例でみられる高度 TR—診断・治療の現状と問題点— 4th 九州弁膜症カンファレンス, 2017.5.20, 長崎
4. 田村俊寛: HOCM に対する PTSMA. 循環器疾患 Conference, 2017.6.7, 京都
5. 泉 知里: 大動脈弁狭窄症の診断と治療: 最近の話題. 高知心エコー研究会, 2017.6.9, 高知
6. 中川義久: 抗凝固薬と抗血小板薬の実践的使用法. 第36回北野ハートセミナー, 2017.6.10, 大阪
7. 田村俊寛: 閉塞性肥大型心筋症 (HOCM) に対する PTSMA. 若草山心エコーセミナー, 2017.6.22, 奈良
8. 泉 知里: 機能性三尖弁逆流: どの時点で手術すべきか?. 第1回 通天閣ハートカンファレンス, 2017.6.28, 大阪
9. 泉 知里: 治療 (回復) 可能な心筋疾患 心エコーによる心サルコイドーシス治療のガイダンス. 日本心エコー学会第26回夏期講習会, 2017.7.23, 神戸
10. 田村俊寛: 心臓疾患 (成人) の解剖と診療. 日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 第10回認定講習会, 2017.7.29, 東京
11. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久: 心原性塞栓症の予防と心房細動に対するカテーテル治療の位置づけ. 奈良地区医師会学術講演, 2017.8.1, 奈良
12. 中川義久: 今日で解決! 抗凝固薬と抗血小板薬の実践的使用法. Sendai PTCA

Network 血栓症セミナー, 2017.8.4, 仙台 (宮城)

13. 中川義久：君にもわかる，私もわかった！ エビデンス構築のための統計基礎知識．富山県臨床研修病院連絡協議会 初期研修医スキルアップセミナー，2017.8.10，砺波(富山)
14. 泉 知里：心房細動に伴う機能性三尖弁閉鎖不全症の診断と治療：現状と問題点．第3回昭和大学江東豊洲心血管カンファレンス，2017.9.2，東京
15. 近藤博和，下村大樹，中川義久：当院における DOAC 内服患者の凝固検査と血中濃度の検討．抗凝固療法について考える—DOAC 抗 Xa 活性について—，2017.10.5，天理
16. 中川義久：君にもわかる，私もわかった！ おもしろい心電図教室．Complex Cardiovascular Therapeutics 2017，2017.10.28，神戸
17. 張田健志：植え込み型デバイスの発展とその恩恵．共に見る不整脈・心房細動治療，2017.11.4，奈良
18. 中川義久：PCI 施行医が知っておくべき生理学の基礎．伊勢志摩ライブ 2017，2017.11.11，松阪 (三重)
19. 中川義久：天理よろづ相談所病院循環器内科の目指す病診連携．奈良東地区病診連携有志の会，2017.11.11，奈良
20. 中川義久：君にもわかる，私もわかった！エビデンス構築のための統計基礎知識．第15回新 SONES 会，2017.11.16，大阪
21. 張田健志：心房頻拍を伴った 拡張相肥大型心筋症の一例．心不全講演会，2017.11.22，天理
22. 山崎誠太，天野雅史，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，張田健志，西内 英，坂本二郎，田巻庸道，榎本操一郎，三宅 誠，近藤博和，田村俊寛，泉知里，中川義久：左室収縮不全を伴う 心房細動の一例 収縮不全の原因は？ 治療は？．天神京循環器セミナー2017，2017.11.25，大阪
23. 張田健志：地域で取り組む不整脈診療．天理地区医師会定例会講演会，2017.11.25，天理
24. 中川義久：PCI 施行医が知っておくべき DAPT をめぐる最新の話．X-pert Forum 東京多摩，2017.11.29，立川 (東京)
25. 中川義久：市中病院で臨床研究を行い，論文を執筆する意味と方法．東三河ステップアップ講演会，2017.11.30，豊橋 (愛知)
26. 泉 知里：感染性心内膜炎の診断と治療：症例から学ぶチーム医療の重要性．TAKAO de Cardiology，2017.12.7，東京
27. 泉 知里：心不全を極める：心不全患者における右室機能．日本心エコー学会第22回冬期講習会，2018.1.20，大阪
28. 泉 知里：ミニシンポジウム2018：大動脈弁閉鎖不全症 AR 術後のエコー．日本心エコー学会第22回冬期講習会，2018.1.21，大阪
29. 泉 知里：心エコーで診る心筋症．Cardiovascular meeting，2018.1.23，奈良
30. 坂本二郎：がんと静脈血栓塞栓症～Onco-Cardiology について～．宇陀地区医師会学

術講演会，2018.1.27，宇陀（奈良）

31. 田村俊寛：PCI テクニック．第13回日本 PCI フェローコース，2018.2.3，横浜
32. 榎本操一郎，山崎誠太，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，天野雅史，張田健志，西内 英，坂本二郎，田卷庸道，三宅 誠，田村俊寛，近藤博和，泉知里，中川義久：PCI のための血管内イメージング読影テクニック．第13回日本 PCI フェローコース，2018.2.4，横浜
33. 榎本操一郎，山崎誠太，大林祐樹，布木誠之，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，天野雅史，張田健志，西内 英，坂本二郎，田卷庸道，三宅 誠，田村俊寛，近藤博和，泉知里，中川義久：トラブルシューティング．第13回日本 PCI フェローコース，2018.2.4，横浜
34. 田村俊寛：PCI トラブルシューティング．第13回日本 PCI フェローコース，2018.2.4，横浜
35. 中川義久：教育病院での循環器診療の取り組み．第194回 Yokohama Cardiac Seminar，2018.2.7，横浜
36. 近藤博和：循環器疾患と睡眠呼吸障害—取り組みと課題について—．循環器診療地域連携カンファレンス，2018.2.8，天理
37. 張田健志：地域で取り組む不整脈診療—心房細動を中心に—．循環器診療地域連携カンファレンス，2018.2.8，天理
38. 田村俊寛：閉塞性動脈硬化症に対するカテーテル治療．宇陀地区病診連携カンファレンス，2018.2.17，宇陀（奈良）
39. 中川義久：PCI 時代の抗血栓療法を考える，心房細動合併患者への対応．直轄抗凝固療法学術講演会，2018.2.23，直方（福岡）

◇院内集談会

1. 今中雅子：PE の考え方．Resident Coffee Break，2017.8.29，西病棟 4 階会議室

◇一般向け

（雑誌・書籍）

1. 中川義久：【臨床研究は如何，そして発表と論文化】研究プランの構築，Coronary Intervention 2017；13(2)：18-21.
2. 中川義久：書評 —西原崇創 著—患者の声から理解する—心房細動診療の見方・考え方，Medicina 2017；54(6)：847.
3. 中川義久：【総合内科医の必修臨床問題182問】循環器／（Question 37）56歳の女性主訴「胸痛」，（Question 38）62歳の男性 主訴「胸痛」，（Question 39）84歳の女性主訴「胸痛」，Medicina 2017；54（4増刊）：91-96.
4. 中川義久：【3分で押さえる！新人ナース必見 マンガ de 図解 循環器疾患】虚血性心疾患（狭心症・急性心筋梗塞），ハートナーシング 2017；30(5)：442-447.
5. 中川義久：【循環器疾患薬物療法 Trends&Topics 2017】虚血性心疾患 虚血性心疾患患者において抗血小板薬を上手に使うコツ，Mebio 2017；34(8)：18-22.
6. 中川義久：【自信をもって対応する—虚血性心疾患】虚血性心疾患を見逃さないための

- 診断法 急性冠症候群の冠動脈造影所見の読影法, *Medicina* 2017; 54(11): 1798-1799.
7. 中川義久：私が最も影響を受けた論文, *ICUとCCU* 2017; 41(9): 585-87.
 8. 中川義久：【抄録・スライド・プレゼンテーションのコツ】症例プレゼンテーションのコツ, *消化器外科* 2017; 40(12): 1655-1662.
 9. 中川義久：よく使う日常治療薬の正しい使い方 狭心症治療薬の正しい使い方 使用目的を明確に考えよう, *レジデントノート* 2018; 19(15): 2657-2660.
 10. 泉 知里：【自信をもって対応する一虚血性心疾患】虚血性心疾患を見逃さないための診断法 虚血性心疾患診断における心エコーの役割, *Medicina* 2017; 54(11): 1790-1793.
 11. 泉 知里：【感染性心内膜炎のマネジメント・最新の動向】4. 感染性心内膜炎の診断—病歴・症状・身体所見・検査所見・画像診断—, *化学療法の領域* 2018; 34(2): 241-248.
 12. 坂本二郎：【3分で押さえる！新人ナース必見 マンガ de 図解 循環器疾患】心膜・心筋疾患 (心タンポナーデ・たこつぼ心筋症), *ハートナーシング* 2017; 30(5): 494-498.
 13. 坂本二郎, 泉 知里：【経食道心エコー図法 Update 2017】感染性心内膜炎診断での役割, *心エコー* 2017; 18(10): 996-1003.
 14. 西村俊亮：【3分で押さえる！新人ナース必見 マンガ de 図解 循環器疾患】大動脈弁疾患, *ハートナーシング* 2017; 30(5): 448-453.
- (講演)
15. 近藤博和：心臓病について. 第47回健康保健教育講座 (道と医療の集い), 2017.6.3, 大阪
 16. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久：心房細動カテーテル治療の有用性と至適症例について. 第3回けいはんな地区病診連携の会, 2017.7.1, 奈良
 17. 近藤博和：狭心症・心筋梗塞の治療と予防. 天理市市民公開講座, 2017.7.30, 天理
 18. 田卷庸道：心臓病を防ぐ—高血圧と脂質異常症の話. 天理市市民公開講座, 2017.7.30, 天理
 19. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久：時期を逃さない心房細動の治療～いつどのように～. 第1回大和まほろば医療連携の会, 2017.9.9, 奈良
 20. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久：地域で診る不整脈診療. 近畿エリアウェブセミナー2017, 2017.10.24, 奈良
 21. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅

史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久: 様子見で大丈夫ですか? その期外収縮. 共に見る不整脈・心房細動治療, 2017.11.4, 奈良

22. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久: 高周波通電を選択する理由. 第6回泉州不整脈勉強会, 2018.2.17, 大阪

23. 西内 英, 山崎誠太, 大林祐樹, 布木誠之, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 天野雅史, 張田健志, 坂本二郎, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉知里, 中川義久: 心原性塞栓症を予防するための診療 期外収縮から心房細動まで. 奈良抗凝固ウェブセミナー2018, 2018.3.19, 奈良

(凡例) 1 = 京都大学, 2 = 横浜市立大学, 3 = 兵庫医科大学, 4 = 和歌山医科大学, 5 = 岩手医科大学, 6 = 京都医療センター, 7 = 神戸市立医療センター中央市民病院, 8 = 国立循環器病研究センター, 9 = 日本医科大学, 10 = 滋賀医科大学, 11 = 彦根市立病院

呼吸器内科

◇書籍

1. 橋本成修, 田口善夫: 間質性肺炎の急性増悪, 気管支肺胞洗浄 (BAL) 法の手引き 改訂第3版, pp90-92, 日本呼吸器学会びまん性肺疾患学術部会, 厚生労働省難治性疾患政策研究事業びまん性肺疾患に関する調査研究班 編集, 克誠堂出版(東京), 2017

◇学術雑誌

(邦文)

1. 羽白 高: 【呼吸器疾患2】関節リウマチにおける呼吸器疾患「とりあえず抗菌薬投与」ではなく, 一段上の鑑別診断力を磨こう, *Hospitalist* 2017; 5(2): 259-269.
2. 橋本成修, 田口善夫: 【症候から考える画像診断アトラス】(第2章) 胸部の症状 真っ赤な血が出ました (咯出しました) [血痰, 咯血], *内科* 2017; 119(4): 692-695.

◇学会

(国際学会)

一般演題 (ポスター)

1. Hashimoto S, Tanaka E, Ueyama M, Terada S, Nakanishi T, Hamao N, Inao T, Kaji Y, Yasuda T, Hajiro T, Noma S, Honjo G, Kobashi Y, Abe N, Kohno H, Taguchi Y, et al: A case of pulmonary Botrytis species infection in an apparently healthy individual. American Thoracic Society International Conference 2017, 2017. 5. 24, Washington, DC (USA)

2. Nakanishi T, Ueyama M, Terada S, Hamao N, Inao T, Kaji Y, Yasuda T, Hashimoto S, Hajiro T, Tanaka E, Taguchi Y, Nishimoto Y: Long-term outcome of 53 patients with anti-Jo-1 antibody-positive interstitial lung disease. European Respiratory Society International Congress 2017, 2017. 9. 10, Milan (Italy)
3. Ueyama M, Yutani H, Terada S, Nakanishi T, Hamao N, Inao T, Kaji Y, Yasuda T, Hashimoto S, Hajiro T, Tanaka E, Taguchi Y: Usefulness of lymphocyte stimulation test against pigeon serum in management of patients with chronic hypersensitivity pneumonitis. 22nd Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology 2017, 2017. 11. 23, Sidney (Australia)
4. Inao T, Yutani H, Ueyama M, Terada S, Nakanishi T, Hamao N, Kaji Y, Yasuda T, Hashimoto S, Hajiro T, Tanaka E, Taguchi Y: The Prognosis of Acute Exacerbation of Interstitial Pneumonias with Definite UIP pattern on HRCT Depending on Their Underlying Causes. 22nd Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology 2017, 2017. 11. 25, Sidney (Australia)
5. Hajiro T, Yutani H, Ueyama M, Terada S, Nakanishi T, Hamao N, Inao T, Kaji Y, Yasuda T, Hashimoto S, Tanaka E, Taguchi Y: Clinical utility of the Dyspnea-12 questionnaire on predicting acute acute exacerbation COPD patients. 22nd Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology 2017, 2017. 11. 26, Sidney (Australia)

(国内学会)

(2016年度追加)

特別講演・教育講演

6. 田中栄作: 肺非結核性抗酸菌症の多彩な画像所見. 第92回日本結核病学会総会, 2017. 3. 23, 東京

一般演題 (口演)

7. 羽白 高, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 田中栄作, 田口善夫: 閉塞性細気管支炎の症状増悪時にネーザルハイフローセラピーが有効だった1例. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会第3回近畿支部学術集会, 2017. 6. 24, 大阪
8. 安田武洋, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: オシメルチニブにより薬剤性肺障害を生じたEGFR陽性肺癌の1例. 第106回日本肺癌学会関西支部会, 2017. 6. 24, 大阪
9. 安田武洋, 田口善夫, 田中栄作, 羽白 高, 橋本成修, 加持雄介, 稲尾 崇, 濱尾信叔, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子: クリゾチニブにより食道炎を発症したALK陽性肺癌の1例. 第119回日本結核病学会近畿地方会・第89回日本呼吸器学会近畿地方会, 2017. 7. 8, 大阪
10. 寺田 悟, 上山維晋, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎: ATLの病勢に相

関せず、自然軽快した HTLV-1 関連気管支肺胞異常症の一例. 第119回日本結核病学会近畿地方会・第89回日本呼吸器学会近畿地方会, 2017.7.8, 大阪

11. 上山維晋, 油谷英孝, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: 初回診断時にT790M変異が検出された肺癌の2例. 第119回日本結核病学会近畿地方会・第89回日本呼吸器学会近畿地方会, 2017.7.8, 大阪
12. 加持雄介, 油谷英孝, 寺田 悟, 上山維晋, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: acute fibrinous and organizing pneumonia と考えられた一例. 第119回日本結核病学会近畿地方会・第89回日本呼吸器学会近畿地方会, 2017.7.8, 大阪
13. 稲尾 崇, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: 既治療の EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対してリキッドバイオプシーを施行した症例の検討. 第119回日本結核病学会近畿地方会・第89回日本呼吸器学会近畿地方会, 2017.7.8, 大阪
14. 橋本成修, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎, 田口善夫: 潰瘍性大腸炎に対し使用した mesalazine による薬剤性肺障害の一例. 第119回日本結核病学会近畿地方会・第89回日本呼吸器学会近畿地方会, 2017.7.8, 大阪
15. 稲尾 崇, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 中村 緑, 八田和大, 大花正也, 小橋陽一郎, 他: 関節リウマチの治療中に肺クリプトコッカス症を発症した一例. 第102回日本呼吸器内視鏡学会近畿支部会, 2017.11.11, 大阪
16. 橋本成修, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: 間質性肺炎に合併した肺非結核性抗酸菌症の臨床的検討. 第48回結核・非定型抗酸菌症治療研究会, 2017.12.3, 東京
17. 寺田 悟, 油谷英孝, 上山維晋, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎: 長期間の経過観察中にトリコスポロン抗体が陽性化した慢性過敏性肺臓炎の1例. 第90回日本呼吸器学会近畿地方会・第120回日本結核病学会近畿地方会, 2017.12.16, 大阪

一般演題 (ポスター)

18. 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之: 当院におけるハト血清リンパ球刺激試験陽性の間質性肺炎についての検討. 第57回日本呼吸器学会学術講演会, 2017.4.21, 東京
19. 中西智子, 上山維晋, 寺田 悟, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 西本優子, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎, 田口善夫: 抗 Jo-1 抗体陽性の特発性間質性肺炎と皮膚筋炎/多発筋炎関連間質性肺炎における臨床的検討. 第57回日本呼吸器学会学術講演会, 2017.4.23, 東京
20. 加持雄介, 中西智子, 寺田 悟, 上山維晋, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 油谷英孝, 安田武洋,

- 橋本成修, 羽白 高: 非 HIV ニューモシスチス肺炎における BAL 所見の検討. 第40回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2017.6.9, 長崎
21. 安田武洋, 田口善夫, 田中栄作, 羽白 高, 橋本成修, 加持雄介, 稲尾 崇, 濱尾信叔, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 本庄 原, 小橋陽一郎: 当院における EGFR 遺伝子変異陽性肺癌に対する再生検例の検討. 第40回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2017.6.10, 長崎
 22. 中西智子, 上山維晋, 寺田 悟, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 西本優子, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎, 田口善夫: 当院で経験した *Schizophyllum commune* によるアレルギー性気管支肺真菌症の3例. 第40回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2017.6.10, 長崎
 23. 橋本成修, 田中栄作, 油谷英孝, 田川竣介, 相山佑樹, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 野間恵之, 田口善夫: 間質性肺炎に合併した肺 MAC 症治療後に発症した肺 *Mycobacterium massiliense* 症の一例. 第90回日本呼吸器学会近畿地方会・第120回日本結核病学会近畿地方会, 2017.12.16, 大阪
 24. 安田武洋, 油谷英孝, 田川竣介, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 相山佑樹, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 藤田久美, 本庄 原, 小橋陽一郎, 野間恵之: オシメルチニブ奏功中に T 790 M 陰性の胸膜病変の増悪により両下肢麻痺を来した1例. 第90回日本呼吸器学会近畿地方会・第120回日本結核病学会近畿地方会, 2017.12.16, 大阪
 25. 加持雄介, 油谷英孝, 寺田 悟, 上山維晋, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之, 藤田久美, 本庄 原, 小橋陽一郎: 両側顎下腺腫大と肺病変を呈した IgG 4 関連疾患の一例. 第90回日本呼吸器学会近畿地方会・第120回日本結核病学会近畿地方会, 2017.12.16, 大阪
 26. 稲尾 崇, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 小橋陽一郎: Nivolumab 投与後に薬剤性肺障害を発症した肺腺癌の一例. 第90回日本呼吸器学会近畿地方会・第120回日本結核病学会近畿地方会, 2017.12.16, 大阪
 27. 上山維晋, 油谷英孝, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: オシメルチニブによる薬剤性肺障害後に間欠投与にて再投与可能であった1例. 第90回日本呼吸器学会近畿地方会・第120回日本結核病学会近畿地方会, 2017.12.16, 大阪
 28. 中西智子, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 西本優子, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎, 田口善夫: 健康成人女性に発症した *Schizophyllum commune* による fungus ball の1例. 第90回日本呼吸器学会近畿地方会・第120回日本結核病学会近畿地方会, 2017.12.16, 大阪

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 橋本成修：特発性間質性肺炎 診断と治療の手引き 第3版 改訂のポイント. 第1回奈良びまん性肺疾患カンファレンス, 2017.4.14, 奈良
2. 橋本成修：特発性肺線維症の治療ガイドライン2017. 第2回奈良びまん性肺疾患カンファレンス, 2017.9.29, 奈良

一般演題 (口演)

3. 寺田 悟, 田口善夫：症例提示. 第1回奈良びまん性肺疾患カンファレンス, 2017.4.14, 奈良
4. 中西智子, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫：症例1 75歳女性. 第1回奈良びまん性肺疾患カンファレンス, 2017.4.14, 奈良
5. 寺田 悟, 上山維晋, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎：VATS 下肺生検の数年後に診断のついたびまん性肺疾患の一例. 第147回びまん性肺疾患研究会, 2017.5.27, 大阪
6. 上山維晋, 油谷英孝, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫：当院におけるハト血清リンパ球刺激試験陽性・陰性例の比較検討. NPO 法人西日本呼吸器内科医療推進機構 平成29年度夏季学術集会, 2017.7.29, 大津 (滋賀)
7. 寺田 悟, 田口善夫：症例提示. 第2回奈良びまん性肺疾患カンファレンス, 2017.9.29, 奈良
8. 中西智子, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫：症例1 59歳男性. 第2回奈良びまん性肺疾患カンファレンス, 2017.9.29, 奈良
9. 中西智子, 上山維晋, 寺田 悟, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 西本優子, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎：抗Jo-1抗体陽性の特発性間質性肺炎と多発性筋炎／皮膚筋炎関連間質性肺炎における長期予後の比較. 平成29年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業 (難治性疾患政策 研究事業) びまん性肺疾患に関する調査研究班 第2回班会議, 2017.12.2, 東京
10. 中西智子, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 土橋直史, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫：N. brasiliensis による播種性ノカルジア症の一例. 第33回奈良県感染症研究会, 2018.1.27, 奈良
11. 上山維晋, 油谷英孝, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫：慢性過敏性肺炎におけるハト血清リンパ球刺激試験の有用性に関する検討. 第6回びまん性肺疾患フォーラム, 2018.2.2, 奈良
12. 中西智子, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋,

橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 西本優子, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎: 抗 Jo-1 抗体陽性の特発性間質性肺炎と多発性筋炎/皮膚筋炎関連間質性肺炎における長期予後の比較. NPO 法人西日本呼吸器内科医療推進機構第13期総会, 2018.2.24, 京都

◇その他の講演

1. 田口善夫: 間質性肺炎の診断と治療の実際. Respiratory Meeting in NARA, 2017.4.1, 奈良
2. 羽白 高: 臨床における抗線維化薬治療・抗線維化薬開始のタイミングを考える. IPF のトータルマネジメント座談会, 2017.4.29, 大阪
3. 田口善夫: 肺癌治療における薬剤性肺障害を考える. Lung Cancer Meeting in Osaka, 2017.5.26, 大阪
4. 田口善夫: IPF どう診断し治療するか?. WEB 講演会, 2017.8.9, 東京
5. 稲尾 崇, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: 当科における nab-PTX の使用経験. 奈良癌治療講演会, 2017.9.1, 天理
6. 羽白 高: 成人喘息の实地臨床における LAMA の位置づけ. 奈良呼吸器アレルギーセミナー, 2017.9.30, 奈良
7. 橋本成修, 田中栄作, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 林田雅彦, 野間恵之, 小橋陽一郎, 田口善夫: 当院で経験した抗 IFN- γ 抗体陽性播種性非結核性抗酸菌症の 3 例. 第14回奈良県感染症診療フォーラム, 2017.9.30, 奈良
8. 田口善夫: 呼吸器疾患患者に 2 つの肺炎球菌ワクチンを接種する意義について—当院の事例を踏まえて—. 滋賀フォーラム, 2017.10.26, 大津 (滋賀)
9. 田口善夫: IPF どう診断する?. IPF scientific meeting in Hokkaido・Tohoku, 2017.10.28, 仙台 (宮城)
10. 橋本成修, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: 当院におけるニンテダニブ使用経験. IPF Expert Seminar, 2017.10.6, 大阪
11. 田口善夫: IPF をどう診断して, どう治療するのか?. 南大阪 Pneumonic Colloquium, 2017.11.16, 堺 (大阪)
12. 橋本成修: 实地臨床における再生検の実際. 肺癌ワークショップ in Nara, 2017.11.30, 奈良
13. 田中栄作: 非結核性抗酸菌症. TRC セミナー2017, 2017.12.2, 大阪
14. 田口善夫: IPF の臨床を現場から考える. 第 4 回北九州呼吸器急性期セミナー, 2017.12.7, 北九州 (福岡)
15. 橋本成修: 当院での肺癌診断における放射線科との連携. 奈良個別化診断治療セミナー, 2017.12.8, 奈良
16. 羽白 高: 肺癌治療選択のためのバイオマーカーと实地臨床. 奈良県臨床検査技師会病

理細胞部門勉強会, 2017.12.9, 奈良

17. 羽白 高: 一般医のための COPD 診療のエッセンス. 病病連携学術講演会, 2017.12.19, 奈良
18. 田口善夫: 知って得する呼吸器臨床のポイント. 南奈良医療センター病診連携 呼吸器疾患セミナー, 2017.12.21, 五條 (奈良)
19. 羽白 高: ICS/LABA の効果が乏しいときに考慮する 3つのポイント. プライマリーケア医のための呼吸器疾患勉強会, 2018.2.8, 奈良

◇院内集談会

1. 羽白 高: 看護の現場で役立つ呼吸器系解剖の基礎知識. 呼吸器系院内勉強会, 2017.4.24, 西病棟一階会議室
2. 羽白 高: リンクナースのための酸素療法の ABC. 呼吸器系院内勉強会, 2017.7.12, 西病棟一階会議室
3. 加持雄介: 肺炎球菌感染症. 院内感染対策講習会, 2017.9.28, 外来診療棟 5階講堂
4. 寺田 悟: 気管支鏡検査の適応と評価. Resident coffee break, 2017.11.14, 西病棟 4階会議室
5. 中西智子: 結核・IGRA 検査 IGRA 検査をいつ測ってどう対応する?. 院内感染症対策講習会, 2018.1.23, 外来診療棟 5階講堂
(2016年度追加)
6. 羽白 高: ナースのための COPD 診療のエッセンス. 呼吸器系院内勉強会, 2017.1.16, 西病棟一階会議室

内 分 泌 内 科

◇書 籍

1. 林野泰明: アドヒアランスに関連する要因, 薬剤へのアドヒアランスを高める方法, 効果につなげる薬物治療アドヒアランスの改善 ~残薬問題への処方箋~, pp10-36, 石井 均 編集, 医薬ジャーナル社 (大阪), 2017

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

1. Kuwata H¹, Okamura S, Hayashino Y, Tsujii S, Ishii H¹: Serum uric acid levels are associated with increased risk of newly developed diabetic retinopathy among Japanese male patients with type 2 diabetes: A prospective cohort study (diabetes distress and care registry at Tenri [DDCRT 13]), Diabetes/Metabolism Research and Reviews 2017; 33(7): doi: 10.1002/dmrr.2905.
2. Fujita N², Yamamoto Y², Hayashino Y, Kuwata H¹, Okamura S, Iburi T, Furuya M, Kitatani M, Yamazaki S, Ishii H¹, Tsujii S, Inagaki N², Fukuhara S²: Real-life glycemic control in patients with type 2 diabetes treated with insulin therapy: A

- prospective, longitudinal cohort study (Diabetes Distress and Care Registry at Tenri [DDCRT 9]), *Journal of Diabetes Investigation* 2018 ; 9(2) : 294–302.
3. Hayashino Y, Tsujii S, Ishii H¹ : Association of diabetes therapy–related quality of life and physical activity levels in patients with type 2 diabetes receiving medication therapy : the Diabetes Distress and Care Registry at Tenri (DDCRT 17), *Acta Diabetologica* 2018 ; 55(2) : 165–173.
 4. Ohno Y², Sone M², Inagaki N², Yamasaki T², Ogawa O², Takeda Y³, Okamura S, et al : Prevalence of Cardiovascular Disease and Its Risk Factors in Primary Aldosteronism : A Multicenter Study in Japan, *Hypertension* 2018 ; 71(3) : 530–537.
 5. Imai H², Furukawa TA², Hayashi SU⁴, Goto A⁵, Izumi K⁶, Hayashino Y, Noda M⁶ : Risk perception, self–efficacy, trust for physician, depression, and behavior modification in diabetic patients, *Journal of Health Psychology* 2018 ; doi : 10.1177/1359105317718057.
 6. Kurita N⁷, Hayashino Y, Yamazaki S², Akizawa T⁸, Akiba T⁹, Saito A¹⁰, Fukuhara S² : Revisiting Interdialytic Weight Gain and Mortality Association With Serum Albumin Interactions : The Japanese Dialysis Outcomes and Practice Pattern Study, *Journal of Renal Nutrition* 2017 ; 27(6) : 421–429.
 7. Mashitani T¹, Hayashino Y, Okamura S, Kitatani M, Furuya M, Iburi T, Tsujii S, Ishii H¹ : Association between dipstick hematuria and decline in estimated glomerular filtration rate among Japanese patients with type 2 diabetes : A prospective cohort study [Diabetes Distress and Care Registry at Tenri (DDCRT 14)], *Journal of Diabetes and its Complications* 2017 ; 31(7) : 1079–1084.
 8. Ishii H¹, Hayashino Y, Akai Y¹, Yabuta M¹¹, Tsujii S : Dipeptidyl peptidase–4 inhibitors as preferable oral hypoglycemic agents in terms of treatment satisfaction : Results from a multicenter, 12–week, open label, randomized controlled study in Japan (PREFERENCE 4 study), *Journal of Diabetes Investigation* 2018 ; 9(1) : 137–145.
- (邦 文)
9. 辻井 悟 : 【新人からベテランスタッフまで説明力がアップする マスコミに負けない！「糖尿病ムンテラ」マスター 真実が伝わるエビデンスつき病態「何の症状もないんです。治療をする意味がわからない」と言う患者さんに伝えたい できるだけ早く治療を始めてほしい, *糖尿病ケア* 2017 ; 14(6) : 514–518.
 10. 野田光彦⁶, 岡本将英¹², 後藤 温⁵, 林野泰明, 峯山智佳⁶, 能登 洋¹³, 山崎勝也¹⁴, 他 : 「糖尿病受診中断対策マニュアル」の有効性についてのパイロット研究 解析結果と考察, *プラクティス* 2017 ; 34(5) : 544–550.
 11. 林野泰明 : 【糖尿病にかかわるエビデンスを理解するうえで知っておくべき質問紙法の有用性と限界】 DTR–QOL (Diabetes Therapy–Related QOL), *内分泌・糖尿病・代謝内科* 2017 ; 45(3) : 192–197.

12. 林野泰明：【糖尿病医療学の進歩—医学と患者と医療者をつなぎ、支える】糖尿病医療学基礎編 行動医学的アプローチ，糖尿病診療マスター 2017；15(8)：655-662.
13. 林野泰明：【エビデンスを2型糖尿病臨床にどう生かせばいい？—Evidence Based MedicineをReal Worldへ】糖尿病の療養指導 糖尿病の運動療法，内科 2018；121(1)：43-48.
14. 林野泰明：【J-DOIT 3, 2, 1の航跡にたどる糖尿病戦略研究—合併症・受診中断・予防への総括と展望—】2型糖尿病受診中断抑止のためのJ-DOIT 2—総括と展望，プラクティス 2019；35(2)：156-161.

◇学会

(国際学会)

一般演題 (ポスター)

1. Hayashino Y, Okamura S, Tsujii S, Ishii H¹: Proton Pump Inhibitor Use and the Risk of Declining Renal Function in Patients with Diabetes. The American Diabetes Association's 77th Scientific Sessions, 2017. 6. 11, San Diego (USA)

(国内学会)

特別講演・教育講演

2. 林野泰明：世界と日本の大規模臨床研究の現在 Diabetes Distress and Care Registry at Tenri (DDCRT). 第60回日本糖尿病学会年次学術集会，2017.5.20，名古屋
3. 岡田早未¹⁵，泉 有紀¹⁵，小鳥真司¹⁵，中川内玲子¹⁵，服部正和¹⁵，島津 章¹⁵，林野泰明，他：糖尿病足病変ハイリスク患者への外来での予防的フットケアの有効性についての長期観察研究. 第60回日本糖尿病学会年次学術集会，2017.5.20，名古屋
4. 北谷真子：入門講座1 糖尿病患者のこころと行動—変化ステージモデルを中心に—. 第4回日本糖尿病医療学学会，2017.10.8，京都

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

5. 林野泰明：医療学は何を目指すか？—医師の立場から. 第4回日本糖尿病医療学学会，2017.10.7，京都
6. 北谷真子：患者中心の取り組みに向けたチームの関わり～症例心理カンファレンスを通して見えてきたもの～. 第55回日本糖尿病学会九州地方会，2017.10.13，宮崎

一般演題 (口演)

7. 林野泰明，黒澤健太郎，高野季代子，岡村真太郎，飯降直男¹⁶，古家美幸，辻井 悟，他：高齢者糖尿病患者の実態調査. 第60回日本糖尿病学会年次学術集会，2017.5.19，名古屋
8. 松永佐澄志¹⁷，曾根博仁¹⁷，押田芳治¹⁸，林野泰明，西村理明¹⁹，田嶋尚子¹⁹：日本人2型糖尿病患者における身体活動と臨床指標との関連 JDCP study. 第60回日本糖尿病学会年次学術集会，2017.5.20，名古屋
9. 中上純子¹，小泉美幸¹，中島拓紀¹，毛利貴子¹，上嶋昌和¹，増谷 剛¹，林野泰明，他：インスリン治療患者のSelf-Efficacyに関する新たな質問表 Insulin Therapy Self-efficacy Scale (ITSS) の開発. 第60回日本糖尿病学会年次学術集会，2017.5.20，名古屋

屋

10. 増谷 剛¹, 林野泰明: 糖尿病ケアにおける ユーモアの意義. 第4回日本糖尿病医療学会, 2017.10.8, 京都
一般演題 (ポスター)
11. 林野泰明, 黒澤健太郎, 高野季代子, 岡村真太郎, 飯降直男¹⁶, 古家美幸, 北谷真子, 辻井 悟: 中枢性尿崩症のフォロー中に診断がついたランゲルハンス細胞組織球症の一例. 第90回日本内分泌学会学術総会, 2017.4.21, 京都
12. 岡村真太郎, 林野泰明, 黒澤健太郎, 高野季代子, 飯降直男¹⁶, 古家美幸, 北谷真子, 辻井 悟, 他: 成長ホルモン補充療法を行っている長期維持透析中の重症成人成長ホルモン分泌不全症の一例. 第90回日本内分泌学会学術総会, 2017.4.21, 京都
13. 岡村真太郎, 林野泰明, 黒澤健太郎, 高野季代子, 飯降直男¹⁶, 古家美幸, 北谷真子, 辻井 悟, 他: 糖尿病患者のがん検診受診状況に関する実態調査. 第60回日本糖尿病学会年次学術集会, 2017.5.18, 名古屋
14. 岡村真太郎, 山本浩孝, 黒澤健太郎, 高野季代子, 北谷真子, 辻井 悟, 林野泰明: 著明な低 Na 血症を呈した中枢性尿崩症合併下垂体卒中の一例. 第27回臨床内分泌代謝 Update, 2017.11.25, 神戸
15. 高野季代子, 黒澤健太郎, 岡村真太郎, 北谷真子, 辻井 悟, 林野泰明: ステロイド投与で副腎腫瘍が縮小した先天性副腎皮質過形成の一例. 第27回臨床内分泌代謝 Update, 2017.11.25, 神戸

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 北谷真子: 糖尿病医療学とは? ~症例心理カンファレンスから見てきたもの~. 第118回糖尿病教育学習研究会, 2017.4.22, 神戸
 2. 辻井 悟: 糖尿病診療におけるチームの役割: 医師の立場 多職種が患者さんの治療行動に関与する. 第30回糖尿病療養指導士講演会, 2017.7.2, 大阪
 3. 北谷真子: 糖尿病患者のこころと行動—変化ステージモデルを中心に—. 第27回糖尿病チーム医療を考える会, 2017.7.15, 長岡 (新潟)
 4. 北谷真子: 糖尿病患者のこころと行動—変化ステージモデルを中心に—. 2017年度糖尿病療養公開勉強会 in 岐阜 第1回, 2017.8.6, 岐阜
 5. 辻井 悟: 高齢者糖尿病患者を取り巻く諸課題. 第33日富山県糖尿病懇話会, 2017.10.21, 富山
 6. 林野泰明: 糖尿病に併存するうつ病・睡眠障害について考える. 第22回京都北部 CDE の会 講習会, 2017.11.18, 舞鶴 (京都)
 7. 林野泰明: 最近の CVOT の結果がリアル・ワールドの診療に及ぼす影響~糖尿病診療のパラダイム・シフト. 第68回病診連携フォーラム・東海, 2018.2.3, 名古屋
- 特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)
8. 北谷真子: 体験! 糖尿病医療学的事例検討「事例検討にあたり」. 第21回西東京糖尿病心理と医療研究会, 2017.10.21, 東京

一般演題（口演）

9. 林野泰明：2型糖尿病患者の受診対策について．奈良糖尿病 Small Meeting, 2017.4.27, 奈良
10. 林野泰明：高齢者糖尿病患者の実態調査．糖尿病学術講演会, 2017.6.29, 奈良
11. 黒澤健太郎：当院での SGLT-2 阻害薬の導入症例．糖尿病臨床アップデート, 2017.7.6, 奈良
12. 林野泰明：糖尿病性腎症に関する最近の知見—天理コホート研究から．第14回やまと循環器連携懇話会, 2017.7.15, 奈良
13. 岡村真太郎：糖尿病腎症（最近の症例）．第37回天理・桜井地区 DM 懇話会, 2017.9.28, 天理
14. 黒澤健太郎：当院での SGLT-2 阻害薬の導入症例．次世代の糖尿病治療を考える会, 2017.11.2, 奈良
15. 岡村真太郎：季節性に体重が変動し，肥満外科治療も検討している，2型糖尿病合併高度肥満症の一例．第38回天理・桜井地区 DM 懇話会, 2018.2.1, 天理
16. 飛田航平，岡村真太郎，黒澤健太郎，櫻町 惟，高野季代子，北谷真子，辻井 悟，林野泰明：急性膵炎を合併した糖尿病ケトアシドーシスの経過中にわずかにインスリン分泌の回復を認めた一例．第12回糖尿病臨床フォーラム, 2018.2.10, 大阪
17. 岡村真太郎：高度肥満症の内科的治療と SGLT 2 阻害薬（症例提示）．第4回糖尿病治療セミナー東和, 2018.3.1, 橿原（奈良）
（2016年度追加）
18. 岡村真太郎：SGLT 2 阻害薬投与開始後の血糖悪化にどう対処するか．第3回糖尿病治療セミナー東和, 2017.3.16, 天理
19. 岡村真太郎：肥満治療～最近の事例～．奈良県代謝肥満研究会, 2017.3.25, 奈良

◇その他の講演

1. 岡村真太郎：今さら聞けないシリーズ（その②）実際の症例から学ぶ糖尿病治療薬．第14期奈良糖尿病療養指導研修会（第1回）, 2017.7.13, 橿原（奈良）
2. 林野泰明：糖尿病性腎症に関する最近の知見～天理コホート研究から～．天理地区医師会定例会講演会, 2017.10.28, 天理

◇一般向け

（雑誌・書籍）

1. 北谷真子，石井 均¹：Master Net 悩める医療者のための糖尿病医療学ケースファイル 聴くべきか，続けるべきか，待つべきか，糖尿病診療マスター 2017；15(11)：983-988.

（講演）

2. 辻井 悟：これからの糖尿病治療．第32回 DM 京都, 2017.7.22, 京都

（凡例） 1 = 奈良県立医科大学， 2 = 京都大学， 3 = 金沢大学， 4 = 祐ホームクリニック，
5 = 国立がん研究センター， 6 = 国立国際医療センター， 7 = 福島県立医科大

学, 8 = 昭和大学, 9 = 関川病院, 10 = 東海大学, 11 = 市立奈良病院, 12 = 大分大学, 13 = 聖路加国際病院, 14 = 川井クリニック, 15 = 京都医療センター, 16 = 高島平中央病院, 17 = 新潟大学, 18 = 名古屋大学, 19 = 東京慈恵会医科大学

神 経 内 科

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

1. Kageyama T¹, Yamanaka H, Nakamura F, Suenaga T: Persistent lesion hyperintensity on brain diffusion-weighted MRI is an early sign of intravascular lymphoma, *BMJ Case Reports* 2017; doi: 10. 1136/bcr-2017-220099.
2. Kageyama T¹, Hashimoto S, Suenaga T: Subacute Acrylamide Intoxication with Severe Visual Disturbance: A Case Report, *Neuroophthalmology* 2017; 41(4): 207-210.
3. Tsukita K, Sakamaki-Tsukita H, Suenaga T: Convergence Spasm: The Importance of Infrared Videotaping, *Internal Medicine* 2017; 56(7): 883.
4. Yamasaki S, Tsukita K, Wada I, Suenaga T: Tetanus-induced Trismus: Improvement on a Daily Basis, *Internal Medicine* 2017; 56(20): 2813-2814.

(邦 文)

5. 廣瀬正和, 石丸裕康, 高北晋^{1,2}: 内科医のための耳・鼻・のどの診かた (第4回) めまい, *Medicina* 2017; 54(6): 952-956.
6. 田中寛大, 和田一孝, 末長敏彦: 左右で一致しない同名性部分半盲 外側膝状体に限局する梗塞, *臨床神経学* 2017; 57(10): 595-598.
7. 田中寛大, 松尾理代, 久須美房子, 月田和人, 末長敏彦: 筋萎縮性側索硬化症の呼吸困難緩和におけるモルヒネの有用性, *天理医学紀要* 2017; 20(2): 88-96.

◇学 会

(国際学会)

一般演題 (口演)

1. Yamanaka H, Kageyama T¹, Suenaga T: Persistent Hyperintense Signal on Diffusion-Weighted Images of Brain Magnetic Resonance Imaging Is an Early Sign of Intravascular Lymphoma. XXIII World Congress of Neurology, 2017. 9. 19, Kyoto (Japan)
2. Tanaka K, Yamana N, Akiyama Y: Rigorous lowering of pre-procedural LDL cholesterol level is important to prevent acute in-stent restenosis after carotid artery stenting. XXIII World Congress of Neurology, 2017. 9. 20, Kyoto (Japan)
3. Tsukita K, Taguchi T, Sakamaki-Tsukita H, Tanaka K, Suenaga T: Vagus Nerve Atrophy in Parkinson's Disease Detected by Ultrasonography. XXIII World

Congress of Neurology, 2017. 9. 20, Kyoto (Japan)

一般演題 (ポスター)

4. Obata K, Kinoshita M³, Suenaga T: Aggravation of seizures by ampicillin / sulbactam in an elderly patient with status epilepticus. 32nd International Epilepsy Congress, Barcelona 2017, 2017. 9. 4, Barcelona (Spain)
5. Hirose M, Yamanaka H, Tanaka K, Tsukita K, Suenaga T: Contrast Transcranial Doppler Can Accurately Predict The Presence of Spontaneous Permanent Right-to-Left Shunt, a High Risk State For Paradoxical Embolism. XXIII World Congress of Neurology, 2017. 9. 18, Kyoto (Japan)
6. Kageyama T¹, Takeoka K, Hirose M, Yagita K, Tsukita K, Sakamaki H, Yamanaka H, Wada I, Obata K, Shinde A, Suenaga T: Diagnostic Value of Extensive Perineural Enhancement in Patients with Anti-MOG Antibody-associated Optic Neuritis. XXIII World Congress of Neurology, 2017. 9. 18, Kyoto (Japan)

(国内学会)

一般演題 (口演)

7. 廣瀬正和, 田中寛大, 北川孝道, 末長敏彦: 経眼窩超音波検査による視神経径測定で治療効果を確認できた視神経症を伴う肥厚性硬膜炎の一例. 第36回日本脳神経超音波学会総会, 2017. 6. 24, 高松 (香川)
8. 廣瀬正和, 月田和人, 八木田薫, 酒巻春日, 山中治郎, 和田一孝, 小畑 馨, 田中寛大, 新出明代, 末長敏彦: 多巣性運動ニューロパチーの長期経過中に悪性リンパ腫関連ニューロパチーをきたした一例. 第108回日本神経学会近畿地方会, 2017. 7. 15, 豊中 (大阪)
9. 八木田薫, 廣瀬正和, 酒巻春日, 月田和人, 山中治郎, 和田一孝, 小畑 馨, 新出明代, 末長敏彦: 超音波検査でステロイドパルスの治療効果を確認したアイザックス症候群の57歳女性例. 第108回日本神経学会近畿地方会, 2017. 7. 15, 豊中 (大阪)
10. 月田和人, 田中寛大, 廣瀬正和, 八木田薫, 酒巻春日, 山中治郎, 和田一孝, 小畑 馨, 前田由起, 新出明代, 秋山義典, 末長敏彦: 慢性期血行再建で改善した, 両側椎骨動脈閉塞により血行力学性に生じた右優位の両側感音性難聴. 第110回日本神経学会近畿地方会, 2018. 3. 11, 京都

一般演題 (ポスター)

11. 小畑 馨, 木下真幸子³, 八木田薫, 廣瀬正和, 月田和人, 酒巻春日, 山中治郎, 和田一孝, 新出明代, 末長敏彦: 高齢者てんかん重積状態におけるアンピシリン/スルバクタムの影響. 第51回日本てんかん学会学術集会, 2017. 11. 4, 京都
12. 八木田薫, 廣瀬正和, 酒巻春日, 月田和人, 山中治郎, 和田一孝, 小畑 馨, 新出明代, 末長敏彦: MMSE 評価に立方体模写を用いた DLB/PDD と AD における認知ドメインの検討. 第36回日本認知症学会学術集会, 2017. 11. 24, 金沢 (石川)

◇研究会

一般演題 (口演)

1. 田中寛大, 末長敏彦: パーキンソン病の姿勢異常・歩行障害とイストラデフィリン. 奈

良神経内科セミナー，2017.6.15，奈良

2. 山中治郎，廣瀬正和，八木田薫，酒巻春日，月田和人，和田一孝，小畑 馨，田中寛大，新出明代，末長敏彦：下肢のしびれで発症した孤発性クロイツフェルト・ヤコブ病の1例．第17回奈良認知症研究会，2017.7.6，奈良
3. 田中寛大，山名則和，秋山義典：遺残舌下神経動脈を伴う内頸動脈へのステント留置におけるプロテクションの工夫．第2回NET-I，2017.9.23，東京
4. 八木田薫，廣瀬正和，酒巻春日，月田和人，山中治郎，和田一孝，小畑 馨，新出明代，末長敏彦：ふらつきが進行しIVIGが奏功したシェーグレン症候群関連ニューロノパチーの一例．第15回京滋末梢神経疾患研究会，2017.9.29，京都
5. 廣瀬正和，山中治郎，田中寛大，八木田薫，酒巻春日，月田和人，和田一孝，小畑 馨，新出明代，末長敏彦：経頭蓋ドップラー超音波検査による permanent right to left shunt を伴った卵円孔開存の予測．奈良脳卒中研究会，2017.10.6，橿原（奈良）
6. 廣瀬正和，八木田薫，月田和人，酒巻春日，山中治郎，和田一孝，小畑 馨，新出明代，景山 卓¹，末長敏彦，他：非典型的な経過をとった Bickerstaff 型脳幹脳炎の診断において体性感覚誘発電位（SEP）が有用であった一例．奈良末梢神経研究会，2017.10.28，奈良
7. 酒巻春日，和田一孝，八木田薫，廣瀬正和，月田和人，山中治郎，小畑 馨，新出明代，末長敏彦：歩行障害が進行した81歳男性．大阪神経内科の集い，2017.11.1，大阪
8. 八木田薫，廣瀬正和，酒巻春日，月田和人，山中治郎，和田一孝，小畑 馨，新出明代，末長敏彦：MMSE 評価に立方体模写を用いた DLB/PDD と AD における認知ドメインの検討．ハッピーフェイスセミナー in 奈良2017，2017.12.6，奈良
9. 廣瀬正和，八木田薫，月田和人，酒巻春日，山中治郎，和田一孝，小畑 馨，新出明代，景山 卓¹，末長敏彦，他：非典型的な経過をとった Bickerstaff 型脳幹脳炎の診断において体性感覚誘発電位（SEP）が有用であった一例．亀山正邦記念講演会，2017.12.16，京都
10. 酒巻春日：当初 IVIg に反応した lower motor neuron disease の一例．末梢神経疾患の未来を考える会，2018.1.26，天理
11. 小畑 馨：てんかん患者の診療連携の実際．第8回京滋奈てんかん診療連携研究会，2018.2.24，京都
12. 蓑田紗希，廣瀬正和，八木田薫，月田和人，酒巻春日，山中治郎，和田一孝，小畑 馨，新出明代，杉田義人，末長敏彦：血行力学的に瞳孔不同・意識障害の増悪を認めた多発主幹動脈閉塞の1例．Stroke Seminar for Thrombosis in NARA，2018.3.2，奈良
13. 山中治郎，酒巻春日，八木田薫，廣瀬正和，月田和人，和田一孝，小畑 馨，新出明代，橋本修治，末長敏彦：多彩な高次脳機能障害のみを呈した非痙攣性てんかん重積発作の一例．第59回京滋奈良てんかん懇話会，2018.3.24，京都

◇その他の講演

1. 末長敏彦：認知症～最近の話題～．Homedoctor's Seminar，2017.7.1，奈良
2. 末長敏彦：認知症とてんかん．認知症医療連携セミナー2017，2017.8.24，桜井（奈良）

3. 末長敏彦：内科医のおさえておきたい神経疾患。桜井地区医師会学術講演会第35回病診連携研修会，2017.11.4，桜井（奈良）
4. 末長敏彦：不眠症と認知症。三奈大脳高次機能懇話会，2017.11.18，奈良
5. 新出明代：パーキンソン様症状を呈する難病の理解～パーキンソン病・進行性核上性麻痺・大脳皮質基底核変性症～。郡山保健所難病研修会，2017.11.28，大和郡山（奈良）
6. 末長敏彦：診断と治療編。かかりつけ医認知症対応力向上セミナー，2017.12.3，橿原（奈良）
7. 末長敏彦：認知症と高齢者てんかん。日本医療マネジメント学会第13回奈良支部学術集会，2018.2.3，橿原（奈良）
8. 新出明代：在宅支援体制整備に向けての課題～療養中の緊急時対応と在宅での看取りのために～。平成29年度神経難病在宅ケア検討会，2018.2.7，天理

◇院内集談会

1. 八木田薫，末長敏彦：神経機能検査は面白い！～実際に経験した症例とその局在診断～。クリニカルパス，2017.12.19，外来診療棟5階会議室

◇一般向け

（講演）

1. 末長敏彦：認知症予防と生活習慣。きみかげの森講演会，2017.6.4，奈良
2. 末長敏彦：てんかん。憩の家講座，2017.9.26，本館7階講堂

（凡例） 1 = 東海記念病院， 2 = 耳鼻咽喉科たかきたクリニック， 3 = 宇多野病院

血液内科

◇学術雑誌

（欧文）

1. Ohno H, Nakagawa M, Kishimori C, Fukutsuka K, Honjo G : Cryptic t (3 ; 8)(q 27 ; q 24) and/or MYC-BCL 6 linkage associated with MYC expression by immunohistochemistry is frequent in multiple-hit B-cell lymphomas, Blood Cancer Journal 2017 ; 7(6) : e 578.
2. Ohno H, Toda Y, Kamoda Y, Okabe M, Honjo G : AL amyloidosis that presented with marked hepatomegaly and polyclonal hypergammaglobulinemia, Tenri Medical Bulletin 2017 ; 20(1) : 63-72.
3. Akasaka T, Kishimori C, Fukutsuka K, Nakagawa M, Takeoka K, Hayashida M, Honjo G, Ohno H : The novel double-hit, t(8 ; 22)(q 24 ; q 11)/MYC-IGL and t(14 ; 15)(q 32 ; q 24)/IGH-BCL 2 A 1, in diffuse large B-cell lymphoma, Cancer Genetics 2017 ; 214-215 : 26-31.
4. Akasaka T, Lee YF¹, Novak AJ², Honjo G, Takeoka K, Maekawa F, Fukutsuka K,

Hayashida M, Ohno H: Clinical, histopathological, and molecular features of mucosa-associated lymphoid tissue (MALT) lymphoma carrying the t(X;14)(p11;q32)/GPR34-immunoglobulin heavy chain gene, *Leukemia & Lymphoma* 2017; 58(9): 2247–2250.

5. Iioka F, Toda Y, Nagai Y, Akasaka T, Shimomura D, Tsuda K, Nakamura F, Ohno H: Delayed development of hemolytic anemia with fragmented red blood cells and cardiac and renal impairments after high-dose chemotherapy and autologous hematopoietic stem cell transplantation for malignant lymphoma, *Acta Haematologica* 2017; 138(3): 152–161.
6. Nagai Y, Kishimori C, Nakagawa M, Yasuda I, Honjo G, Ohno H.: Cytogenetic evidence for the clonal hematopoietic cell origin of alveolar macrophages in myelodysplastic syndrome-associated pulmonary alveolar proteinosis, *Annals of Hematology* 2017; 96(12): 2141–2143.
7. Toda Y, Nagai Y, Shimomura D, Kishimori C, Tsuda K, Fukutsuka K, Hayashida M, Ohno H: Acute basophilic leukemia associated with the t(16;21)(p11;q22)/FUS-ERG fusion gene, *Clinical Case Reports* 2017; 5(12): 1938–1944.
8. Kamoda Y, Shimomura D, Tsuda K, Hayashida M, Fukutsuka K, Izumi K, Maruyama W, Nagai Y, Iioka F, Akasaka T, Ohno H: Acute myeloid leukemia with “cup-like” nuclear morphology, highlighting the electron microscopic features, *Tenri Medical Bulletin* 2017; 20(1): 26–37.
9. Iwasaki T, Iioka F, Taniguchi T, Ohno H: Intractable hemorrhage from the site of bone marrow aspiration and trephine biopsy, *Tenri Medical Bulletin* 2017; 20(2): 115–118.

(邦文)

10. 赤坂尚司: 自己免疫疾患を背景とし, t(X;14)(p11;q32)/GPR34-IGH を認めた MALT リンパ腫の 2 例, *天理医学紀要* 2017; 20(2): 98–105.
11. 永井雄也, 大野仁嗣: 【免疫表現型に基づいたリンパ系腫瘍の理解】 MALT リンパ腫の免疫表現型, *血液内科* 2017; 74(6): 740–746.

◇学会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 大野仁嗣: 大会長講演: 悪性リンパ腫の染色体・遺伝子診断. 第35回日本染色体遺伝子検査学会学術集会, 2017.11.25, 天理
- 一般演題 (口演)
2. 飯岡 大, 戸田有亮, 丸山 互, 永井雄也, 足立達哉, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 成人 T 細胞白血病リンパ腫 (ATLL) 同種移植後再発のリンパ節病変が CD 30 陽性を示し, ブレンツキシマブ ベドチン (BV) が奏効している一例. 第107回近畿血液学地方会, 2017.6.17, 京都

3. 濱田 周, 飯岡 大, 戸田有亮, 丸山 互, 永井雄也, 足立達哉, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 急性前骨髄性白血病 (APL) 寛解導入療法に伴って発症する分化症候群 (DS) の多彩な症候. 第107回近畿血液学地方会, 2017.6.17, 京都
 4. 小濱さゆり, 飯岡 大, 大野仁嗣, 松尾収二: 末梢血好中球に空胞変性および細菌貪食像を認めた劇症型溶血性レンサ球菌感染症の1例. 第216回日本内科学会近畿地方会, 2017.7.1, 大阪
 5. 蓑田紗希, 赤坂尚司, 戸田有亮, 丸山 互, 永井雄也, 飯岡 大, 岡上雄介, 本庄 原, 大野仁嗣: レティノイン酸 (ATRA) 維持療法中に外耳道に再発し, 亜ヒ酸 (ATO) が奏功した急性前骨髄球性白血病 (APL) の1例. 第217回日本内科学会近畿地方会, 2017.9.16, 大阪狭山 (大阪)
 6. 飯岡 大: FDG-PET/CT で定義される DLBCL の新たなサブタイプ marrow-spleen-liver-type DLBCL の提唱. 第79回日本血液学会学術集会, 2017.10.20-22, 東京
 7. 中山洋一, 飯岡 大, 戸田有亮, 丸山 互, 赤坂尚司, 大野仁嗣: MYD 88 L 265 P 変異を認めた non-IgM リンパ形質細胞リンパ腫 (LPL) の4症例. 第108回近畿血液学地方会, 2017.11.18, 大阪
 8. 戸田有亮, 永井雄也, 丸山 互, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 寛解導入療法中早期に播種性接合菌症を発症した急性骨髄性白血病 (AML) の1例. 第218回日本内科学会近畿地方会, 2017.12.2, 神戸
 9. 中山洋一, 飯岡 大, 戸田有亮, 丸山 互, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 非外傷性脾臓破裂をきたした巨脾を伴う真性多血症の一例. 第219回日本内科学会近畿地方会, 2018.3.3, 大阪
- 一般演題 (ポスター)
10. 大野仁嗣, 中川美穂, 岸森千幸, 福塚勝弘: t(3;8)(q 27; q 24)/BCL 6-MYC 転座は double/triple-hit (DH/TH) lymphoma に高頻度に認められる. 第57回日本リンパ網内系学会総会, 2017.6.29-7.1, 東京
 11. 赤坂尚司, 林田雅彦, 竹岡加陽, 前川ふみよ, 中川美穂, 岸森千幸, 福塚勝弘, 本庄原, 大野仁嗣: t(3;16)(q 27; p 13)/BCL 6-CIITA 転座を認めた B 細胞リンパ腫 9 症例の遺伝子解析. 第57回日本リンパ網内系学会総会, 2017.6.29-7.1, 東京
 12. 大野仁嗣: EB ウイルスゲノムが染色体にインテグレートされたホジキンリンパ腫細胞株 AM-HLH の樹立. 第76回日本癌学会学術総会, 2017.9.29, 横浜
 13. 赤坂尚司, 林田雅彦, 竹岡加陽, 前川ふみよ, 中川美穂, 岸森千幸, 福塚勝弘, 戸田有亮, 丸山 互, 永井雄也, 飯岡 大, 足立達哉, 本庄 原, 大野仁嗣: B 細胞リンパ腫に認められる t(3;16)(q 27; p 13)/BCL 6-CIITA 転座の遺伝子解析. 第79回日本血液学会学術集会, 2017.10.20, 東京
 14. 戸田有亮, 飯岡 大, 丸山 互, 永井雄也, 足立達哉, 赤坂尚司, 大野仁嗣: t(16;21)(p 11; q 22)/FUS-ERG 転座を認めた急性好塩基球性白血病の一例. 第79回日本血液学会学術集会, 2017.10.20, 東京
 15. 鴨田吉正, 下村大樹, 津田勝代, 林田雅彦, 福塚勝弘, 和泉清隆, 丸山 互, 永井雄也,

飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣: Cup-like 核形態を認めた急性骨髄性白血病—電子顕微鏡所見に着目して—. 第79回日本血液学会学術集会, 2017.10.20, 東京

16. 飯岡 大, 戸田有亮, 丸山 互, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 骨髄系腫瘍に対するブスルファン (BU) /フルダラビン (Flu) 併用前処置による同種移植治療の臨床転帰. 第40回日本造血細胞移植学会総会, 2018.2.2, 札幌
17. 戸田有亮, 飯岡 大, 丸山 互, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 同種造血幹細胞移植後にネフローゼ症候群を発症した5例の臨床転帰. 第40回日本造血細胞移植学会総会, 2018.2.2, 札幌
18. 赤坂尚司, 戸田有亮, 丸山 互, 飯岡 大, 大野仁嗣: ATG 治療後の再発劇症型再生不良性貧血に PTCY を用いた HLA 半合致移植 (PTCY ハプロ移植) を施行した1例. 第40回日本造血細胞移植学会総会, 2018.2.3, 札幌

受賞

19. 美馬 響, 永井雄也, 戸田有亮, 丸山 互, 飯岡 大, 足立達哉, 赤坂尚司, 大野仁嗣: RHOAG 17 V 変異を認めた末梢性 T 細胞リンパ腫 5 症例の臨床像. 第107回近畿血液学地方会 初期研修医優秀演題, 2017.6.17, 京都
20. 松下 翔, 飯岡 大, 戸田有亮, 丸山 互, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫 (IVLBCL) の臨床病態と治療転帰: 中枢神経組織 (CNS) 病変の有無による比較. 第108回近畿血液学地方会 初期研修医優秀演題, 2017.11.18, 大阪

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 大野仁嗣: 教育講演: 悪性リンパ腫の染色体・FISH 検査入門. 第29回奈良悪性リンパ腫談話会, 2017.9.2, 奈良
2. 大野仁嗣: 特別講演: 臨床材料を用いた悪性リンパ腫の染色体・FISH・遺伝子解析. 第25回近畿リンパ腫研究会, 2018.2.16, 京都

一般演題 (口演)

3. 戸田有亮: 対麻痺で発症し, Ld 療法が奏功している CCND 1-IGH ベンスジョーンズ型多発性骨髄腫の1例. Multiple Myeloma Conference in Nara, 2017.4.14, 大和郡山 (奈良)
4. 山口聡子, 飯岡 大, 戸田有亮, 丸山 互, 永井雄也, 足立達哉, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 60歳以上の高齢者再生不良性貧血に対するウサギ抗胸腺細胞グロブリンの治療成績. 第5回奈良県輸血・造血細胞治療研究会, 2017.5.20, 奈良
5. 飯岡 大: ベンダムスチン・リツキシマブ併用療法 (BR 療法) が奏効した治療抵抗性 B 細胞リンパ腫の一例. Bendamustine Meet the Expert, 2017.11.10, 大和郡山 (奈良)
6. 飯岡 大, 本庄 原: フォロデシン投与2か月後に EBV 関連血球貪食性リンパ組織球症を発症した血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫の一例. 第30回奈良悪性リンパ腫談話会, 2018.3.24, 奈良

(凡例) 1 = University of Bradford, 2 = Mayo Clinic

小 児 科

◇書 籍

1. Miyazaki A: Rhythm Disturbance/Sudden death, Adult Congenital Heart Disease. Focusing on Intervention, pp 73-86, Masuda M, Niwa K, Springer nature (Singapore), 2017
2. 土井 拓: 門脈体循環シャントに伴う肺動脈性肺高血圧症, 新 肺高血圧症診療マニュアル—根治を目指す最新の治療指針—, pp220-224, 伊藤 浩, 松原広己 編集, 南江堂 (東京), 2017

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

1. Miyazaki A, Doi H: What is the best age for diagnostic prediction of pediatric long-QT syndrome with a borderline QT Interval?, Circulation: Arrhythmia and Electrophysiology 2017; 10: e 005119.

◇学 会

(国際学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. Miyazaki A: Sotalol and oral amiodarone for pediatric patients (including adult congenital heart disease). The 10th Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session, 2017. 9. 16, Yokohama (Japan)
2. Miyazaki A: Non-pharmacotherapy for cardiac arrhythmias in pediatric patients. The 10th Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session, 2017. 9. 16, Yokohama (Japan)

(国内学会)

特別講演・教育講演

3. 宮崎 文, 馬場恵史¹, 松村 雄¹, 嶋侑里子¹, 根岸 潤¹, 坂口平馬¹, 津田悦子¹, 他: 先天性心疾患における心臓再同期療法 (CRT). 第22回日本小児心電学会学術集会, 2017.11.24, 徳島

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

4. 宮崎 文: Fontan 循環における心不全の非薬物治療: CRT. 第21回日本心不全学会学術集会, 2017.10.13, 秋田
5. 宮崎 文, 吉村真一郎, 三宅 誠, 土井 拓: 心室性不整脈に対するカテーテルアブレーション. 第20回日本成人先天性心疾患学会総会, 2018.1.27, 東京

一般講演 (口演)

6. 森口 慎, 宮崎 文, 齊藤 瞬, 樋垣 諒, 田尻雄二郎, 吉村真一郎, 三木直樹, 水越

- 健太, 沖永 聡, 土井 拓: 上部消化管内視鏡検査で経過を追跡した, 難治性 IgA 血管炎の学童例. 第123回日本小児科学会奈良地方会, 2017.7.1, 天理
7. 田中庸介, 齊藤 瞬, 樋垣 諒, 田尻雄二郎, 吉村真一郎, 宮崎 文, 三木直樹, 山中忠太郎, 土井 拓: 1型糖尿病を同時期に発症した一卵性双生児の一例. 第123回日本小児科学会奈良地方会, 2017.7.1, 天理
 8. 宮崎 文, 松村 雄¹, 大内秀雄¹, 古川央樹², 吉村真一郎, 土井 拓: フレカイニドが有効であった運動誘発性心室性期外収縮の1例. 第123回日本小児科学会奈良地方会, 2017.7.1, 天理
 9. 宮崎 文, 坂口平馬¹, 松村 雄¹, 羽山陽介¹, 則武加奈恵¹, 根岸 潤¹, 津田悦子¹, 他: 境界領域 QT 延長時の臨床経過および予後. 第53回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2017.7.9, 浜松 (静岡)
 10. 小路幹人, 宮崎 文, 田尻雄二郎, 齊藤 瞬, 樋垣 諒, 吉村真一郎, 三木直樹, 土井拓: プロスタグランジン E1 製剤を使用した高安動脈炎の一乳児例. 第124回日本小児科学会奈良地方会, 2017.10.14, 奈良
 11. 吉村真一郎, 土井 拓, 三宅 誠, 山中一郎, 吉田幸代, 谷口尚範, 金本巨万: 長期ドロップアウトの後妊娠を契機に受診した大動脈縮窄術後の1症例. 第20回日本成人先天性心疾患学会総会, 2018.1.27, 東京
 12. 濱崎真希, 齊藤 瞬, 樋垣 諒, 田尻雄二郎, 吉村真一郎, 宮崎 文, 三木直樹, 山中忠太郎, 土井 拓: 玩具のメダルを誤飲した2歳男児に対して内視鏡摘出術を施行した一例. 第125回日本小児科学会奈良地方会, 2018.2.3, 奈良
 13. 楠本将人, 齊藤 瞬, 樋垣 諒, 田尻雄二郎, 吉村真一郎, 宮崎 文, 三木直樹, 山中忠太郎, 土井 拓: 上気道閉塞症状を契機に歯ブラシ外傷後の膿瘍形成を早期診断し得た1例. 第125回日本小児科学会奈良地方会, 2018.2.3, 奈良
 14. 松下 翔, 齊藤 瞬, 樋垣 諒, 田尻雄二郎, 吉村真一郎, 宮崎 文, 三木直樹, 山中忠太郎, 土井 拓: Hyponatremic Hypertensive Syndrome による体重増加不良がみられた高安病1幼児例. 第125回日本小児科学会奈良地方会, 2018.2.3, 奈良
 15. 土井 拓, 大野堯之, 齊藤 瞬, 樋垣 諒, 吉村真一郎, 宮崎 文, 三木直樹, 義本裕次, 山中忠太郎: β 遮断薬が奏功した乳児血管腫の1例: 症例の報告と治療に関し考えたこと. 第31回近畿小児科学会, 2018.3.11, 大阪
 16. 松下 翔, 宮崎 文, 田尻雄二郎, 吉田和馬, 齊藤 瞬, 樋垣 諒, 吉村真一郎, 三木直樹, 土井 拓: Hyponatremic Hypertensive Syndrome による体重増加不良がみられた高安病1幼児例. 第31回近畿小児科学会, 2018.3.11, 大阪
 17. 楠本将人, 齊藤 瞬, 樋垣 諒, 田尻雄二郎, 吉村真一郎, 宮崎 文, 三木直樹, 山中忠太郎, 土井 拓: 上気道閉塞症状を契機に歯ブラシ外傷後の膿瘍形成を早期診断し得た1例. 第31回近畿小児科学会, 2018.3.11, 大阪
- 一般演題 (ポスター)
18. 齊藤 瞬, 樋垣 諒, 田尻雄二郎, 吉村真一郎, 宮崎 文, 三木直樹, 山中忠太郎, 土井 拓: 同時期に1型糖尿病を発症した一卵性双生児. 第51回日本小児内分泌学会学術

集会, 2017.9.28, 大阪

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 宮崎 文：小児一思春期の心臓突然死 ―学校心臓検診から―. 第7回奈良県不整脈臨床カンファレンス, 2017.12.16, 奈良

◇その他の講演

1. 宮崎 文：不整脈管理のこつ. 第16回成人先天性心疾患セミナー, 2017.6.3, 東京
2. Doi H, Yoshimura S, Miyazaki A: For the better Going-up of Adolescents with Congenital Heart Disease from the Pediatric units to the Adult's units- Problems and Tenri trial. 24th Actelion Academic Forum, 2017. 7. 1, 京都
3. 宮崎 文, 吉村真一郎, 松谷勇人, 桑野和代, 大内秀雄¹, 土井 拓：至適 AV interval の設定に工夫を要した成人先天性心疾患2例. 奈良先天性心疾患セミナー, 2017.7.3, 天理
4. 宮崎 文：ACHD と突然死. 第17回成人先天性心疾患セミナー, 2017.10.15, 大阪
5. 土井 拓：小児慢性特定疾病医療意見書ならびに重症患者認定申請書の審査について. 平成29年度第2回小児慢性特定疾病指定医養成研修会, 2017.11.26, 橿原 (奈良)

◇院内集談会

1. 宮崎 文：小児一思春期の心臓突然死 こんな心電図には要注意. 第5回くりばそ学術勉強会, 2017.9.19, 外来診療棟5階講堂

(凡例) 1 = 国立循環器病研究センター, 2 = 滋賀県立医科大学

皮 膚 科

◇書 籍

1. 田邊 洋：浸軟皮膚に抗真菌外用薬を塗布するとかぶれる？, 専門医でも聞きたい皮膚科診療100の質問, pp64-65, 宮地良樹 編集, メディカルレビュー社 (東京), 2017

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 田邊 洋：スイーツセミナー 爪白癬治療におけるルコナック爪外用液5%の使用経験. 第33回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会, 2017.4.22, 神戸
一般演題 (口演)
2. 田邊 洋, 後藤和哉, 要石就斗, 小川万里依, 阿部教行：Microsporum gypseum を検出した顔面の白癬の1例. 第461回日本皮膚科学会大阪地方会, 2017.5.27, 和歌山
3. 要石就斗, 後藤和哉, 小川万里依, 田邊 洋, 三宅俊哉¹, 藤井弘子²：仙骨部褥瘡に使用したヨードホルムガーゼにより中毒を生じた1例. 日本皮膚科学会 第110回近畿皮膚

科集談会（第462回大阪地方会・第451回京滋地方会），2017.7.9，大阪

4. 要石就斗，後藤和哉，小川万里依，田邊 洋，藤井弘子²，阿部教行：質量分析装置による皮膚糸状菌菌種同定の試み。第68回日本皮膚科学会中部支部学術大会，2017.10.8，京都
5. 小川万里依，後藤和哉，要石就斗，田邊 洋，松尾理代：地域医療連携を介して居宅見取りにつなぐことができた外陰部 Paget 病の1例。第464回日本皮膚科学会大阪地方会，2017.12.2，大阪
6. 後藤和哉，要石就斗，小川万里依，田邊 洋，水越健太：潰瘍性大腸炎の増悪に伴い顔面に生じた壊疽性膿皮症の1例。第453回日本皮膚科学会京滋地方会，2017.12.23，京都
7. 後藤和哉，要石就斗，小川万里依，田邊 洋，水越健太：潰瘍性大腸炎の増悪に伴い顔面に生じた壊疽性膿皮症の2例。第51回奈良県皮膚科研究会，2018.2.15，奈良
8. 要石就斗，後藤和哉，小川万里依，田邊 洋，三宅俊哉¹，藤井弘子²：仙骨部褥瘡に使用したヨードホルムガーゼにより中毒を生じた1例。第15回日本褥瘡学会 近畿地方会学術集会，2018.3.11，草津（滋賀）
9. 田邊 洋，後藤和哉，要石就斗，小川万里依：メス刃を使わない，白癬の鏡検用検体採取方法について。第466回日本皮膚科学会大阪地方会，2018.3.11，大阪

一般演題（ポスター）

10. 岩佐健太郎³，小川浩平⁴，小豆澤宏明⁴，浅田秀夫⁴，田邊 洋，岩永知幸⁵，安澤数史⁵，望月 隆⁵：本邦で約40年ぶりに発見された *Trichophyton schonleinii* による黄癬の1例。第61回日本医真菌学会総会・学術集会，2017.9.30，金沢（石川）
11. 要石就斗，後藤和哉，小川万里依，田邊 洋，阿部教行，藤井弘子²：質量分析装置による皮膚糸状菌菌種同定の試み。第61回日本医真菌学会総会・学術集会，2017.9.30，金沢（石川）
12. 小川万里依，後藤和哉，要石就斗，田邊 洋，飯岡 大：血縁間の同種末梢血幹細胞移植後に天疱瘡を発症した兄弟例。第68回日本皮膚科学会中部支部学術大会，2017.10.7，京都

◇研 究 会

特別講演・教育講演

1. 田邊 洋：KOH 直接鏡検の方法と真菌培養。第105回関西真菌懇話会学術集会 真菌講習会，2017.7.29，大阪

一般演題（口演）

2. 田邊 洋，要石就斗，後藤和哉，小川万里依，阿部教行，藤井弘子²：質量分析装置による皮膚糸状菌菌種同定の試み（第2報）。第105回関西真菌懇話会学術集会，2017.7.29，大阪
3. 後藤和哉，要石就斗，小川万里依，田邊 洋，阿部教行：Microsporum gypseum を検出した顔面の白癬の1例。第105回関西真菌懇話会学術集会，2017.7.29，大阪
4. 小川万里依，要石就斗，後藤和哉，田邊 洋，阿部教行：質量分析装置による皮膚糸状

菌菌種同定の試み. 第50回奈良県皮膚科研究会, 2017.8.3, 奈良

5. 要石就斗, 後藤和哉, 小川万里依, 田邊 洋, 三宅俊哉¹, 藤井弘子²: 仙骨部褥瘡に使用したヨードホルムガーゼにより中毒を生じた1例. 第50回奈良県皮膚科研究会, 2017.8.3, 奈良
6. 田邊 洋: 黄癬の1例. 第17回 Nara Clinical Dermatology Forum 2017, 2017.9.21, 奈良
7. 小川万里依, 要石就斗, 後藤和哉, 田邊 洋: 下腿外踝に生じた皮下腫瘍の1例. 第17回 Nara Clinical Dermatology Forum 2017, 2017.9.21, 奈良
8. 要石就斗, 後藤和哉, 小川万里依, 田邊 洋, 阿部教行, 藤井弘子²: 質量分析装置による皮膚糸状菌菌種同定の試み (第2報). 近畿三県千鳥会真菌研究会, 2018.2.17, 大阪

◇その他の講演

1. 田邊 洋: 爪白癬治療剤の使用経験. 爪真菌症懇話会, 2017.6.24, 大阪
2. 田邊 洋: 真菌検査のポイント. 第3回大阪市立大学関連病院真菌セミナー, 2017.9.5, 大阪
3. 田邊 洋: 今年のカビのネタ2題. 近畿三県京大関連病院真菌研究会, 2017.9.27, 大阪
4. 田邊 洋: ランチョンセミナーB バイオフィルム~創面の正常化を妨げるヌルヌル, 見えない治療への障害~追加発言. 第11回日本褥瘡学会・奈良県在宅褥瘡セミナー, 2017.11.19, 天理

◇院内集談会

1. 田邊 洋: 皮膚科のプライマリケア. 天理よろづ相談所病院レジデント講義, 2017.5.22, 西病棟4階画像カンファランス室2
2. 田邊 洋: 皮膚科領域の感染対策 梅毒血清反応が陽性の患者の対応. 院内感染対策講習会, 2017.7.26, 外来診療棟5階講堂
3. 田邊 洋, 要石就斗, 後藤和哉, 小川万里依, 阿部教行, 藤井弘子²: 質量分析装置による皮膚糸状菌菌種同定の試み. 2017天理よろづ相談所学術発表会, 2017.11.16, 外来診療棟5階講堂

◇一般向け

(講演)

1. 田邊 洋: 皮膚真菌症について. 関西医科大学4年生皮膚科系統講義, 2017.8.25, 枚方(大阪)
2. 田邊 洋: 都会での皮膚科のあり方. 金沢医科大学3年生皮膚科系統講義, 2017.9.1, 内灘町(石川)
3. 田邊 洋: ハンセン病について. 金沢医科大学4年生皮膚科系統講義, 2017.9.2, 内灘町(石川)
4. 田邊 洋: 性行為感染症 皮膚真菌感染症. 京都大学4年生皮膚科学系統講義, 2017.12.15, 京都

5. 田邊 洋：医師から見た外用薬のプライマリケア。第4回外用療法研究会，2018.2.18，奈良

(凡例) 1 = 京都大学，2 = 滋賀県立成人病センター，3 = 奈良総合医療センター，4 = 奈良県立医科大学，5 = 金沢医科大学

消化器外科

◇学術雑誌

(欧文)

1. Hori T, Machimoto T, Kadokawa Y, Hata T, Ito T, Kato S, Yasukawa D, Aisu Y, Kimura Y, Sasaki M, Takamatsu Y, Kitano T, Hisamori S, Yoshimura T: Laparoscopic appendectomy for acute appendicitis: How to discourage surgeons using inadequate therapy, *World Journal of Gastroenterology* 2017; 23(32): 5849–5859.
2. Yasukawa D, Hori T, Kadokawa Y, Kato S, Machimoto T, Hata T, Aisu Y, Sasaki M, Kimura Y, Takamatsu Y, Ito T, Yoshimura T: Impact of stepwise introduction of esophagojejunostomy during laparoscopic total gastrectomy: a single-center experience in Japan, *Annals of Gastroenterology* 2017; 30(5): 564–570.
3. Yasukawa D, Hori T, Machimoto T, Hata T, Kadokawa Y, Ito T, Kato S, Aisu Y, Kimura Y, Takamatsu Y, Kitano T, Yoshimura T: Outcome of a Modified Laparoscopic Suture Rectopexy for Rectal Prolapse with the Use of a Single or Double Suture: A Case Series of 15 Patients, *American Journal of Case Reports* 2017; 18: 599–604.

(邦文)

4. 愛須佑樹，高松雄一，木村有佑，中原麻帆，安川大貴，加藤 滋，門川佳央，堀 智英，吉村玄浩，本庄 原：異所性胃粘膜を母地として発生したと考えられる進行空腸癌の1例，*日本消化器外科学会雑誌* 2017; 50(12): 972–978.

◇学会

(国際学会)

一般演題 (ポスター)

1. Hata T, Machimoto T, Hori T, Ito T, Yoshimura T: Short-term outcomes of pancreatoduodenectomy for elderly patients: An analysis in a single institute. 第6回アジア太平洋肝胆膵学会・第29回日本肝胆膵外科学会学術集会，2017.6.10，横浜 (国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

2. 伊藤達雄，増井俊彦¹，佐藤朝日¹，仲野健三¹，多田誠一郎¹，山根 佳¹，穴澤貴行¹，高

折恭一¹，上本伸二¹：IPMN 切除後長期経過例から考える至適切除範囲．第72回日本消化器外科学会総会，2017.7.21，金沢（石川）

3. 伊藤達雄，増井俊彦¹，高折恭一¹：Borderline resectable 膵癌に対する治療選択の現況と展望．JDDW 2017（第15回日本消化器外科学会大会），2017.10.14，福岡

一般演題（口演）

4. 伊藤達雄，増井俊彦¹，佐藤朝日¹，仲野健三¹，多田誠一郎¹，山根 佳¹，穴澤貴行¹，高折恭一¹，上本伸二¹：長期経過からみた IPMN に対する切除術式の検討．第117回日本外科学会定期学術集会，2017.4.27，横浜

5. 伊藤達雄，増井俊彦¹，佐藤朝日¹，仲野健三¹，多田誠一郎¹，山根 佳¹，穴澤貴行¹，高折恭一¹，上本伸二¹：残存病変から考える IPMN に対する切除術式．第48回日本膵臓学会大会，2017.7.14-15，京都

6. 加藤 滋，安川大貴，愛須佑樹，伊藤達雄，門川佳央，堀 智英：経会陰内視鏡アプローチを用いた腹腔鏡下直腸切断術．第30回日本内視鏡外科学会総会，2017.12.7，京都

7. 安川大貴，愛須佑樹，加藤 滋，伊藤達雄，門川佳央，堀 智英：当科での完全直腸脱に対する腹腔鏡下直腸固定術の成績．第30回日本内視鏡外科学会総会，2017.12.7，京都

一般演題（ポスター）

8. 加藤 滋：DST 再建における側端吻合：縫合不全を減らす取り組み．第72回日本大腸肛門病学会学術集会，2017.11.10-11，福岡

9. 木村有佑，門川佳央，愛須佑樹，安川大貴，加藤 滋，伊藤達雄，堀 智英：当院における胃癌に対する腹腔鏡下手術の長期成績について．第30回日本内視鏡外科学会総会，2017.12.9，京都

◇研究会

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

1. 木村有佑：市中病院で行う肝門部領域胆管癌に対する肝膵同時切除．第20回京都肝胆膵外科セミナー，2017.9.30，京都

（2016年度追加）

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

2. 畑 俊行：当院における borderline resectable 膵癌に対する術前化学放射線療法の経験．第19回京都肝胆膵外科セミナー，2017.3.25，京都

一般演題（口演）

3. 木村有佑：当院における borderline resectable 膵癌に対する術前化学放射線療法の経験．第39回奈良県肝・胆・膵研究会，2017.7.1，奈良

4. 安川大貴：腹腔鏡下直腸切断術における経会陰内視鏡アプローチ．近畿内視鏡外科研究会第30回記念大会，2017.9.30，大阪

（凡例） 1 = 京都大学

乳 腺 外 科

◇書 籍

1. 森井奈央, 山城大泰: Bevacizumab+wPaclitaxel 併用療法—高血圧・蛋白尿・出血に注意—, 乳がん薬物療法副作用マネジメント プロのコツ, pp93-96, 増田慎三 編集, メジカルビュー社 (東京), 2017

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

1. Yodoi J¹, Matsuo Y², Tian H³, Masutani H⁴, Inamoto T: Anti-inflammatory thioredoxin family proteins for medicare, healthcare and aging care, *Nutrients* 2017; 9(10): 1081; doi: 10. 3390/nu 9101081.
2. Shigematsu H⁵, Ozaki S⁵, Yasui D⁵, Zaitu J⁵, Taniyama D⁵, Saitou A⁵, Yamashiro H, et al: Comparison of CK-IHC assay on serial frozen sections, the OSNA assay, and in combination for intraoperative evaluation of SLN metastases in breast cancer, *Breast Cancer* 2018; 25(2): 191-197.

(邦 文)

3. 金井恵理⁴, 稲本 俊, 松尾収二⁴, 藤巻慎一⁴, 山本慶和⁴, 淀井淳司⁴, 八田和大, 中川義久, 山城大泰, 中村文彦: チオレドキシンを用いた新たなヒト酸化ストレス評価方法の確立と, 抗がん剤有害事象予測因子の検討, *天理医療大学紀要* 2017; 5(1): 51-54.

◇学 会

(国際学会)

一般演題 (ポスター)

1. Kashiwaba M⁶, Yamamoto Y⁷, Yamashiro H, Kondo N⁸, Nakamura R⁹, Takahashi M¹⁰, Toh U¹¹, et al: Prospective observational cohort study of bevacizumab combined with paclitaxel as the first- or second-line chemotherapy for locally advanced or metastatic breast cancer (Study JBCRG-C 05: B-SHARE). 11th European Breast Cancer Conference (EBCC-11), 2018. 3. 22, Barcelona (Spain)

(国内学会)

一般演題 (口演)

2. 森井奈央, 山城大泰, 西村 理, 稲本 俊: 当院における triple negative 乳癌症例の検討. 第73回京滋乳癌研究会, 2017.9.16, 京都

一般演題 (ポスター)

3. 森井奈央, 山城大泰: 当院におけるエリブリン長期投与例の検討. 第25回日本乳癌学会学術総会, 2017.7.14, 福岡

◇研 究 会

特別講演・教育講演

1. 山城大泰: 閉経周期の LHRH 投与. 第13回京都乳腺 TV カンファレンス, 2017.9.6,

京都

一般演題（口演）

2. 森井奈央：乳房超音波検査による乳管内進展の診断。第31回奈良乳腺疾患研究会，2017.4.1，奈良

◇一般向け

（講演）

1. 山城大泰：乳癌ってどんな病気？。がん診療連携拠点病院公開講座 一般市民対象講演会，2017.6.8，天理
2. 稲本 俊：[心臓病，脳卒中，がん，肺疾患，糖尿病の予防をめざして] 乳がんの予防・治療。非感染性疾患（NCDs）シンポジウム2017，2017.10.29，京都

◇企業内講演

1. 山城大泰：再発乳癌の治療 Eriblin のポジショニング。エーザイ勉強会，2017.7.29，奈良

（凡例） 1 = 京都大学， 2 = 関西医科大学， 3 = 紹興大学， 4 = 天理医療大学， 5 = 呉医療センター中国がんセンター， 6 = ブレストピア宮崎病院， 7 = 熊本大学， 8 = 名古屋市立大学， 9 = 千葉県がんセンター， 10 = NHO 北海道がんセンター， 11 = 久留米大学病院

呼吸器外科

◇学術雑誌

（欧文）

1. Toyazaki T, Tomioka Y, Chiba N¹, Ueda Y, Sakaguchi Y², Gotoh M, Ishikawa S³, Nakagawa T: Thoracoscopic partial resection without using a stapler. (complete republication), General Thoracic and Cardiovascular Surgery 2017 ; 65(8): 449-454.

（邦文）

2. 富岡泰章，戸矢崎利也，千葉直久，上田雄一郎，後藤正司，中川達雄：気動式骨ドリルを用いて胸腔鏡補助下に切除した胸壁腫瘍の1例，日本呼吸器外科学会雑誌 2017；31（4）：561-565.

◇学会

（国内学会）

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

1. 中川達雄：胸腔鏡下気管支形成の工夫と実際。第30回日本内視鏡外科学会総会，2017.12.8，京都
2. 中川達雄：胸腔鏡下での胸壁切除および胸壁再建。第30回日本内視鏡外科学会総会，2017.12.8，京都

一般演題（口演）

3. 富岡泰章, 戸矢崎利也, 上田雄一郎, 後藤正司, 中川達雄: 気管支楔状切除 (deep wedge 法) を用いて右上葉の温存が可能であった肺癌の 1 例. 第34回日本呼吸器外科学会総会, 2017.5.18, 福岡
4. 中川達雄, 富岡泰章, 戸矢崎利也, 上田雄一郎, 後藤正司: 左肺上葉原発 FDG-PET 陽性非小細胞肺癌に対する区域切除の成績. 第34回日本呼吸器外科学会総会, 2017.5.19, 福岡

一般演題（ポスター）

5. 戸矢崎利也, 富岡泰章, 上田雄一郎, 後藤正司, 中川達雄: 開窓術後膿胸に対する局所陰圧閉鎖療法 (VAC 療法) の治療経験. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌
6. 上田雄一郎, 富岡泰章, 戸矢崎利也, 後藤正司, 中川達雄: 胸腔鏡下胸壁切除術, 胸壁再建の試み. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌

◇研究会

一般演題（口演）

1. 戸矢崎利也, 富岡泰章, 後藤正司, 中川達雄: 開窓術後膿胸に対する局所陰圧閉鎖 (VAC) 療法の治療経験. 京大呼吸器外科教室同門会夏季研究会, 2017.7.22, 焼津 (静岡)
2. 中川達雄, 富岡泰章, 戸矢崎利也, 上田雄一郎, 後藤正司: 呼吸器外科におけるソフト凝固の活用. 奈良呼吸器外科セミナー, 2017.8.25, 奈良
3. 中川達雄, 富岡泰章, 戸矢崎利也, 後藤正司: 細径胸腔鏡下手術の可能性—質の高い低侵襲手術をめざして. 第37回近畿胸腔鏡研究会, 2018.1.27, 大阪

(凡例) 1 = 市立島田市民病院, 2 = 京都大学医学部附属病院, 3 = KKR 高松病院

脳神経外科

◇学術雑誌

(邦文)

1. 光野優人, 堀川文彦¹, 山田圭介²: 傍鞍部領域に発生した傍神経節腫の 1 例, 脳神経外科速報 2017; 27(9): 977-982.

◇学会

(国内学会)

一般演題（口演）

1. 山名則和, 田中寛大, 杉田義人, 光野優人, 松井雄哉, 時女知生, 秋山義典: 最終未発症から 8 時間以上経過した急性期血行再建術の治療成績. 第33回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 2017.11.25, 東京

一般演題（ポスター）

2. 杉田義人, 田口智朗, 田中寛大, 光野優人, 松井雄哉, 山名則和, 時女知生, 秋山義典：
当院の血管内治療におけるクロピドグレル不応性と周術期合併症. 日本脳神経外科学会
第76回学術総会, 2017.10.12, 名古屋
3. 杉田義人, 光野優人, 松井雄哉, 田中寛大, 山名則和, 時女知生, 秋山義典, 他：脳血
管内治療における VerifyNow を用いたクロピドグレル不応性の評価と周術期塞栓性合
併症についての検討. 第33回日本脳神経血管内治療学会学術総会, 2017.11.23, 東京

(凡例) 1 = 徳洲会 宇治徳洲会病院, 2 = 兵庫県立尼崎総合医療センター

心臓血管外科

◇学術雑誌

(欧文)

1. Nishimura S, Izumi C, Amano M, Miyake M, Tamura T, Kondo H, Kaitani K, Yamanaka K, Nakagawa Y: Incidence and Predictors of Aggravation of Mitral Regurgitation After Atrial Septal Defect Closure, *Annals of Thoracic Surgery* 2017 ; 104(1) : 205–210.
2. Minakata K¹, Tanaka S¹, Tamura N², Yanagi S², Ohkawa Y³, Okonogi S⁴, Kaneko T⁴, Yamanaka K, et al: Comparison of the Long-Term Outcomes of Mechanical and Bioprosthetic Aortic Valves – A Propensity Score Analysis, *Circulation Journal* 2017 ; 81(8) : 1198–1206.
3. Takahashi Y, Izumi C, Miyake M, Imanaka M, Kuroda M, Nishimura S, Yoshikawa Y, Amano M, Imamura S, Onishi N, Tamaki Y, Enomoto S, Tamura T, Kondo H, Kaitani K, Yamanaka K, Nakagawa Y: Diagnostic accuracy of the Embolic Risk French Calculator for symptomatic embolism with infective endocarditis among Japanese population, *Journal of Cardiology* 2017 ; 70(6) : 607–614.
4. Taniguchi T¹, Morimoto T⁵, Shiomi H¹, Izumi C, Yamanaka K, Miwa S, Iwakura A⁶, et al: Prognostic Impact of Left Ventricular Ejection Fraction in Patients With Severe Aortic Stenosis, *ACC. Cardiovascular Interventions* 2017 ; 11(2) : 145–157.
5. Nakatsuma K¹, Taniguchi T¹, Izumi C, Miyake M, Yamanaka K, Miwa S, Iwakura A⁶, et al: Prognostic Impact of Peak Aortic Jet Velocity in Conservatively Managed Patients With Severe Aortic Stenosis: An Observation From the CURRENT AS Registry, *Journal of the American Heart Association* 2017 ; 6(7) : e 005524.

(邦文)

6. 山中一朗, 三和千里, 阪口仁寿, 瀧本真也, 吉田幸代, 恩賀陽平, 多良祐一: 心筋梗塞

後心室中隔穿孔に対する経右室サンドイッチ法, 日本冠疾患学会雑誌 2018 ;doi: 10.7793/jcoron.24.13-00002.

7. 矢田 匡⁷, 山中一朗, 三和千里, 廣瀬圭一, 阪口仁寿, 吉田幸代, 恩賀陽平, 多良祐一: 大動脈炎症候群に伴う異型大動脈縮窄症に対する上行大動脈-腹部大動脈バイパス術後にグラフト仮性動脈瘤をきたした1例, 胸部外科 2017 ; 70(5) : 377-380.

◇学会

(国際学会)

一般演題 (ポスター)

1. Yamanaka K, Miwa S, Sakaguchi H, Hirose K, Yoshida Y, Yada M⁷, Onga Y, Tara Y: The Fate of False Lumen of Ascending Aortic Replecement with Frozen Elephant Trunk in Type A acute aortic dissection. The 25th Annual Meeting of the Asian Society for Cardiovascular and Thoracic Surgery (ASCVTS 2017), 2017. 3. 23-26, Seoul(Korea)
2. Yamanaka K, Miwa S, Sakaguchi H, Hirose K, Yoshida Y, Yada M⁷, Onga Y, Tara Y: Comparison between Frozen Elephant Trunk and Elephant Trunk in Type A acute aortic dissection. The 25th Annual Meeting of the Asian Society for Cardiovascular and Thoracic Surgery (ASCVTS 2017), 2017. 3. 23-26, Seoul (Korea)
3. Miwa S, Hirose K, Hisashi H, Yoshida Y, Yada M⁷, Onga Y, Tara Y, Yamanaka K: Right Ventricular Function after Surgical Treatment of Tricuspid valve Regurgitation. The 25th Annual Meeting of the Asian Society for Cardiovascular and Thoracic Surgery (ASCVTS 2017), 2017. 3. 23-26, Seoul(Korea)
4. Yoshida Y, Kazuo Yamanaka Y, Tara Y, Onga Y, Yada M⁷, Sakaguchi H, Hirose K, Miwa S: The utility of cine magnetic resonance imaging for the diagnosis of malperfusion of subacute aortic dissection. The 25th Annual Meeting of the Asian Society for Cardiovascular and Thoracic Surgery (ASCVTS 2017), 2017. 3. 23-26, Seoul(Korea)

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

5. 三和千里, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 水野明宏⁸, 吉田幸代, 矢田 匡⁷, 恩賀陽平, 多良祐一, 山中一朗: 急性大動脈解離術後遠隔期基部病変に対する基部形成術. 第45回日本血管外科学会学術総会, 2017.4.20, 広島
6. 三和千里, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 水野明宏⁸, 吉田幸代, 矢田 匡⁷, 恩賀陽平, 多良祐一, 山中一朗: Malperfusion を伴う A 型解離に対して選択的カニューレーションを用いた手術戦略. 第45回日本血管外科学会学術総会, 2017.4.20, 広島
7. 三和千里, 廣瀬圭一, 阪口仁寿, 瀧本真也, 恩賀陽平, 多良祐一, 山中一朗: 後天性三尖弁閉鎖不全に対する治療戦略と早期遠隔期成績. 第117回日本外科学会定期学術集会, 2017.4.29, 横浜

8. 山中一朗, 三和千里, 廣瀬圭一, 阪口仁寿, 瀧本真也, 恩賀陽平, 多良祐一: A型急性大動脈解離に対する上行大動脈置換術 +Frozen Elephant Trunk—より良い aortic remodeling を目指して—. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌
9. 山中一朗, 三和千里, 廣瀬圭一, 阪口仁寿, 瀧本真也, 恩賀陽平, 多良祐一: 心室中隔穿孔に対する経右室サンドイッチ法に対する私のこだわり—遺残短絡0%を目指して—. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌
10. 三和千里, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 瀧本真也, 吉田幸代, 恩賀陽平, 多良祐一, 山中一朗: 高齢者における大動脈弁置換術 (AVR) +冠動脈バイパス術 (CABG) の検討. 第31回日本冠疾患学会学術集会, 2017.12.16, 大阪
11. 三和千里, 阪口仁寿, 瀧本真也, 恩賀陽平, 多良祐一, 山中一朗: 左開胸手術時における胸骨横切開の有用性. 第48回日本心臓血管外科学会学術総会, 2018.2.19, 津(三重) 一般演題 (口演)
12. 恩賀陽平, 多良祐一, 矢田 匡⁷, 吉田幸代, 水野明宏⁸, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 三和千里, 山中一朗: Open Stent Graft を利用した急性 A 型大動脈手術の pitfall. 第45回日本血管外科学会学術総会, 2017.4.19, 広島
13. 吉田幸代, 水野明宏⁸, 多良祐一, 恩賀陽平, 矢田 匡⁷, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 三和千里, 山中一朗: IFU 適応外である Angulated neck に対する EVAR の治療成績. 第45回日本血管外科学会学術総会, 2017.4.21, 広島
14. 阪口仁寿, 山中一朗, 三和千里, 廣瀬圭一, 水野明宏⁸, 吉田幸代, 矢田 匡⁷, 恩賀陽平, 多良祐一: 弓部大動脈瘤遠位側吻合における当科の方針. 第45回日本血管外科学会学術総会, 2017.4.21, 広島
15. 多良祐一, 恩賀陽平, 吉田幸代, 瀧本真也, 阪口仁寿, 三和千里, 山中一朗: 右側大動脈弓を伴う Kommerell 憩室に対する Debranching TEVAR. 第60回関西胸部外科学会学術集会, 2017.6.22, 大阪
16. 多良祐一, 恩賀陽平, 吉田幸代, 瀧本真也, 阪口仁寿, 三和千里, 山中一朗: 重症アトピー性皮膚炎に脳出血を伴う感染性心内膜炎を合併した若年患者に生体弁での大動脈弁置換術を施行した1例. 第60回関西胸部外科学会学術集会, 2017.6.22, 大阪
17. 吉田幸代, 山中一朗, 多良祐一, 恩賀陽平, 瀧本真也, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 三和千里, 谷口尚範: frozen elephant trunk を併用した A 型急性大動脈解離手術後に Dissection Bare Stent を挿入した1例. 第23回日本血管内治療学会総会, 2017.7.29, 奈良
18. 吉田幸代, 山中一朗, 多良祐一, 恩賀陽平, 瀧本真也, 阪口仁寿, 三和千里: Aortic Remodeling in Full PETTICOAT Technique for Aortic Dissection. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌
19. 山中一朗, 三和千里, 廣瀬圭一, 阪口仁寿, 瀧本真也, 恩賀陽平, 多良祐一: A 型急性大動脈解離手術における Frozen Elephant Trunk 併用の aortic remodeling 効果. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌
20. 吉田幸代, 山中一朗, 多良祐一, 恩賀陽平, 瀧本真也, 阪口仁寿, 三和千里: 妊婦症例

を含む先天性大動脈縮窄術後吻合部仮性瘤に対する TEVAR 症例. 第58回日本脈管学会総会, 2017.10.19, 名古屋

21. 多良祐一, 恩賀陽平, 吉田幸代, 瀧本真也, 阪口仁寿, 三和千里, 山中一朗: 解離性大動脈瘤偽腔破裂に対し真腔への TEVAR で救命した1例. 第32回日本血管外科学会近畿地方会, 2018.2.3, 大阪
22. 多良祐一, 恩賀陽平, 吉田幸代, 瀧本真也, 阪口仁寿, 三和千里, 山中一朗: 右側大動脈弓を伴う Kommerell 憩室に対する Debranching TEVAR. 第32回日本血管外科学会近畿地方会, 2018.2.3, 大阪
23. 三和千里, 阪口仁寿, 瀧本真也, 恩賀陽平, 多良祐一, 山中一朗: 高齢者における冠動脈疾患合併大動脈弁置換術の成績. 第48回日本心臓血管外科学会学術総会, 2018.2.19, 津 (三重)
24. 吉田幸代, 山中一朗, 多良祐一, 恩賀陽平, 瀧本真也, 阪口仁寿, 三和千里: Full Petticoat 併用 TEVAR を用いた B 型大動脈解離に対する治療. 第48回日本心臓血管外科学会学術総会, 2018.2.20, 津 (三重)

一般演題 (ポスター)

25. 多良祐一, 恩賀陽平, 矢田 匡⁷, 吉田幸代, 水野明宏⁸, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 三和千里, 山中一朗: 重度大動脈弁閉鎖不全症をきたした限局性大動脈解離に対する手術経験. 第45回日本血管外科学会学術総会, 2017.4.19, 広島
26. 多良祐一, 恩賀陽平, 矢田 匡⁷, 吉田幸代, 水野明宏⁸, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 三和千里, 山中一朗: 超高齢者 (90歳以上) 腹部大動脈瘤破裂に対する外科治療. 第45回日本血管外科学会学術総会, 2017.4.19, 広島
27. 三和千里, 廣瀬圭一, 阪口仁寿, 瀧本真也, 恩賀陽平, 多良祐一, 山中一朗: Malperfusion を伴う A 型解離に対して選択的カニューレーションと Frozen Elephant trunk, dissection bare stent の有用性の検討. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌
28. 三和千里, 廣瀬圭一, 阪口仁寿, 瀧本真也, 恩賀陽平, 多良祐一, 山中一朗: 運動負荷エコーを用いた OZAKI 手術と大動脈弁生体弁置換術の比較検討. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌
29. 多良祐一, 恩賀陽平, 吉田幸代, 瀧本真也, 阪口仁寿, 三和千里, 山中一朗: 心筋梗塞後心室中隔穿孔に対する経右室 Sandwich 法の治療成績. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌
30. 山中一朗, 三和千里, 廣瀬圭一, 阪口仁寿, 瀧本真也, 恩賀陽平, 多良祐一: 大動脈食道瘻の治療戦略. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌
31. 恩賀陽平, 多良祐一, 吉田幸代, 瀧本真也, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 三和千里, 山中一朗: 脊髄障害を憂慮しない Frozen Elephant Trunk 法を目指して~連続74例対麻痺ゼロの経験から~. 第70回日本胸部外科学会定期学術集会, 2017.9.26-29, 札幌
32. 阪口仁寿, 山中一朗, 三和千里, 廣瀬圭一, 瀧本真也, 吉田幸代, 恩賀陽平, 多良祐一, 田村俊寛, 三宅 誠, 中川義久: 冠動脈疾患 (CAD) を合併した高齢者の大動脈弁狭

窄症に対し、TAVI+OPCAB を施行した一例。第31回日本冠疾患学会学術集会，2017.12.15，大阪

33. 多良祐一，恩賀陽平，吉田幸代，瀧本真也，阪口仁寿，廣瀬圭一，三和千里，山中一朗：経右室 sandwich 法を施行した心筋梗塞後心室中隔穿孔における梗塞領域と予後についての検討。第31回日本冠疾患学会学術集会，2017.12.16，大阪
34. 多良祐一，恩賀陽平，吉田幸代，瀧本真也，阪口仁寿，三和千里，山中一朗：当院における急性心筋梗塞後心室中隔穿孔に対する手術と予後の検討。第48回日本心臓血管外科学会学術総会，2018.2.19，津（三重）
35. 山中一朗，三和千里，阪口仁寿，瀧本真也，恩賀陽平，多良祐一：術前リスク評価を導入して。第48回日本心臓血管外科学会学術総会，2018.2.20，津（三重）
36. 恩賀陽平，多良祐一，吉田幸代，瀧本真也，阪口仁寿，三和千里，山中一朗：急性 A 型大動脈解離手術における遠隔期遠位弓部残存解離に対する FET の影響。第48回日本心臓血管外科学会学術総会，2018.2.20，津（三重）
37. 三和千里，阪口仁寿，瀧本真也，恩賀陽平，多良祐一，山中一朗：19mm 生体弁に対する負荷心筋エコーによる評価。第48回日本心臓血管外科学会学術総会，2018.2.21，津（三重）
38. Miwa S, Sakaguchi H, Yoshida Y, Yada M⁷, Onga Y, Tara Y, Yamanaka K: Effectiveness of Low LDL Maintenance Therapy Using Evolocumab Following Plasma Apheresis for Cholesterol Emboli. 第82回日本循環器学会学術集会，2018.3.23，大阪
39. Yamanaka K, Miwa S, Sakaguchi H, Yoshida Y: The long-term results of Maze procedure with GP ablation for chronic atrial fibrillation. 第82回日本循環器学会学術集会，2018.3.24，大阪

一般演題（ビデオ）

40. 三和千里，阪口仁寿，瀧本真也，恩賀陽平，多良祐一，山中一朗：EVAR 後 Endoleak に対するステントグラフト温存 Open repair 術式の工夫。第48回日本心臓血管外科学会学術総会，2018.2.20，津（三重）

受賞

41. 吉田幸代，山中一朗，多良祐一，恩賀陽平，瀧本真也，阪口仁寿，廣瀬圭一，三和千里：frozen elephant trunk を併用した A 型急性大動脈解離手術後に Dissection Bare Stent を挿入した 1 例。第60回関西胸部外科学会学術集会 優秀演題，2017.6.22，大阪（2016年度追加）

一般演題（口演）

42. 多良祐一，恩賀陽平，矢田 匡⁷，吉田幸代，水野明宏⁸，阪口仁寿，三和千里，山中一朗：腎虚血を合併した Stanford B 型急性大動脈解離に対し，full PETTICOAT 法を併用した TEVAR の 1 例。第31回日本血管外科学会近畿地方会，2017.3.4，神戸

◇研究会

一般演題（口演）

1. 三和千里，廣瀬圭一，阪口仁寿，瀧本真也，恩賀陽平，多良祐一，山中一朗：運動負荷エコーを用いた OZAKI 手術と大動脈弁生体弁置換術の比較検討．第69回近畿心臓血管外科研究会，2017.6.10，尼崎（兵庫）
2. 吉田幸代，山中一朗，多良祐一，恩賀陽平，瀧本真也，阪口仁寿，廣瀬圭一，三和千里：妊娠中に先天性大動脈縮窄症術後の吻合部仮性瘤に対し TEVAR を施行した1例．第139回大阪血管外科同好会，2017.7.22，大阪
3. 三和千里，阪口仁寿，瀧本真也，恩賀陽平，多良祐一，山中一朗：運動負荷エコーを用いた AVneo 手術と大動脈弁生体弁置換術の比較検討．第5回自己心膜等による大動脈弁再建術勉強会，2018.2.19，津（三重）
4. 多良祐一，三和千里，吉田幸代，瀧本真也，谷口尚範，富松浩隆，上村尚文，阪口仁寿，恩賀陽平，山中一朗：解離性大動脈瘤偽腔破裂に対し真腔への TEAVR で救命した1例．第46回奈良血管疾患懇話会，2018.3.3，橿原（奈良）

（2016年度追加）

一般演題（口演）

5. 吉田幸代，山中一朗，多良祐一，恩賀陽平，矢田 匡⁷，水野明宏⁸，阪口仁寿，廣瀬圭一，三和千里：大動脈解離亜急性期の下肢虚血診断における MRI の有用性．第31回心臓血管外科ウィンターセミナー学術集会，2017.1.25-27，下高井（長野）
6. 吉田幸代，山中一朗，多良祐一，恩賀陽平，矢田 匡⁷，阪口仁寿，廣瀬圭一，三和千里：オープンステント（FET）後の dissection bare stent．第20回大動脈フォーラム，2017.2.18，大阪
7. 吉田幸代，山中一朗，多良祐一，恩賀陽平，矢田 匡⁷，阪口仁寿，廣瀬圭一，三和千里：オープンステント（FET）後の dissection bare stent．第44回奈良血管疾患懇話会，2017.3.18，橿原（奈良）

◇その他の講演

1. 山中一朗：まねる技術，ぬすむ力．第48回日本心臓血管外科学会学術総会，2018.2.19，津（三重）

（凡例） 1 = 京都大学大学院医学研究科， 2 = 熊本セントラル病院， 3 = 孝仁会 北海道大野記念病院， 4 = 群馬県立心臓血管センター， 5 = 兵庫医科大学， 6 = 日本赤十字社 和歌山医療センター， 7 = 奈良県総合医療センター， 8 = 名古屋市立東部医療センター

産婦人科

◇学術雑誌

(邦文)

1. 鈴木 悠, 三木通保, 大須賀拓真, 山中 冨, 松村直子, 松原慕慶, 金本巨万, 藤原 潔, 佐川典正¹: 妊娠16週から18週に施行した腹腔鏡下卵巣腫瘍核出術の4例, 天理医学紀要 2017; 20(1): 44-50.
2. 松村直子, 関山健太郎², 大須賀拓真, 山中 冨, 鈴木 悠, 松原慕慶, 金本巨万, 三木通保, 藤原 潔: 骨盤再発に対する全骨盤照射後に外腸骨動脈破裂をきたした1例, 天理医学紀要 2017; 20(1): 51-55.
3. 山中 冨, 金本巨万, 大須賀拓真, 鈴木 悠, 松村直子, 松原慕慶, 三木通保, 八木田 薫, 藤田久美, 末長敏彦, 藤原 潔: 抗 NMDA 受容体脳炎を疑い, 腹腔鏡下手術を施行した卵巣奇形腫の1例, 天理医学紀要 2017; 20(1): 73-79.

◇学会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 三木通保, 出浦伊万里³, 棚瀬康仁⁴, 小林栄仁⁵, 島田宗昭⁶: 子宮体癌の対する腹腔鏡手術の普及にむけて. 第59回日本婦人科腫瘍学会学術講演会, 2017.7.29, 熊本

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

2. Miki M, Fukutani Y, Kawaguchi Y, Oosuga T, Yamanaka S, Matsubara M, Kanamoto N, Fujiwara K, et al : What is 4K? Case : Endometriosis. 第57回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 2017.9.8, 岡山
3. 三木通保, 川口雄亮, 福谷優貴, 山中 冨, 大須賀拓真, 松原慕慶, 金本巨万, 藤原 潔: 後腹膜腔に進展する子宮内膜症や子宮筋腫手術の実際. 第30回日本内視鏡外科学会総会, 2017.12.7, 京都

一般演題 (口演)

4. 大須賀拓真, 福谷優貴, 川口雄亮, 山中 冨, 松原慕慶, 金本巨万, 三木通保, 藤原 潔: 卵巣癌に対する傍大動脈リンパ節郭清後に遅発性に生じた腰動脈出血の一例. 平成29年度奈良県産婦人科医会総会, 2017.6.3, 橿原 (奈良)
5. 大須賀拓真, 三木通保, 福谷優貴, 川口雄亮, 山中 冨, 松原慕慶, 金本巨万, 藤原 潔: 当科における修練医の TLH 執刀に向けたトレーニング~執刀せずにどれだけ技術を向上できるか~. 第57回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 2017.9.7, 岡山

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 三木通保: 子宮内膜症/腺筋症の病態と治療. 子宮腺筋症ファーマシーセミナー, 2017.5.13, 奈良

一般演題 (口演)

2. 三木通保, 川口雄亮, 福谷優貴, 山中 冨, 大須賀拓真, 松原慕慶, 金本巨万, 藤原

潔：子宮内膜症に対する当院の手術治療の現状. 第10回温知会サマークリニカルフォーラム, 2017.7.17, 京都

3. 福谷優貴, 大須賀拓真, 川口雄亮, 山中 冨, 松原慕慶, 金本巨万, 三木通保, 藤原潔: 当院での傍子宮結合織の処理～三枚おろしと屏風に学ぶ～. 第9回奈良産婦人科手術手技研究会, 2018.2.9, 奈良
4. 大須賀拓真, 三木通保, 福谷優貴, 川口雄亮, 山中 冨, 松原慕慶, 金本巨万, 藤原潔: 修練医のTLH執刀に向けたトレーニング～問題点と工夫～. 第18回産婦人科手術療法・周術期研究会, 2018.2.10, 京都
5. 川口雄亮, 三木通保, 福谷優貴, 山中 冨, 大須賀拓真, 松原慕慶, 金本巨万, 藤原潔: 研究会 一般演題『下部直腸癌・癌性腹膜炎を疑われたが腹膜癌であった1例』, 第9回奈良県婦人科腫瘍性疾患研究会, 2018.3.17, 天理

(凡例) 1 = 洛和会音羽病院, 2 = 北野病院, 3 = 聖マリアンナ医科大学, 4 = 奈良県立医科大学附属病院, 5 = 大阪大学, 6 = 東北大学

眼 科

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 與座里奈, 大庭慎平, 佐々木研輔, 乾 絵美子, 松原みどり, 田村和寛, 大橋啓一, 西脇弘一: 硝子体手術を施行した pit-macula syndrome の1症例. 第68回京大眼科同窓会学会, 2017.10.22, 京都

◇研 究 会

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 西脇弘一: 網膜硝子体疾患の病診連携. 第11回奈良病診連携集談会, 2017.4.22, 奈良
- 一般演題 (口演)
2. 坂井貴三彦, 大庭慎平, 與座里奈, 乾 絵美子, 愛須奈央, 松原みどり, 田村和寛, 大橋啓一, 西脇弘一: Inverted ILM flap technique を用いた黄斑円孔の手術成績. 第22回奈良県黄斑疾患研究会, 2017.6.8, 奈良
 3. 乾 絵美子, 大庭慎平, 坂井貴三彦, 與座里奈, 松原みどり, 田村和寛, 大橋啓一, 西脇弘一: 科における EX-PRESS® 併用濾過手術成績. 第19回緑内障手術研究会, 2017.7.7, 大阪
 4. 坂井貴三彦, 西脇弘一: 硝子体術後に交感性眼炎を発症した1例. 第24回奈良県黄斑疾患研究会, 2017.12.7, 奈良

◇院内集談会

1. 坂井貴三彦, 西脇弘一: 硝子体術後に交感性眼炎を発症した1例. 第50回天理眼科臨床

懇話会, 2017.11.16, 外来診療棟会議室

2. 大庭慎平, 西脇弘一: 2016年の網膜剥離手術成績. 第50回天理眼科臨床懇話会, 2017.11.16, 外来診療棟会議室
3. 坂井貴三彦, 西脇弘一: 近視性網膜分離症の術後成績. 第51回天理眼科臨床懇話会, 2018.3.29, 外来診療棟会議室
4. 與座里奈, 西脇弘一: 滲出性加齢黄斑変性症に対するアフリベルセプト硝子体注射後の経過. 第51回天理眼科臨床懇話会, 2018.3.29, 外来診療棟会議室

◇一般向け

(講演)

1. 西脇弘一: 緑内障治療. 憩の家講座, 2017.10.26, 本館7階講堂

耳鼻咽喉科

◇学術雑誌

(欧文)

1. Morita M¹, Hori R, Fujimura S, Okanoue Y, Kojima T, Omori K², Shoji K: Application of a novel vibrating device for fine-needle aspiration cytology, *Journal of Otology & Rhinology* 2017; 6(6): doi: 10.4172/2324-8785.1000325.

(邦文)

2. 田中 良, 児嶋 剛, 酒巻春日, 堀 龍介, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 北野正之, 庄司和彦: リハビリテーションで常食摂取が可能となった特発性輪状咽頭嚥下困難症の1例, *嚥下医学* 2018; 7(1): 78-85.
3. 堀 龍介, 庄司和彦, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃², 大八木誠児, 鹿子島大貴: 頭頸部癌術後の皮膚潰瘍に対する陰圧閉鎖療法の経験, *頭頸部癌* 2017; 43(3): 397-401.
4. 堀 龍介, 児嶋 剛: 頭頸部手術におけるエネルギーデバイスの活用, *頭頸部癌* 2017; 43(4): 457-462.
5. 堀 龍介: 低侵襲甲状腺外科, *奈良県医師会医学会年報* 2017; 30(1): 16-23.

◇学会

(国際学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. Hori R, Kojima T, Shoji K: Combined Use of Endoscope and Microscope in Tympanoplasty and Stapes Surgery. The 14th Taiwan-Japan Conference on Otolaryngology-Head and Neck Surgery, 2017. 12. 2, Kaohsiung (Taiwan)

一般演題 (ポスター)

2. Kojima T, Hori R, Okanoue Y, Fujimura S, Oyagi S, Kitano M, Shoji K: The Innovative Voice Analyzer (VA) Smartphone Software Program for Quantitatively

Analyzing Voice Quality. The 138th Annual meeting of the American Laryngological Association, 2017. 4. 26–28, San Diego (USA)

3. Horii R, Morita M¹, Kojima T, Omori K², Shoji K: Application of a novel vibrating device for fine-needle aspiration. The 120th Annual meeting of The Triological Society at COSM, 2017. 4. 28–29, San Diego (USA)

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

4. 堀 龍介: モーニングセミナー 5 頸部手術におけるエネルギーデバイスの活用. 第41回日本頭頸部癌学会, 2017.6.9, 京都
5. 堀 龍介: ランチョンセミナー 4 エネルギーデバイスを用いた口腔・咽頭・頸部手術. 第30回日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会, 2017.9.8, 金沢 (石川)
6. 堀 龍介: ランチョンセミナー エナジーデバイスは, どこまで必要か? 電気メスの進化はデバイスを減らす?! 口腔咽頭・頸部手術から……. 第79回日本臨床外科学会, 2017.11.25, 東京

一般演題 (口演)

7. 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 北野正之, 庄司和彦: 耳下腺腫瘍穿刺吸引細胞診における良悪性の鑑別成績. 第118回日本耳鼻咽喉科学会通常総会・学術講演会, 2017.5.19, 広島
8. 藤村真太郎, 庄司和彦, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 大八木誠児, 北野正之: ディープラーニングを用いた音声障害の評価. 第118回日本耳鼻咽喉科学会通常総会・学術講演会, 2017.5.19, 広島
9. 鹿子島大貴, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 庄司和彦: 中咽頭腫瘍切除を契機に発見された腎細胞癌の1例. 第341回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会, 2017.6.3, 大阪
10. 児嶋 剛, 篠原尚吾³, 竹林慎治³, 安里 亮¹, 楯谷一郎², 北村守正², 水田匡信², 他: 舌下腺癌の治療成績: 多施設共同による後方視的研究. 第41回日本頭頸部癌学会, 2017.6.8, 京都
11. 北野正之, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 庄司和彦: 軟口蓋裏面腫瘍切除を契機に発見された腎細胞癌の1例. 第79回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会, 2017.7.6, 山口
12. 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 鹿子島大貴, 庄司和彦: 内視鏡下で手術を施行した外傷性耳小骨離断の1例. 第27回日本耳科学会総会・学術講演会, 2017.11.24, 横浜
13. 鹿子島大貴, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 庄司和彦: 当科での再発転移頭頸部癌に対してニボルマブを使用した症例について. 第28回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会, 2018.1.25, 宇都宮 (栃木)
14. 山本浩孝, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 鹿子島大貴, 庄司和彦: 両側副咽頭間隙腫瘍の一例. 第28回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演

会, 2018.1.25, 宇都宮 (栃木)

15. 大八木誠児, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 鹿子島大貴, 庄司和彦: DP皮弁による食道再建に苦慮した1例. 第32回近畿耳鼻咽喉科手術手技研究会, 2018.2.3, 大阪
16. 田中 良, 児嶋 剛, 鹿子島大貴, 大八木誠児, 藤村真太郎, 岡上雄介, 堀 龍介, 庄司和彦: 誤嚥を認める状態で気管カニューレを抜去したが嚥下機能が改善し経口摂取可能となった症例. 第41回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会, 2018.2.9, 仙台 (宮城)
17. 児嶋 剛, 堀 龍介, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 鹿子島大貴, 庄司和彦, 井上真郷⁴: 喉頭枠組み手術中の客観的指標による音声評価. 第30回日本喉頭科学会総会・学術講演会, 2018.3.1, 高知
18. 藤村真太郎, 児嶋 剛, 庄司和彦: 深層学習による GRBAS 尺度推定. 第30回日本喉頭科学会総会・学術講演会, 2018.3.1, 高知

一般演題 (ポスター)

19. 大八木誠児, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 北野正之, 庄司和彦: 化学放射線療法が奏功した p16陽性の下咽頭癌例と喉頭癌例. 第41回日本頭頸部癌学会, 2017.6.9, 京都
20. 北野正之, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 庄司和彦: 頭頸部扁平上皮癌症例に対する低用量白金製剤を用いた同時併用化学放射線療法の検討. 第41回日本頭頸部癌学会, 2017.6.9, 京都
21. 岡上雄介, 堀 龍介, 児嶋 剛, 藤村真太郎, 大八木誠児, 鹿子島大貴, 庄司和彦: 外耳道に髄外再発した急性前骨髄性白血病の1例. 第27回日本耳科学会総会・学術講演会, 2017.11.24, 横浜

一般演題 (ビデオ)

22. 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 鹿子島大貴, 庄司和彦: 頭頸部外科手術における高周波凝固バイポーラの活用. 第28回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会, 2018.1.25, 宇都宮 (栃木)
23. 児嶋 剛, 堀 龍介, 岡上雄介, 藤村真太郎, 大八木誠児, 鹿子島大貴, 庄司和彦: 頭頸部外科手術におけるエネルギーデバイス (モノポーラ・サーモシール) の活用. 第28回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会, 2018.1.25, 宇都宮 (栃木)

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 堀 龍介: 当科での頭頸部癌に対する治療～新鮮例から再発例まで. 頭頸部癌免疫療法セミナー, 2017.11.21, 尼崎 (兵庫)

一般演題 (口演)

2. 藤村真太郎: ディープラーニングを用いた音声障害の評価. 第30回京都耳鼻咽喉科研究会, 2017.4.1, 京都
3. 大八木誠児: 化学放射線療法が奏功した p16陽性の下咽頭癌例と喉頭癌例. 第30回京都

耳鼻咽喉科研究会，2017.4.1，京都

4. 岡上雄介，堀 龍介，児嶋 剛，藤村真太郎，大八木誠児，鹿子島大貴，庄司和彦：アレルギー性鼻炎の保存治療と外科治療。第84回奈良県耳鼻咽喉科講習会，2017.4.15，橿原（奈良）
5. 堀 龍介：天理よろづ相談所病院でのアブミ骨手術。第3回耳科領域ワーキンググループ研究会，2017.7.22，京都
6. 岡上雄介：テフロンピストンを用いた内視鏡下アブミ骨手術例。第20回北和耳鼻咽喉科病診連携講習会，2017.7.29，奈良
7. 岡上雄介：30分以内で終える甲状腺葉切除術。第20回北和耳鼻咽喉科病診連携講習会，2017.7.29，奈良
8. 藤村真太郎：第一鰓弓嚢胞の1例。第20回北和耳鼻咽喉科病診連携講習会，2017.7.29，奈良
9. 藤村真太郎：被膜下摘出した頸部神経鞘腫の1例。第20回北和耳鼻咽喉科病診連携講習会，2017.7.29，奈良
10. 藤村真太郎：鼻腔悪性リンパ腫の1例。第20回北和耳鼻咽喉科病診連携講習会，2017.7.29，奈良
11. 大八木誠児：外耳道狭窄をきたした中耳真珠腫例。第20回北和耳鼻咽喉科病診連携講習会，2017.7.29，奈良
12. 大八木誠児：舌癌再発を疑った舌炎症性肉芽例。第20回北和耳鼻咽喉科病診連携講習会，2017.7.29，奈良
13. 大八木誠児：巨大な耳下腺腫瘍と甲状腺腫瘍を同時に手術施行した1例。第20回北和耳鼻咽喉科病診連携講習会，2017.7.29，奈良
14. 鹿子島大貴：先天性真珠腫の1例。第20回北和耳鼻咽喉科病診連携講習会，2017.7.29，奈良
15. 鹿子島大貴：下咽頭癌に対する咽頭食道摘出術を施行した1例。第20回北和耳鼻咽喉科病診連携講習会，2017.7.29，奈良
16. 鹿子島大貴：耳鼻咽喉科・頭頸部外科治療の最前線とその魅力—修練医2年目の立場から。京都耳鼻咽喉科・頭頸部外科フォーラム 2017，2017.9.2，京都
17. 児嶋 剛，堀 龍介，岡上雄介，藤村真太郎，大八木誠児，鹿子島大貴，庄司和彦：パワーデバイスを用いた頭頸部手術。第85回奈良県耳鼻咽喉科講習会，2017.10.7，奈良
18. 鹿子島大貴，堀 龍介，児嶋 剛，岡上雄介，藤村真太郎，大八木誠児，庄司和彦：再発頭頸部癌に対するニボルマブの使用経験。OPDIVO 頭頸部癌承認記念講演会 in 奈良，2017.10.13，奈良
19. 藤村真太郎：ディープラーニングを用いた音声障害の評価 第二報。第31回京都耳鼻咽喉科研究会，2017.12.9，京都
20. 大八木誠児：当科における甲状腺乳頭癌の長期治療成績の検討。第31回京都耳鼻咽喉科研究会，2017.12.9，京都
21. 鹿子島大貴：再発頭頸部癌に対してニボルマブを使用した10症例の検討。第31回京都耳

鼻咽科研究会, 2017.12.9, 京都

22. 藤村真太郎：鼓膜形成術後再穿孔に対し鼓室形成術Ⅰ型を施行した一例。第4回耳科領域ワーキンググループ研究会, 2017.12.16, 京都
23. 児嶋 剛：アレルギー性鼻炎の診断と当科での治療方針～デザレックス®の使用経験も含めて。Allergy Symposium in Nara, 2018.2.10, 奈良
24. 岡上雄介：当科での鼻・副鼻腔疾患に対する治療。第9回東和耳鼻咽喉科医療講習会, 2018.2.17, 奈良
25. 藤村真太郎：ディープラーニングを用いた音声障害の評価。第9回東和耳鼻咽喉科医療講習会, 2018.2.17, 奈良
26. 大八木誠児：当科における甲状腺乳頭癌の長期治療成績の検討。第9回東和耳鼻咽喉科医療講習会, 2018.2.17, 奈良

一般演題 (ビデオ)

27. 堀 龍介：VIO 3 を用いた頭頸部手術。アムコ講演, 2017.11.24, 東京

◇その他の講演

1. 堀 龍介：再発頭頸部癌に対するニボルマブ治療の実際～当科での使用経験から。オブジーボ 40 min レクチャー (頭頸部癌), 2017.11.17, 大阪

◇一般向け

(講演)

1. 堀 龍介：内視鏡を用いた伝音難聴に対する聴力改善手術。第522回憩の家講座, 2017.11.26, 本館7階講堂
2. 岡上雄介：アレルギー性鼻炎の診断と当科での治療方針。第8回市民公開講座 in 奈良, 2018.3.25, 奈良

(凡例) 1 = 京都医療センター, 2 = 京都大学大学院医学研究科, 3 = 神戸市立医療センター中央市民病院, 4 = 早稲田大学

形 成 外 科

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 本間幸恵, 義本裕次, 前田和彦：易出血性腫瘍摘出時における出血コントロールの工夫。第116回関西形成外科学会学術集会, 2017.7.9, 大阪
2. 前田和彦, 義本裕次, 本間幸恵, 丸川雄大¹：耳介・耳垂におけるケロイドの診断と治療。第47回日本創傷治癒学会, 2017.11.28, 京都
3. 前田和彦, 義本裕次, 本間幸恵：幼時に受傷した成人腋窩熱傷瘢痕拘縮の治療経験。第26回日本熱傷学会近畿地方会, 2018.1.20, 神戸

◇研 究 会

特別講演・教育講演

1. 義本裕次：術前に超音波検査で知りたいこと—軟部腫瘍について—。奈良県臨床検査技師会超音波定期勉強会7，2017.12.19，天理

一般演題（口演）

2. 本間幸恵，義本裕次，前田和彦：コラゲナーゼ（クロストリジウム ヒストリチウム）注射による Dupuytren 拘縮の治療経験。第31回奈良形成外科研究会，2018.2.9，奈良

（凡例） 1 = 京都医療センター

整 形 外 科

◇その他の講演

1. 関 賢二：慢性疼痛へのアプローチ これからの医療連携を含めて。痛みカンファレンス，2017.6.17，奈良
2. 中村賢司：PLIF TLIF. メドトロニックソファモアダネック 第1回ナースコース，2017.7.15，大阪
3. 関 賢二：上肢痛・下肢痛を伴った脊椎疾患における慢性疼痛の薬物治療。天理地区医師会定例会講演会，2017.8.5，天理
4. 中山富貴：一般整形外科医が注意すべき骨軟部腫瘍の診断と治療。第30回上本町整形外科フォーラム，2017.9.9，大阪
5. 中山富貴：日常診療に役立つ骨軟部腫瘍画像診断のコツ [5]。奈良県臨床整形外科医会研修会，2018.2.17，奈良
6. 関 賢二：慢性疼痛への整形外科的アプローチ。痛みカンファレンス，2018.2.24，奈良

泌 尿 器 科

◇学術雑誌

（邦 文）

1. 川西博晃，高森 一，提箸隆一郎，植村俊彦，河野有香，加藤敬司，奥村和弘，他：当院における腹腔鏡下膀胱全摘除術の治療成績，*Japanese Journal of Endourology* 2017；30(1)：77-84.
2. 加藤敬司，奥村和弘：【エネルギーデバイスの極意—原理と特性を手術に活かす】BiClamp の基本原理と応用，*臨床泌尿器科* 2017；71(5)：322-326.

◇学 会

(国際学会)

一般演題 (口演)

1. Takamori H, Sagehashi R, Uemura T, Kohno Y, Kato K, Kawanishi H, Okumura K: Advantage of Urological Experience with both Transperitoneal and Retroperitoneal Laparoscopy in Lymph Node Biopsy for Malignant Lymphoma Diagnosis. BIT's 10th Annual World Cancer Congress 2017, 2017. 5. 21, Barcelona (Spain)

(国内学会)

特別講演・教育講演

2. 奥村和弘: cT3 前立腺癌に対する腹腔鏡下前立腺全摘除術の治療成績. 第105回日本泌尿器科学会総会, 2017.4.22, 鹿児島
3. 奥村和弘: 泌尿器内視鏡手術 up to date~視野の確保と最新テクノロジー電気メスの活用~. 第31回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2017.11.17, 徳島

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

4. 奥村和弘: 高難度症例への挑戦. 第30回日本内視鏡外科学会総会, 2017.12.7, 京都

一般演題 (口演)

5. 河野有香, 高森 一, 提箸隆一郎, 植村俊彦, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 75歳以上における前立腺全摘除術についての検討. 第105回日本泌尿器科学会総会, 2017.4.23, 鹿児島
6. 高森 一, 高橋雄大, 提箸隆一郎, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 対側副腎のみに転移を伴った右腎癌の1例. 第236回日本泌尿器科学会関西地方会, 2017.10.7, 神戸
7. 提箸隆一郎, 高橋雄大, 高森 一, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘, 奥村紀子, 金子嘉志: 天理よろづ相談所病院における腹腔鏡下腹膜透析カテーテル挿入術の治療成績. 第31回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2017.11.17, 徳島
8. 川西博晃, 高橋雄大, 高森 一, 提箸隆一郎, 河野有香, 加藤敬司, 奥村和弘: 悪性リンパ腫診断のための腹腔鏡下リンパ節生検. 第31回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2017.11.17, 徳島
9. 河野有香, 高橋雄大, 高森 一, 提箸隆一郎, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: TUR-BT と TUR-P の同時施行例についての検討. 第31回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2017.11.17, 徳島
10. 加藤敬司, 高橋雄大, 高森 一, 提箸隆一郎, 河野有香, 川西博晃, 奥村和弘: 左副腎腺腫に対する腹腔鏡手術において Bisect® を使用した1例. 第31回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2017.11.18, 徳島
11. 高橋雄大, 高森 一, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 開腹手術の移行への判断と実際. 第36回泌尿器科手術研究会, 2018.1.27, 宮崎
12. 高橋雄大, 高森 一, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 肉眼的血尿を契機に

発見された血管破格の1例. 第237回日本泌尿器科学会関西地方会, 2018.2.10, 西宮
(兵庫)

一般演題 (ポスター)

13. 川西博晃, 高森 一, 提箸隆一郎, 植村俊彦, 河野有香, 加藤敬司, 奥村和弘: 当院における人工尿道括約筋埋め込み術の治療成績. 第105回日本泌尿器科学会総会, 2017.4.21, 鹿児島
14. 提箸隆一郎, 高森 一, 植村俊彦, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院における, ロボット支援下腎部分切除術の初期成績. 第105回日本泌尿器科学会総会, 2017.4.21, 鹿児島
15. 植村俊彦, 高森 一, 提箸隆一郎, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院における膀胱癌に対する腹腔鏡下膀胱全摘術の治療成績. 第105回日本泌尿器科学会総会, 2017.4.22, 鹿児島
16. 高森 一, 提箸隆一郎, 植村俊彦, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院におけるロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術250症例の手術成績. 第105回日本泌尿器科学会総会, 2017.4.22, 鹿児島
17. 加藤敬司, 高森 一, 提箸隆一郎, 河野有香, 植村俊彦, 川西博晃, 奥村和弘: 前立腺肥大症に対するタダラフィル投与初期の治療成績の検討. 第105回日本泌尿器科学会総会, 2017.4.23, 鹿児島
18. 高橋雄大, 高森 一, 提箸隆一郎, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院におけるロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術335症例の手術成績. 第69回西日本泌尿器科学会総会, 2017.11.11, 大分
19. 高橋雄大, 高森 一, 提箸隆一郎, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院におけるロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術335症例の手術成績. 第31回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2017.11.17, 徳島
20. 高森 一, 高橋雄大, 提箸隆一郎, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院におけるロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術後尿禁制に関する検討. 第31回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2017.11.18, 徳島
21. 川西博晃, 高橋雄大, 高森 一, 河野有香, 加藤敬司, 奥村和弘: 腎血管筋脂肪腫の経過観察に関する考察. 第67回日本泌尿器科学会中部総会, 2017.11.25, 大阪

◇研 究 会

特別講演・教育講演

1. 奥村和弘: 手術のクオリティとスピードの両立. 泌尿器手術手技研究会, 2017.7.8, 大阪

一般演題 (口演)

2. 川西博晃, 高橋雄大, 高森 一, 河野有香, 加藤敬司, 奥村和弘: カバジタキセルの使用経験. CRPC Round Table Talk, 2017.10.6, 大阪
3. 高森 一, 高橋雄大, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 当院での RALP. 阪奈前立腺癌カンファレンス, 2018.2.9, 大阪

4. 高橋雄大, 高森 一, 河野有香, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 当院における BPH の治療戦略. 第22回天理泌尿器科懇話会, 2018. 2. 20, 奈良

受賞

5. 河野有香: 胃利用膀胱拡大術後に発生した進行性膀胱腺癌の1例. 第259回泌尿器科マンスリーミーティング 稲田賞 症例報告部門, 2017. 7. 29, 京都

腎 透 析 科

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 金子嘉志: バイオチューブによる透析用内シャント修復術への臨床応用. 第21回日本アクセス研究会学術集会・総会, 2017. 10. 21, 岐阜

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

2. 金子嘉志: バイオチューブの臨床応用～シャント狭窄修復術の試み～. 第21回日本アクセス研究会学術集会・総会, 2017. 10. 22, 岐阜

◇一般向け

(講演)

1. 金子嘉志: PD の原理, PET 検査. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2017. 4. 27, 天理
2. 奥村紀子: PD 合併症, 治療選択. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2017. 4. 27, 天理
3. 金子嘉志: PD の原理, PET 検査. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2017. 5. 25, 天理
4. 奥村紀子: PD 合併症, 治療選択. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2017. 5. 25, 天理
5. 金子嘉志: PD の原理, PET 検査. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2017. 6. 22, 天理
6. 奥村紀子: PD 合併症, 治療選択. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2017. 6. 22, 天理
7. 金子嘉志: PD の原理, PET 検査. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2017. 7. 27, 天理
8. 奥村紀子: PD 合併症, 治療選択. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2017. 7. 27, 天理
9. 金子嘉志: PD の原理, PET 検査. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2017. 8. 24, 天理
10. 奥村紀子: PD 合併症, 治療選択. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2017. 8. 24, 天理

麻 酔 科

◇学術雑誌

(欧文)

1. Nakao K¹, Sawai T¹, Nakahira J¹, Hamakawa A, Ishii H, Minami T¹: Left Main Coronary Artery Dissection During Aortic Valve Replacement, Anesthesia and Analgesia 2017 ; 124(6) : 1789–1791.

2. Ono N, Sawai T¹, Ishii H: Coronary ostial stenosis detected by transesophageal echocardiography after aortic valve replacement: a case report, JA Clinical Reports 2017; 3(1): 14.

(邦文)

3. 浜川綾子, 中尾謙太¹, 石村直子, 石井久成: 換気困難を呈したソトス症候群患者の麻酔経験, 麻酔 2017; 66(7): 755-757.
4. 浜川綾子, 中尾謙太¹, 橋本亜希, 石村直子, 石井久成: 急速加温輸血における輸液加温回路に内装された気泡除去装置の比較, 麻酔 2017; 66(7): 765-768.
5. 濱田 周, 尾野直美¹, 石井久成: 腹部大動脈瘤破裂に対するステントグラフト内挿術中に後腹膜出血が横隔膜を穿破し緊張性血胸を発症した症例, 麻酔 2017; 66(9): 985-988.

◇学会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 石井久成: 日本専門医機構認定・麻酔科領域講習(第16回リフレッシャーコース)循環アドバンスト 心疾患患者の非心臓手術の麻酔. 日本麻酔科学会第64回学術集会, 2017.6.9, 神戸
2. 石井久成: 文献レビュー (ICU) 譫妄について. 日本心臓血管麻酔学会第22回学術大会, 2017.9.16-18, 下野(栃木)

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

3. 石井久成: ProsCons(循環)非心臓手術に心拍出量モニターは必要か 非心臓手術に心拍出量モニターは必要ない!(コン). 日本麻酔科学会第64回学術集会, 2017.6.9, 神戸

一般演題(ポスター)

4. 中村 緑, 石井久成: ミダゾラムの術前投与が婦人科手術におけるPONV発症率に及ぼす影響. 日本麻酔科学会第64回学術集会, 2017.6.8, 神戸
5. 尾野直美, 中平淳子¹, 若松拓彦, 石村直子, 石井久成, 南 敏明¹: ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術での頭低位による酸素予備能の評価. 日本麻酔科学会第64回学術集会, 2017.6.9, 神戸
6. 中尾謙太¹, 石井久成: 急速大量輸血時におけるカリウム吸着フィルターの性能の検討. 日本麻酔科学会第64回学術集会, 2017.6.9, 神戸
7. 倉橋直仁¹, 中尾謙太¹, 日下裕介¹, 石井久成, 池本敏行¹, 南 敏明¹: 各種輸液製剤による血液希釈の血液凝固能への影響. 日本麻酔科学会第64回学術集会, 2017.6.9, 神戸
8. 山崎智己, 安川大貴, 藤原 淳¹, 石井久成: 妊婦の胸部大動脈瘤に対し全身麻酔下に胸部ステントグラフト内挿術を施行した1例. 日本麻酔科学会第63回関西支部学術集会, 2017.9.2, 大阪
9. 増田 聖³, 中尾謙太¹, 山崎智己³, 松浪小百合³, 石井久成: 麻酔導入後の尾側への水平移動直後にPEAとなった膀胱タンポナーデの一例. 日本麻酔科学会第63回関西支部

学術集会, 2017.9.2, 大阪

10. 山口聡子, 若松拓彦, 林 英明², 石井久成: 抗 N-methyl-D-aspartate (NMDA) 受容体脳炎に対して卵巣腫瘍摘出術を行った2症例の麻酔経験. 日本麻酔科学会第63回関西支部学術集会, 2017.9.2, 大阪
11. 山崎智己, 藤原 淳¹, 石井久成: SAPHO 症候群を有する患者の開心術の麻酔経験. 日本心臓血管麻酔学会第22回学術大会, 2017.9.16-18, 下野 (栃木)
12. 松山 祥, 石井久成: 胸腔鏡下の食道手術においてトロッカー挿入時に横隔膜を貫通して肝損傷を起こした1例. 日本臨床麻酔学会第37回大会, 2017.11.3, 東京
13. 橋本彦太郎, 石井久成: 腹腔鏡下单純子宮全摘および両側付属器切除術において右内腸骨動静脈を損傷し大量出血したが救命できた1例. 日本臨床麻酔学会第37回大会, 2017.11.3, 東京
14. 中村 緑, 石井久成: 先天性無痛無汗症を有する患者の周術期体温管理. 第45回日本集中治療医学会学術集会, 2018.2.21, 千葉
15. 山崎智己, 中村 緑, 石井久成: 術中経食道心エコー後に広範囲全周性の食道潰瘍を認め膠原病が疑れた症例. 第45回日本集中治療医学会学術集会, 2018.2.22, 千葉
16. 楠本将人, 山下和人, 石井久成: 上大静脈右上葉合併切除術において両側内頸静脈圧・脳局所酸素飽和度 (rSO₂) をモニターした一例. 第45回日本集中治療医学会学術集会, 2018.2.22, 千葉

(凡例) 1 = 大阪医科大学, 2 = 大阪南医療センター, 3 = 大阪医科大学附属病院

歯科・歯科口腔外科

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 上野祥夫, 加藤隆史¹, 矢野浩司¹, 吉田 篤¹: モルモット扁桃体の電気刺激で顎運動を誘発する部位と顎運動の特性. 第71回日本口腔科学会学術集会, 2017.4.28, 松山 (愛媛)

一般演題 (ポスター)

2. 黒田典代, 北前由美子, 鴻池智恵, 前田梓美, 森本有未, 中嶋愛里: 慢性 GVHD とステイブンス・ジョンソン症候群の2症例における口腔衛生管理. 第12回日本歯科衛生学会学術大会, 2017.9.17-18, 東京

(凡例) 1 = 大阪大学

放射線部

◇書籍

【技師部門】

1. 林 秀隆, 西岡宏之: [CHAPTER 2 [流れがわかる!]] カテーテルアブレーション治療とケア (7) [知っておきたい放射線管理の知識 心房細動アブレーション治療における放射線管理と被ばく低減, 看護師・研修医・臨床工学技士のための実践! カテーテルアブレーション治療とケア, pp108-114, 貝谷和昭, 柴田正慶 編著, 中川義久 監修, メディカ出版 (大阪), 2017]
2. 北村一司, 山田和弥, 辻 昭夫: [デジタル画像の基礎] 画像の検出方式, CR 超基礎講座, pp15-28, 関西地区 CR 研究会 編著, 船橋正夫 監修, 医療科学社 (東京), 2017]

◇学術雑誌

(欧文)

【診断部門】

1. Sakamoto N, Taniguchi T, Tomimatsu H, Kadoba T, Noma S, Sugimoto K¹: Primary Branch Vessel Embolization to Prevent Type 2 Endoleak before Stent Graft Treatment for Perforation of the Subclavian Artery, Journal of Vascular and Interventional Radiology 2017 ; 28(5) : 762-764.

【治療部門】

2. Ishida Y, Sakanaka K², Itasaka S³, Nakamoto Y², Togashi K², Mizowaki T², Hiraoka M²: Effect of long fasting on myocardial accumulation in 18 F-fluorodeoxyglucose positron emission tomography after chemoradiotherapy for esophageal carcinoma, Journal of Radiation Research 2018 ; 59(2) : doi : 10. 1093/jrr/rrx 076.

(邦文)

【診断部門】

3. 野間恵之, 田口善夫, 小橋陽一郎: 【原因不明の間質性肺炎】特発性と診断する前に, 画像診断 2017 ; 37(6) : 576-585.

◇学会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

【技師部門】

1. 紀太千恵子: 各モダリティで考える 診療放射線業務の拡大「私たちが考える業務拡大～マンモグラフィ撮影技師にもできること～」. 奈良県放射線技師会学術大会2017, 2017.10.29, 橿原 (奈良)

一般演題（口演）

【治療部門】

2. Iwashita K, Negoro Y, Suwa T⁴: Concurrent chemoradiation therapy for limited disease small cell lung cancer: our experience. 第76回日本医学放射線学会総会, 2017.4.15, 横浜
3. 岩下和真, 石田祐一, 米山正洋, 根来慶春: 高齢者早期肺癌に対する中分割局所照射の初期成績. 第318回日本医学放射線学会関西地方会, 2018.2.24, 大阪

【技師部門】

4. 北村一司, 寺口昌和, 錦 成郎: Agreement between Quantitative Evaluation with Cerebrospinal Fluid Mask and Qualitative Evaluation in Dopamine Transporter Scintigraphy. 第73回日本放射線技術学会総会学術大会, 2017.4.13, 横浜
5. 上村健太, 北村一司, 寺口昌和: 耐圧性末梢留置型中心静脈カテーテルを用いた18F-FDG 投与に関する基礎的検討. 日本核医学会 PET 核医学分科会 PET サマーセミナー 2017 in 奈良, 2017.8.27, 奈良
6. 北本正和⁵, 寺口昌和, 玉井宏征⁶, 山田卓実⁷, 大園一幸⁸, 庄村 務⁹, 西村 努⁵: ドパミントランスポーターシンチグラフィ用線条体ファントムにおける奈良県内多施設間による Specific Binding Ratio (SBR) 値の変動. 第33回日本診療放射線技師学術大会, 2017.9.22, 函館（北海道）
7. 日浦之和: Ultra short TE sequence の撮像パラメータと画像コントラストの検討. 第33回日本診療放射線技師学術大会, 2017.9.22, 函館（北海道）
8. 紀太千恵子, 田邊文衛, 小西高史, 林 秀隆, 錦 成郎: 経カテーテル大動脈弁留置術における弁輪サイズ計測の精度向上への取り組み. 第33回日本診療放射線技師学術大会, 2017.9.23, 函館（北海道）
9. 東慎之介, 北 宗高, 西岡宏之, 林 秀隆, 錦 成郎: ERCP における金属ステント留置の際の低線量プログラムの有用性. 第45回日本放射線技術学会秋季学術大会, 2017.10.19, 広島
10. 錦 一聡, 山崎 良, 日浦之和, 辻 昭夫, 錦 成郎: 膝関節における ultra short TE シーケンスのコントラスト特性. 日本放射線技術学会 近畿支部 第61回学術大会, 2018.1.20, 和歌山

一般演題（ポスター）

【治療部門】

11. 石田祐一, 坂中克行⁴, 藤井康太⁴, 溝脇尚志⁴: 下咽頭浸潤のない頸部食道扁平上皮癌に対する強度変調放射線治療による化学放射線療法. 第55回日本癌治療学会学術集会, 2017.10.22, 横浜
12. 岩下和真, 石田祐一, 米山正洋, 根来慶春: 当院における手術困難な筋層浸潤膀胱癌に対する動注化学療法併用放射線治療の治療成績. 日本放射線腫瘍学会 第30回学術大会, 2017.11.17-19, 大阪

【技師部門】

13. 山崎 良, 日浦之和, 辻 昭夫, 錦 成郎: Ultra Short TE シーケンスにおける Point Sampling の割合が T1 強調像のコントラストに与える影響. 第45回日本放射線技術学会秋季学術大会, 2017.10.19, 広島

◇研 究 会

特別講演・教育講演

【診断部門】

1. 野間恵之: びまん性肺疾患の読み方. 第52回和歌山画像医学研究会, 2017.7.1, 和歌山
2. 野間恵之: [胸部単純 X 線および CT: 読影の基本とピットフォール] 胸部 CT. 第9回池添メモリアル胸部画像診断セミナー, 2017.8.5, 東京
3. 野間恵之: 間質性肺疾患の画像診断. 第57回臨床呼吸機能講習会, 2017.8.25, 横浜
4. 野間恵之: 間質性肺炎の読み方—画像・病理対応を背景として—. 平成29年富山放射線医会講演会, 2017.10.19, 富山
5. 野間恵之: 膠原病の肺病変. 第25回びまん性肺疾患勉強会, 2017.10.28, 神戸
6. 野間恵之: 見落とし例から学ぶ胸部画像診断. 第49回奈良県呼吸器疾患研究会, 2017.12.2, 奈良
7. 野間恵之: 見落とし例から学ぶ胸部画像診断 その2. Respiratory Education Meeting (REM), 2018.1.23, 大阪
8. 野間恵之: 胸部画像診断 基礎から応用まで. 第15回人工呼吸器安全管理セミナー, 2018.1.28, 京都
9. 野間恵之: びまん性肺疾患の読み方. 第13回新潟 Radiology Update 学術講演会, 2018.3.10, 新潟

【技師部門】

10. 岩井啓介: 線量校正について. 第1回奈良バリエーションユーザーズミーティング, 2017.6.10, 天理

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

【技師部門】

11. 上田幸弘: 当院における照射野の評価. 第3回奈良バリエーションユーザーズミーティング, 2018.2.10, 桜井 (奈良)

一般演題 (口演)

【治療部門】

12. 石田祐一: 症例検討セッション・同時性局所進行下咽頭食道癌の治療方針. 第44回京都放射線腫瘍研究会, 2017.9.30, 京都

【技師部門】

13. 小西高史: X 線 TV 室における放射線防護の提案. 第120回関西 IVR 撮影技術研究会, 2017.9.23, 大阪
14. 北村一司: DAT シンチグラフィにおける脳脊髄液マスク補正を使用した定量評価と定性評価 (および臨床診断) との一致. 第66回 ONTC, 2017.12.1, 大阪

15. 船曳政史：脳血流 SPECT 標準化に向けて—県内 123 I ファントム検討報告—。第41回奈良県 RI ミーティング，2018.3.8，桜井（奈良）

◇その他の講演

【診断部門】

1. 野間恵之，小橋陽一郎：増粘剤袋詰め製造業者に見られたびまん性肺疾患の特異性。姫路肺疾患研究会，2018.2.22，姫路

【技師部門】

2. 日浦之和：乳腺 MRI の撮像について。平成29年度ステップアップ臨床セミナー，2017.6.18，大阪
3. 宮西忠史：[CT 検査] 撮影技術 2（基本的撮影法 2）。診療放射線技術基礎技術講習会「CT 検査」，2017.10.29，京都
4. 錦 成郎：（公社）日本放射線技術学会が目指すところ。第13回中四国放射線医療技術フォーラム（CSFRT）2017，2017.12.2，徳島
5. 錦 成郎：役立つということ—MRI 撮像技術の変遷から見えること。日本放射線技術学会 近畿支部 第61回学術大会，2018.1.21，和歌山

◇院内集談会

【技師部門】

1. 錦 成郎：安全な MR 検査のための知識習得。院内看護研修，2017.4.18，外来診療棟 5 階中会議室
2. 錦 成郎：安全な MR 検査のための知識習得。院内看護研修，2017.4.21，外来診療棟 5 階講堂
3. 錦 成郎：安全な MR 検査のための知識習得。院内看護研修，2107.4.25，外来診療棟 5 階講堂
4. 岩井啓介：放射線防護と防護の三原則について。平成29年度ガラスバッジ着用者講習会，2017.8.31，外来診療棟 5 階講堂
5. 寺口昌和：0 レベルインシデントを報告しましょう。3 委員会合同講習会，2017.11.17，本館 7 階講堂
6. 林 秀隆：医療安全シンポジウム 0 レベルインシデント。3 委員会合同講習会，2017.12.7，本館 7 階講堂
7. 北 宗高，東慎之介，西岡宏之，林 秀隆，錦 成郎：透視下内視鏡における低線量プログラムが金属ステントの視認性に与える影響。第52回放射線部研究発表会，2018.1.18，外来診療棟 5 階講堂
8. 瀧本佳奈，山本大輔，東慎之介，小西高史，西岡宏之，林 秀隆：移動型 C アーム装置の透視条件が患者被曝に与える影響。第52回放射線部研究発表会，2018.1.18，外来診療棟 5 階講堂
9. 船曳政史，上村健太，北村一司，寺口昌和：PET/CT 装置の 3 D 収集における撮像範囲の物理的評価。第52回放射線部研究発表会，2018.1.18，外来診療棟 5 階講堂
10. 山崎 良，日浦之和，辻 昭夫，錦 成郎：Ultra short TE シーケンスにおける point

sampling の割合が T1 強調像のコントラストに与える影響. 第52回放射線部研究発表会, 2018.1.18, 外来診療棟 5 階講堂

11. 上村健太, 北村一司, 寺口昌和: 耐圧性末梢留置型中心静脈カテーテルを用いた 19 F-FDG 投与に関する基礎的検討. 第52回放射線部研究発表会, 2018.1.18, 外来診療棟 5 階講堂
12. 錦 一聡, 山崎 良, 日浦之和, 辻 昭夫, 錦 成郎: 膝関節における ultra-short TE シーケンスの画像コントラスト特性. 第52回放射線部研究発表会, 2018.1.18, 外来診療棟 5 階講堂
13. 岡本健太郎, 黒田大悟, 辻 昭夫, 山崎 良, 錦 成郎: 非可逆圧縮を用いた CT 画像の物理評価. 第52回放射線部研究発表会, 2018.1.18, 外来診療棟 5 階講堂
14. 西岡宏之: アンギオチームにおける改善例. 3 委員会合同講習会, 2018.1.23, 外来診療棟 5 階講堂
15. 寺口昌和: 画像診断報告システム (赤いクジラ) について. 医療安全管理者全体会議, 2018.1.30, 外来診療棟 5 階講堂

(凡例) 1 = 神戸大学医学部附属病院, 2 = 京都大学大学院医学研究科, 3 = 倉敷中央病院, 4 = 京都大学医学部附属病院, 5 = 奈良県立医科大学附属病院, 6 = 高井病院, 7 = 奈良県総合医療センター, 8 = 奈良県西和医療センター, 9 = 近畿大学医学部奈良病院

放射線部 (RI 部門)

◇学術雑誌

(邦文)

1. 御前 隆: PET サマーセミナー2017 in 奈良 開催記, 天理医学紀要 2017; 20(2): 119-121.

◇学会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 御前 隆: 奈良県における核医学診療の現況. 日本核医学会近畿地方会第50回記念大会, 2017.7.8, 大阪

◇院内集談会

1. 御前 隆: NET に対する SRS と PRRT. 放射線取扱者教育訓練講習会, 2017.4.20, 外来棟 5 階講堂

病理診断部

◇学術雑誌

(欧文)

1. Fujita K, Hatta K: Membranous glomerulonephritis with and LMNA mutation, CEN Case Reports, 2018 ; doi : 10. 1007/s 13730-018-0303-8.

◇学会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 藤田久美, 八田和大: 喫煙は膜性増殖性糸球体腎炎 (MPGN) 様病変に關与するか. 第60回日本腎臓学会総会, 2017.5.27, 仙台 (宮城)

一般演題 (ポスター)

2. 藤田久美, 八田和大: 剖検で診断されたアデノウイルスによる壊死性尿細管間質性腎炎の一例. 第47回日本腎臓学会西部学術大会, 2017.10.13, 岡山
3. 藤田久美, 八田和大: 広範な心筋梗塞に起因すると推定されたミオグロビン腎症の一部検例. 第47回日本腎臓学会西部学術大会, 2017.10.14, 岡山

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 本庄 原: 病理講師. 第57回臨床呼吸機能講習会, 2017.8.24-26, 横浜

◇院内集談会

1. 藤田久美, 小橋陽一郎, 山川 剛, 油谷英孝, 松山 祥, 田中庸介, 大花正也, 蓑田紗希, 飯岡 大, 加持雄介, 新出明代, 黒澤健太郎, 天野雅史, 富松浩隆, 野間恵之: 腰痛, 発熱と血尿を訴え来院した30歳代男性例. 第297回院内 CPC, 2017.5.16, 西病棟会議室
2. 藤田久美, 小橋陽一郎, 丸山 互, 戸田有亮, 橋本彦太郎, 豊田文興, 羽白 高, 岡野明浩, 中川義久, 八田和大, 石丸裕康, 西本優子, 野間恵之, 岡村真太郎, 新出明代: 胸腹水貯留, 多発リンパ節腫大で転入した70歳代男性例. 第298回院内 CPC, 2017.6.20, 西病棟会議室
3. 藤田久美, 小橋陽一郎, 田巻庸道, 稲尾 崇, 美馬 響, 西本 舞, 橋本成修, 西本優子, 野間恵之, 北谷真子, 新出明代, 上尾太郎, 永井雄也: 呼吸困難, 全身浮腫を主訴に来院した60歳代男性例. 第299回院内 CPC, 2017.7.18, 西病棟会議室
4. 藤田久美, 小橋陽一郎, 東 光久¹, 西尾佳子², 八田和大, 中山洋一, 真辺 諄, 山口聡子, 戸田有亮, 新出明代, 近藤博和, 武田康弘, 櫻町 惟, 河野 久, 堀畑佐知子: 総合病棟で10年以上入院加療された一例. 第300回院内 CPC, 2017.9.22, 西病棟会議室
5. 藤田久美, 小橋陽一郎, 赤坂尚司, 松村和紀, 中村哲史, 飯岡 大, 久須美房子, 富松浩隆, 林野泰明, 新出明代, 黒田舞衣子, 岸森千幸: 骨髓線維症に対する骨髓移植後に黄疸が遷延した40歳代男性例. 第301回院内 CPC, 2017.10.17, 西病棟会議室

6. 藤田久美, 小橋陽一郎, 天野雅史, 山崎誠太, 加島弘崇, 濱田 周, 田村俊寛, 加持雄介, 飯岡 大, 松本 淳, 新出明代, 黒澤健太郎, 延原正英, 野間恵之: 慢性心不全, 不整脈の入院加療中に急変した60歳代男性例. 第302回院内 CPC, 2017. 11. 21, 西病棟会議室
7. 藤田久美, 小橋陽一郎, 羽白 高, 岡田宜孝, 山本浩孝, 森口 慎, 西本優子, 野間恵之, 沖永 聡, 新出明代, 岡村真太郎, 張田健志, 丸山 互: 間質性肺炎の外来観察中に腎機能低下を呈した80歳代男性例. 第303回院内 CPC, 2018. 3. 6, 西病棟会議室

(凡例) 1 = 白河厚生総合病院, 2 = 西尾クリニック

臨床検査部

◇書籍

1. 松尾収二: 消化器系, 臨床検査薬情報担当者研修テキストⅡ, pp47-56, 森三樹雄監修, 薬事日報社(東京), 2018
2. 松尾収二: 腎・尿路系, 臨床検査薬情報担当者研修テキストⅡ, pp57-58, 森三樹雄監修, 薬事日報社(東京), 2018
3. 松尾収二: 血液・造血器系, 臨床検査薬情報担当者研修テキストⅡ, pp59-66, 森三樹雄監修, 薬事日報社(東京), 2018
4. 小林昌弘: 体性感覚誘発電位, 明日からできる! 術中神経モニタリング—知って得する基本と秘訣, pp146-154, 川口昌彦, 中瀬裕之 監修, 高谷恒範 編集, 真興交易医書出版部, 2017

◇学術雑誌

(欧文)

1. Shimomura D, Nakanura F, Ueda K¹, Kato S¹: Evaluation of Coagtrol N for Use as Normal Plasma in Mixing Tests, *Sysmex Journal International (Web Edition)* 2017; 27(1)

(邦文)

2. 松尾収二: 症例1「心臓カテーテル検査後, 急変した60歳代男性」(解説とまとめ), *臨床病理* 2018; 66(2): 202-205.
3. 松尾収二: 災害医療と臨床検査 災害医療における臨床検査担当者の人材育成, *臨床病理* 2017; 65(3): 298-302.
4. 松尾収二: 【内科診断学実践コース】考える臨床検査, スクリーニング検査で異常を見たら, *東京内科医会会雑誌* 2017; 33(1): 72-87.
5. 津田勝代, 中村文彦: 血球形態診断のためのケースカンファレンス 末梢血に芽球様細胞が認められた t(14; 18)(q 32; q 21) 転座を伴う B 細胞腫瘍, *日本検査血液学会雑誌* 2017; 18(2): 291-299.

6. 下村大樹, 中村文彦, 上田香織¹, 嘉藤伸一¹: クロスマキシングテスト用正常血漿としてのコアグトロール N の評価, *Sysmex Journal Web* 2017; 18(1)
7. 下村大樹, 米村 勝²: 液状 PT 試薬であるラビ PT N の基本的性能を評価, *日本臨床検査自動化学会会誌* 2017; 42(5): 578-583.
8. 永井直治, 津田勝代, 嶋田昌司, 松尾収二: 造血幹細胞移植における臨床検査の役割 骨髄移植における臨床検査技師の役割 血液検査, *臨床病理* 2017; 65(3): 339-344.
9. 永井直治, 高橋 陸, 津田勝代, 嶋田昌司, 松尾収二: 多項目自動血球分析装置 XN シリーズのバージョンアップに伴う造血器腫瘍細胞検出能の評価, *Sysmex Journal Web* 2017; 18(3)
10. 松谷勇人, 泉 知里: 【実例で学ぶ心エコー手法の適材適所】感染性心内膜炎疑 TEE は誰にする?, *心エコー* 2017; 18(8): 792-799.
11. 川邊晴樹: 【呼吸機能検査 BASIC and PRACTICE】(Part 3) フィジカルサイン&病態で読み解く呼吸器疾患 拘束性換気障害 側彎症 胸郭, 胸膜領域に異常をきたすもの(結核後遺症も含む), *臨床検査* 2017; 61(10): 1298-1304.
12. 土方一輝, 北川実美, 北川孝道, 嶋田昌司, 松尾収二: 日常検査データを用いた呼吸機能検査の精度管理, *奈良県臨床検査技師会誌 まほろば* 2017; 31: 65-71.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 杉村宗典: ME セッション「よくわかる PSVT」～エキスパートによる診断エッセンス 大放し～. 近畿心血管治療ジョイントライブ2017, 2017.4.21, 京都
2. 坂本真一: [日常業務に活かすテクニックのあれこれ, 細胞診標本の活用術] 分子生物学的検索技術と注意点. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.28, 京都
3. 永井直治, 津田勝代, 嶋田昌司, 松尾収二: [骨髄系腫瘍と急性白血病における WHO 2016分類への対応] MDS-RS および MDS/MPN-RS-T. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.29, 京都

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

4. 吉田秀人: 手術室関連業務領域における医薬品等の調整・使用管理について. 第27回日本臨床工学会, 2017.5.20, 青森
5. 松尾収二: R-CPC (Reversed Clinicopathological Conference). 第34回奈良県医学検査学会, 2017.5.21, 橿原 (奈良)
6. 下村大樹: ワークショップ: ヘパリン起因性血小板減少症 (HIT) と臨床検査. 第18回日本検査血液学会学術集会, 2017.7.22, 札幌
7. 杉村宗典, 安田健治, 井野裕也³, 小網 亮⁴, 小川 聡⁵・古賀和也⁵: [地域でのスキルアップ] 京都 EP・アブレーションスキルアップセミナーについて. 第64回日本不整脈心電学会学術大会, 2017.9.16, 横浜
8. 松尾収二: RCPC (Reversed Clinicopathological Conference) 症例 1. 第60回日本臨床検査医学会近畿支部総会, 2017.10.29, 京都

9. 木下真紀：当院における病棟支援の現状と課題～病棟採血，機器管理，病棟担当技師を経験から～．第57回日臨技近畿支部医学検査学会，2017.10.29，京都
 10. 高橋明德，松岡直子，松田江身子，坂本真一，藤田久美，本庄 原：子宮頸部円錐切除における術前細胞診の後方視的検討．第56回日本臨床細胞学会秋季大会，2017.11.19，福岡
 11. 阿部教行：薬剤耐性（AMR）対策への貢献～臨床検査技師の専門性を発揮するために～．第29回日本臨床微生物学会総会・学術集会 8地区対抗ワークショップ5（近畿），2018.2.10，岐阜
 12. 松尾収二：RCPC（Reversed Clinicopathological Conference）．第2回大臨技医学検査学会，2018.2.12，大阪
- 一般演題（口演）
13. 松谷勇人，岡谷 萌，大谷祐哉，阿部梨栄，桑野和代，橋和田須美代，西村俊亮，天野雅史，坂本二郎，三宅 誠，泉 知里：Visual RVFACの有用性に関する検討．日本心エコー学会第28回学術集会，2017.4.21，名古屋
 14. 岡谷 萌，大谷祐哉，松谷勇人，阿部梨栄，桑野和代，橋和田須美代，西村俊亮，天野雅史，三宅 誠，泉 知里：Sigmoid septum患者における計測値の特徴．日本心エコー学会第28回学術集会，2017.4.23，名古屋
 15. 猪田猛久：奈良県臨床検査協議会について．第34回奈良県医学検査学会，2017.5.21，橿原（奈良）
 16. 松岡直子，高橋明德，松田江身子，坂本真一，鴻池資啓⁶，本庄 原，藤田久美：乳腺穿刺標本における前立腺細胞浮遊液を用いたp63免疫染色の精度管理．第58回日本臨床細胞学会総会（春期大会），2017.5.28，大阪
 17. 吉岡明治，北川孝道，松下陽子，植東ゆみ，岡山幸成，廣瀬圭一，吉田幸代，水野明宏，三和千里，山中一郎：血管内レーザー焼灼術後の血栓進展の検討．第37回日本静脈学会総会，2017.6.16，徳島
 18. 猪田猛久，嶋田昌司，岡山幸成，中村文彦：血漿と血清で測定値の違いを認めたALTの事例．第66回日本医学検査学会，2017.6.17，千葉
 19. 松村充子，畑中徳子⁷，伊東裕之，嶋田昌司，岡山幸成：化学発光酵素免疫測定法を原理とした活性型レニン濃度測定法の基礎的性能評価．第66回日本医学検査学会，2017.6.17，千葉
 20. 下村大樹，津田勝代，岡山幸成，上田香織¹：クロスミキシングテスト用正常血漿としてのコアグトロールNの評価．第66回日本医学検査学会，2017.6.17，千葉
 21. 大谷祐哉，岡谷 萌，阿部梨栄，松谷勇人，橋和田須美代，桑野和代：完全房室ブロックをきたした大動脈弁人工弁感染性心内膜炎の1例．第42回日本超音波検査学会学術集会，2017.6.17，福岡
 22. 岡谷 萌，大谷祐哉，阿部梨栄，松谷勇人，橋和田須美代，桑野和代：血液培養で起炎菌が検出されなかった感染性心内膜炎の1例．第42回日本超音波検査学会学術集会，2017.6.17，福岡

23. 潮崎裕也, 畑中徳子⁷, 猪田猛久, 嶋田昌司, 岡山幸成, 藤川麻由美, 成田真奈美, 岡本朋子: 当院におけるミトコンドリア CK 検出状況とその意義. 第66回日本医学検査学会, 2017.6.18, 千葉
24. 松谷勇人, 岡谷 萌, 大谷裕哉, 阿部梨栄, 桑野和代: 鑑別に苦慮した Platypnea-orthodeoxia syndrome の1例. 第42回日本超音波検査学会学術集会, 2017.6.18, 福岡
25. 阿部梨栄, 岡谷 萌, 大谷裕哉, 松谷勇人, 桑野和代: コントラストエコーを契機に診断された肺動静脈奇形の1例. 第42回日本超音波検査学会学術集会, 2017.6.18, 福岡
26. 太田奈津子, 田中寛大, 田口智朗, 月田和人, 酒巻春日, 岡山幸成, 末長敏彦: MADSAM型 CIDP の経過観察における神経超音波検査の重要性. 第36回日本脳神経超音波学会総会, 2017.6.24, 高松 (香川)
27. 中野雄太, 西内 英, 杉村宗典, 安田健治, 黒田真衣子, 張田健志, 大西尚昭, 他: 複数の再伝導部位が関与した肺静脈隔離術後遠隔期 Gap-related リエントリー性心房頻拍の一例. カテーテルアブレーション関連大会2017, 2017.7.7, 札幌
28. 永井直治, 津田勝代, 高橋 陸, 松尾収二: 自動血球計数装置 XN シリーズのバージョンアップに伴う造血器腫瘍細胞検出能の評価. 第18回日本検査血液学会学術集会, 2017.7.22, 札幌
29. 岸森千幸, 津田勝代, 福塚勝弘, 松尾収二, 林田雅彦, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 胸水細胞の染色体・FISH 検査で t(14;18)(q32;q21)/IGH-MALT1 を認めた肺 MALT リンパ腫の一症例. 第18回日本検査血液学会学術集会, 2017.7.23, 札幌
30. 松村充子, 伊東裕之, 猪田猛久, 嶋田昌司, 松尾収二: 化学発光酵素免疫測定法による活性レニンおよびアルドステロン濃度測定試薬の性能評価. 日本臨床検査自動化学会第49回大会, 2017.9.21, 横浜
31. 猪田猛久, 嶋田昌司, 松尾収二: 第一試薬分注後の吸光度をチェックするシステムで光源ランプ不良を発見した事例. 日本臨床検査自動化学会第49回大会, 2017.9.22, 横浜
32. 倉村英二, 山本慶和, 猪田猛久, 嶋田昌司, 松尾収二: 反応過程近似解析ツール MiRuDa の乖離検体検出率における許容範囲幅の評価. 日本臨床検査自動化学会第49回大会, 2017.9.23, 横浜
33. 下村大樹, 嶋田昌司, 松尾収二, 上田香織¹: 凝固時間法を用いた第 VIII, IX, XII 因子活性に希釈倍率が及ぼす影響. 日本臨床検査自動化学会第49回大会, 2017.9.23, 横浜
34. 橋和田須美代, 岡谷 萌, 大谷祐哉, 阿部梨栄, 松谷勇人, 桑野和代, 天野雅史, 三宅誠, 泉 知里: 先天性大動脈二尖弁に合併した弁穿孔による高度大動脈弁閉鎖不全症の一例. 日本超音波医学会 第44回関西地方会学術集会, 2017.9.23, 大阪
35. 阿部梨栄, 岡谷 萌, 大谷裕哉, 松谷勇人, 桑野和代, 橋和田須美代, 天野雅史, 三宅誠, 泉 知里: Propionibacterium acnes による人工弁感染性心内膜炎の1例. 日本超音波医学会 第44回関西地方会学術集会, 2017.9.23, 大阪
36. 松谷勇人, 馬場 萌, 大谷祐哉, 阿部梨栄, 桑野和代, 橋和田須美代: 術後3年目に人工弁機能不全を生じた大動脈弁置換術後の1例. JSS 関西第29回地方会学術集会,

2017.9.24, 大阪

37. 梶田二愛, 太田奈津子, 菊田多恵子, 松下陽子, 北川孝道, 南 竜城: 臍神経内分泌腫瘍の超音波像と病理組織像との比較. JSS 関西第29回地方会学術集会, 2017.9.24, 大阪
38. 高橋千恵子, 後藤光希, 外嶋彩香, 奥村紀子, 金子嘉志: CEによる24時間病棟対応の成果および課題を考える. 第23回日本腹膜透析医学会学術集会・総会, 2017.10.7, 北九州(福岡)
39. 土屋直道, 小林 希, 津田勝代, 嶋田昌司, 松尾収二: 平均血小板容積(MPV)高値と疾患との関連性. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.28, 京都
40. 津田勝代, 日置貴美子, 岸森千幸, 嶋田昌司, 松尾収二: メトトレキサート服用中に異形成を伴ったことでMDSと誤判断した1例. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.28, 京都
41. 成田真奈美, 松村充子, 猪田猛久, 嶋田昌司, 松尾収二: アイソザイム検査にて高分子小腸型ALPを認めた事例の精査から学んだこと. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.28, 京都
42. 佐藤京子, 畑中徳子⁷, 松村充子, 伊東裕之, 嶋田昌司, 松尾収二: ガストリン放出ペプチド前駆体(ProGRP)が極低値を示した一症例. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.28, 京都
43. 岡本朋子, 猪田猛久, 嶋田昌司, 松尾収二: 4級アンモニウム塩を用いた電極でクロールを希釈測定する際は何で希釈するのか?. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.28, 京都
44. 井本真弓, 下村大樹, 津田勝代, 嶋田昌司, 松尾収二: コアグピアPT-N試薬のロット間差の検討. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.28, 京都
45. 阿部教行, 松本 学, 大野裕貴, 松谷日路子, 福田砂織, 河野 久, 嶋田昌司, 松尾収二: 血液培養よりRuminococcus gnavusを分離した3症例の臨床的および微生物学的考察. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.28, 京都
46. 谷村圭亮, 大野裕貴, 松谷日路子, 阿部教行, 福田砂織, 河野 久, 松尾収二: Propionibacterium acnesによる人工弁感染性心内膜炎の一例. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.29, 京都
47. 松本 学, 大野裕貴, 松谷日路子, 阿部教行, 福田砂織, 河野 久, 嶋田昌司, 松尾収二: 嫌気性菌同定におけるRapID ANAとMALDIバイオタイパーとの比較. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.29, 京都
48. 花尻康人, 小林昌弘, 原田 讓: ギランバレー症候群の発症初期における神経伝導検査所見の変化. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会, 2017.10.29, 京都
49. 高橋千恵子, 後藤光希, 佐藤めぐみ, 外嶋彩香, 奥村紀子, 金子嘉志: PD普及に向けてこれからのCEの役割. 第42回奈良透析学術総会, 2018.1.28, 奈良
50. 後藤光希, 高橋千恵子, 奥村紀子, 金子嘉志: 重症心不全によりPDを導入した患者の難渋した体液管理. 第42回奈良透析学術総会, 2018.1.28, 奈良

51. 大野裕貴, 中村彰宏⁶, 松本 学, 橋本恵理子, 松谷日路子, 阿部教行, 福田砂織, 河野 久:ESBL 産生 *Escherichia coli* ST 131 における各種薬剤感受性成績. 第29回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 2018.2.10, 岐阜

52. 福田砂織, 大野裕貴, 阿部教行, 河野 久:一施設内で分離した *Clostridium difficile* のリポタイピングと MALDI 解析能の基礎検討. 第29回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 2018.2.11, 岐阜

一般演題 (ポスター)

53. 後藤光希, 高橋千恵子, 奥村紀子, 金子嘉志:重症心不全により PD を導入した患者の難渋した体液管理. 第23回日本腹膜透析医学会学術集会・総会, 2017.10.8, 北九州(福岡)

54. 阿部教行:AMR (薬剤耐性) 対策における抗酸菌検査の在り方. 第29回日本臨床微生物学会総会・学術集会ワークショップ, 2018.2.10, 岐阜

受賞

55. 吉澤 潤, 藤本伸泰, 八原史乃, 杉山晴彦, 小林靖雄, 橋本武昌, 吉田秀人:当院のロボット支援手術における機器管理～トラブルの見直しと予防策の検討～. 第27回日本臨床工学会 BPA 優秀発表賞/若手奨励賞, 2017.5.20, 青森

56. 土方一輝, 北川実美, 廣田貴代, 川邊晴樹, 小林彩乃:当院における呼吸機能検査の内部精度管理に関する比較検討. 第34回奈良県医学検査学会 学術賞, 2017.5.21, 橿原(奈良)

57. 高田旬生, 南 睦, 津田勝代, 松尾収二:全自動輸血検査装置 IH 1000 導入前後の不規則抗体検出状況の調査. 第34回奈良県医学検査学会 会長賞, 2017.5.21, 橿原(奈良)

◇研究会

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 吉岡明治:当院の静脈瘤診療の現状—検査室の関わり—. かもがわ VenousForum, 2017.7.15, 京都

2. 松尾収二:臨床検査による診察作法を身につける—Reversed Clinicopathological Conference—. 第42回日立自動分析研究会, 2017.12.3, 大阪

一般演題 (口演)

3. 永井直治:血液検査の試験を受けよう. 奈良県臨床検査技師会血液部門勉強会, 2017.6.27, 天理

4. 土方一輝:当院における呼吸機能検査の内部精度管理に関する比較検討. 第14回自動呼吸機能検査研修会, 2017.8.26, 吹田(大阪)

5. 阿部教行:嫌気性菌の同定と薬剤感受性に関する検討. 近畿支部微生物部門合同研修会 2017, 2017.8.26, 大阪

6. 高橋千恵子:当院 CE における PD 業務の取り組み. 第26回奈良県医師会透析部会 PD 分科会, 2017.8.26, 橿原(奈良)

7. 阿部教行, 松本 学, 大野裕貴, 松谷日路子, 福田砂織, 河野 久:嫌気性菌の同定と

感受性に関する検討—TAZ/PIPC を含めて—。奈良感染症サーベイランス，2017.11.11，奈良

8. 吉岡明治：当院のフットケアチームの活動～透析患者さんの現状報告～。第17回糖尿病の足病変を考える会，2018.1.27，奈良
9. 吉岡明治，田邊 洋，安仲 恵，義本裕次，辻井 悟：当院でのチーム形成によるフットケアの取り組み—現状と課題—。第14期奈良糖尿病療養指導研修会 第3回研修会，2018.3.17，橿原（奈良）

◇その他の講演

1. 小林彩乃：平成28年度サーベイ解説。機能分野定期勉強会，2017.4.20，天理
2. 松谷勇人：〔超音波定期勉強会1〕大動脈弁狭窄症の治療と評価1。奈良県臨床検査技師会 生涯教育研修会，2017.5.31，天理
3. 小林昌弘，花尻康人：術中神経モニター講習。第7回奈良術中神経モニタリング講習会 実技講師，2017.6.3，大阪
4. 吉田秀人：「医療機器を介した感染予防のための指針」について。大阪府臨床工学技士会第6回医療安全管理セミナー，2017.6.4，大阪
5. 長岡俊治：各種モニターの情報を活用する。奈良県臨床工学技士会第5回医療機器安全セミナー，2017.6.4，橿原（奈良）
6. 杉邑芳樹：呼吸機能検査Ⅲ。神戸学院大学栄養学部 臨床生理学講義，2017.6.10，神戸
7. 杉邑芳樹：呼吸機能検査Ⅳ。神戸学院大学栄養学部 臨床生理学講義，2017.6.17，神戸
8. 松谷勇人：肥大型心筋症・拡張型心筋症の心エコー評価の注意点。若草山心エコーセミナー，2017.6.22，奈良
9. 松尾収二：Reversed Clinicopathological Conference—事例から学ぶ検査の読み方—。平成29年度福岡県臨床検査技師会生物化学研修会，2017.6.24，福岡
10. 木下真紀：〔糖尿病診療の現状と問題点～糖尿病療養指導士にできること～〕臨床検査技師の立場から。第30回糖尿病療養指導士講演会，2017.7.2，大阪
11. 杉村宗典：①カテーテルアブレーションライブセミナーのコメンテーター（7／6）・②教育講演〔明日から役立つ心内電位〕心室頻拍（7／8）。カテーテルアブレーション関連大会2017，2017.7.6・7.8，札幌
12. 土屋直道：「CBC 測定における誤差要因とその対策」(MCHC 偽高値，寒冷凝集，EDTA 依存性偽性血小板減少など)。シーメンス首都圏・関東・信越ヘマトロジーセミナー，2017.7.8，東京
13. 松谷勇人：大動脈弁狭窄症の治療と評価2。奈良県臨床検査技師会 生涯教育研修会，2017.7.18，天理
14. 吉田秀人：この波形，どうラベリングする？ ホルター心電図の QMS を考える。医療安全責任者研修会，認定心電検査技師資格更新研修会，2017.7.29，東京
15. 太田奈津子：臓器疾患の超音波像（MRI 画像を含めて）。奈良県臨床検査技師会 生涯

教育研修会，2017.8.2，天理

16. 北川実美：呼吸機能検査（スパイログラム）実技講習会の講師。奈良県臨床検査技師会呼吸機能実技講習会，2017.8.5，橿原（奈良）
17. 松尾収二：臨床検査による診察作法を身につける一患者さんから学ぶ検査の読み方一。第1回みちのく自動分析研究会，2017.8.26，仙台（宮城）
18. 木下真紀：アークレイショートセミナー「HbA1c測定における変異ヘモグロビン検出の効果と運用事例」。日本臨床検査自動化学会第49回大会，2017.9.21，横浜
19. 土屋直道，嶋田昌司，松尾収二：自動血球分析装置による体腔液測定導入の問題点と工夫。日本臨床検査自動化学会第49回大会 第7回血液検査機器技術セミナー，2017.9.23，横浜
20. 松谷勇人：肺高血圧症。大阪府臨床検査技師会 2017年度心エコー実技研修会，2017.10.8，大阪
21. 大谷祐哉：急性冠症候群の評価（心電図検査を中心に）。奈良県臨床検査技師会 機能検査分野勉強会，2017.10.13，天理
22. 吉田秀人：認定心電検査技師に必要なMEの基礎知識。平成29年度認定心電検査技師育成研修会 講師，実務委員，2017.10.21，高知
23. 植東ゆみ，阿部梨栄：日臨技サーベイ検討会。奈良県臨床検査技師会 画像分野定期勉強会5，2017.10.24，天理
24. 松下陽子：症例から学ぶ腹部超音波。第57回日臨技近畿支部医学検査学会 教育セミナー講演，2017.10.29，京都
25. 吉岡明治：当院のフットケアチームの活動～透析患者さんの現状報告。第10回バスキュラーアクセス勉強会，2017.11.2，天理
26. 下村大樹：凝固線溶検査データを正しく臨床に提供するための方法～少しの工夫が効果をもたらし，わずかな気づきが患者をまもる～。Werfen 血液凝固セミナー in 東北2017，2017.11.11，仙台（宮城）
27. 松尾収二：臨床検査による診察作法を身につける一患者さんから学ぶ検査の読み方一。平成29年度石川県臨床検査技師会 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会一応用編一，2017.11.12，金沢（石川）
28. 大谷祐哉：緊急連絡が必要な心電図。奈良県臨床検査技師会 機能検査分野勉強会，2017.11.17，天理
29. 桑野和代，橋和田須美代，松谷勇人：心臓超音波検査 実技講習。奈良県臨床検査技師会 生涯教育研修会 『超音波実技講習会』講師，2017.11.18，天理
30. 松下陽子，北川孝道：腹部超音波検査 実技講習。奈良県臨床検査技師会 生涯教育研修会 『超音波実技講習会』講師，2017.11.18，天理
31. 下村大樹：凝固線溶検査におけるデータ異常の対処法一その対応で異常の原因がみえてくる一。福井県臨床検査技師会臨床血液部門研修会，2017.11.25，福井
32. 北川実美：[実習] SAS・PSG装着を中心に。呼吸機能検査研修会第24回琵琶湖セミナー，2017.11.25，大津（滋賀）

33. 川邊晴樹：①初級基礎編 肺機能・②呼吸機能検査のデモンストレーション(11/25)・③ [症例検討] 拘束性障害例 (11/26). 呼吸機能検査研修会第24回琵琶湖セミナー, 2017.11.25-26, 大津 (滋賀)
34. 小林昌弘：神経伝導検査. 平成29年度日臨技近畿支部研修会 第5回近畿支部生理研修会, 2017.11.26, 京都
35. 福田砂織：当院における TRCReady-80 導入要因とメリットデメリット. TRC セミナー2017, 2017.12.2, 大阪
36. 阿部教行：インシデントから学ぶ微生物検査の精度管理トレーニング. 京都・滋賀・奈良3府県合同細菌技師勉強会, 2017.12.9, 京都
37. 杉邑芳樹：呼吸機能検査Ⅰ. 神戸学院大学栄養学部 臨床生理学講義, 2017.12.16, 神戸
38. 北川孝道：[エキスパートの思考から学ぶ下肢静脈エコーと関連疾患] 血栓性疾患, 静脈瘤以外の下肢浮腫をきたす病態. 第131回医用超音波講義講習会, 2017.12.17, 神戸
39. 松谷勇人：[経験を埋める～エキスパートの判読プロセス～] 肥大型心筋症. 第131回医用超音波講義講習会, 2017.12.17, 神戸
40. 杉邑芳樹：呼吸機能検査Ⅱ. 神戸学院大学栄養学部 臨床生理学講義, 2018.1.6, 神戸
41. 吉田秀人：心電図機器を学ぶ. 平成29年度大阪府臨床検査技師会 日臨技認定心電検査技師更新研修会 学術部生理検査部門, 2018.1.14, 大阪
42. 川邊晴樹：症例について学ぼう！. 奈臨技機能分野勉強会, 2018.1.18, 天理
43. 小林昌弘：実技講師. 第11回脳波・筋電図セミナー, 2018.1.20, 京都
44. 松谷勇人：[心臓外科術前後の心エコー評価の実際] 僧帽弁. 日本心エコー図学会 第22回冬季講習会, 2018.1.21, 大阪
45. 松谷勇人：エコー診断は見た目が大切. OSAKA 心血管エコー研究会, 2018.2.15, 大阪
46. 松谷勇人：心臓超音波の観点から Vita を使いこなす. 第3回関西 VITA ユーザー交流会, 2018.2.24, 大阪
47. 高橋 陸：リンパ系血液疾患症例提示および解説. 奈良県ヘマトロジーセミナー, 2018.2.24, 奈良
48. 松尾収二：臨床検査による診察作法を身につける！ RCPC—患者さんから学ぶ検査の読み方—. 平成29年度国立病院臨床検査技師協会関東信越支部症例検討会, 2018.2.24, 東京
49. 小林昌弘：神経伝導検査の基礎と主な疾患. 第6回日本神経生理検査研究会 近畿支部研修会, 2018.3.3, 天理
50. 宮林知誉, 花尻康人：実技講師. 第6回日本神経生理検査研究会 近畿支部研修会, 2018.3.3, 天理
51. 馬場創汰：閉塞性黄疸の一例. 奈良県臨床検査技師会 超音波定期勉強会9 症例検討会：症例提示, 2018.3.3, 天理
52. 下村大樹：症例から考える凝固線溶検査データ異常. 第11回姫路血友病・血栓止血ネッ

トワーク，2018.3.10，姫路（兵庫）

◇院内集談会

1. 川邊晴樹：呼吸機能検査（スパイロメトリー）の基礎について．心臓リハビリチーム勉強会，2017.8.1，東病棟生体検査室
2. 岩倉厚洋，潮崎裕也，吉岡明治：炎症性筋疾患におけるMRI検査および病理組織診断の比較検討．平成29年度第1回くりばそ研究発表会，2017.12.4，外来診療棟5階講堂
3. 茶木善成，永井直治：敗血症における白血球関連項目の変化．平成29年度第1回くりばそ研究発表会，2017.12.4，外来診療棟5階講堂
4. 杉山慎太郎，藤川麻由美，北川孝道：超音波検査における脂肪肝の定量的評価について．平成29年度第2回くりばそ研究発表会，2018.2.5，外来診療棟5階講堂
5. 余村 求，松村充子：末梢挿入式中心静脈カテーテル（PICC）採血が血液検査に及ぼす影響～NSTに臨床検査技師が参画する意義～．平成29年度第2回くりばそ研究発表会，2018.2.5，外来診療棟5階講堂
6. 野口延由，阿部教行：全自動尿統合分析装置を用いた円柱ロジックの有用性の評価．平成29年度第2回くりばそ研究発表会，2018.2.5，外来診療棟5階講堂
7. 竹原真帆，大谷裕哉：ST上昇所見に対する自動解析心電計の解析精度．平成29年度第2回くりばそ研究発表会，2018.2.5，外来診療棟5階講堂
8. 新家徹也，野口延由，阿部教行：全自動尿統合分析装置を用いた円柱ロジックの評価．平成29年度第2回くりばそ学術発表学術発表会，2018.2.5，外来診療棟5階講堂
9. 河野 紋，南 睦：クロスマッチ用検体の外観にて溶血副作用を疑った症例．平成29年度第2回くりばそ研究発表会，2018.2.5，外来診療棟5階講堂

◇一般向け

（講演）

1. 木下真紀：最新の血糖測定器．天理よろづ相談所病院 糖尿病患者会（陽友会）勉強会，2017.6.10，南別館4階会議室

◇企業内講演

1. 杉邑芳樹：第46回奈良医療功労賞 受賞．読売新聞主催，2018.2.7，奈良

（凡例） 1 = シスメックス株式会社， 2 = レイデックス， 3 = 京都桂病院， 4 = 康生会武田病院， 5 = 高清会高井病院， 6 = 南奈良総合医療センター， 7 = 天理医療大学

総合診療教育部

◇学術雑誌

（欧文）

1. Nagano H¹, Nagai Y, Iioka F, Honjo G, Hayashida M, Ishimaru H, Hatta K: Large-cell neuroendocrine carcinoma that presented with bone marrow

replacement, Tenri Medical Bulletin 2017 ; 20(1) : 56–62.

2. Nakayama Y, Yoshifuji H², Mori M², Kuramoto N², Murakami K², Ohmura K², Mimori T², et al : A concomitant case of pathologically proven IgG 4– related disease and ANCA–associated vasculitis : case report, Journal of Modern Rheumatology Case Reports 2018 ; 2(1) : 84–91.

(邦 文)

3. 竜野真維, 石丸裕康, 高北晋一³ : 内科医のための耳・鼻・のどの診かた (第 2 回) 頸部腫瘍, Medicina 2017 ; 54(3) : 552–555.
4. 明保洋之, 石丸裕康, 高北晋一³ : 内科医のための耳・鼻・のどの診かた (第 3 回) 咽頭痛, Medicina 2017 ; 54(5) : 770–775.
5. 笹井恒雄, 石丸裕康, 高北晋一³ : 内科医のための耳・鼻・のどの診かた (第 5 回) 嗄声, Medicina 2017 ; 54(7) : 1142–1145.
6. 岡田宜孝, 石丸裕康, 高北晋一³ : 内科医のための耳・鼻・のどの診かた (第 6 回) 副鼻腔炎, Medicina 2017 ; 54(8) : 1336–1341.
7. 長野広之¹, 石丸裕康, 高北晋一³ : 内科医のための耳・鼻・のどの診かた (第 7 回) 甲状腺腫, Medicina 2017 ; 54(9) : 1550–1554.
8. 勝島將夫, 石丸裕康, 高北晋一³ : 内科医のための耳・鼻・のどの診かた (第 8 回) 花粉症・鼻炎, Medicina 2017 ; 54(10) : 1740–1745.
9. 石丸裕康, 土橋直史, 高北晋一³ : 内科医のための耳・鼻・のどの診かた (第 9 回) 嚥下障害, Medicina 2017 ; 54(11) : 1912–1917.
10. 石丸裕康 : あとがき, レジデントノート 増刊 2017 ; 19(14) : 223.
11. 蓑田紗希, 石丸裕康, 八田和大 : What’s your diagnosis? 乗務員さんに注目! それで旅客機が欠航に!?, 総合診療 2017 ; 27(7) : 856–859.
12. 中山洋一, 三宅啓史, 八田和大, 明保洋之, 石丸裕康 : What’s your diagnosis? (第181回) ASAP, 総合診療 2018 ; 28(1) : 6–11.
13. 田口智朗, 田中寛大, 太田奈津子, 吉岡明治, 末長敏彦 : POEMS 症候群の早期診断における末梢神経超音波検査の役割, Neurosonology 2017 ; 30(増刊) : 122.
14. 長野広之¹ : 免疫不全の背景を持たない84歳男性に発症した Roseomonas mucosa 菌血症の 1 例, 感染症学雑誌 2017 ; 91 (臨増) : 343.

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 蓑田紗希, 勝島將夫, 土橋直史, 明保洋之, 笹井恒雄, 竜野真維, 三宅啓史, 長野広之¹, 石丸裕康, 八田和大 : 多彩な症状を呈し 診断に苦慮した TAFRO 症候群の 1 例. 第61回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2017.4.21, 福岡
2. Nakayama Y, Murakami K², Kuramoto N², Nakashima R², Imura Y², Ohmura K², Mimori T², et al : Correlation factors of early adverse events by high dose glucocorticoid treatment. 第61回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2017.4.21, 福岡

3. 辻野絵美, 加持雄介, 油谷英孝, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎: 自己免疫性膵炎の経過中に, IgG 4 関連疾患の肺病変と考えられる器質化肺炎を発症した一例. 第119回日本結核病学会近畿地方会・第89回日本呼吸器学会近畿地方会, 2017.7.8, 大阪
4. 明保洋之, 岩崎 毅, 山崎誠太, 長野広之¹, 石丸裕康, 八田和大: 超高齢者における *Ruminococcus gnavus* 菌血症. 第217回日本内科学会近畿地方会, 2017.9.16, 大阪
5. 濱田 周, 相山佑樹, 友永 慶, 石丸裕康, 八田和大: Barthel index による高齢敗血症患者の SOFA score と歩行に関する ADL 低下の関連の評価. 第45回日本集中治療医学会学術集会, 2018.2.22, 千葉
6. 辻野絵美, 廣瀬正和, 八木田薫, 酒卷春日, 月田和人, 山中治郎, 小畑 馨, 和田一孝, 新出明代, 末長敏彦: MRI で髄質静脈に沿った造影効果を認めた中枢神経原発 B 細胞悪性リンパ腫の 1 例. 第219回日本内科学会近畿地方会, 2018.3.3, 大阪

一般演題 (ポスター)

7. 八田和大, 佐田竜一, 長野広之¹, 石丸裕康: IgG 4 高値を呈する膠原病様病態について. 第61回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2017.4.20, 福岡
8. 勝島将夫, 蓑田紗希, 土橋直史, 明保洋之, 笹井恒雄, 竜野真維, 三宅啓史, 長野広之¹, 石丸裕康, 八田和大: 潰瘍性大腸炎を合併した ANCA 陽性の大血管炎に対し, アダリムマブが奏功した 1 例. 第61回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2017.4.20, 福岡
9. 森 拓人, 土橋直史, 長野広之¹, 石丸裕康, 八田和大: 腎障害と右上肢の感覚低下, 不随意運動で発症し, 抗凝固に加え免疫抑制療法の併用が有効だった原発性抗リン脂質抗体症候群の 1 例. 第61回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2017.4.20, 福岡
10. 長野広之¹, 八田和大, 石丸裕康, 明保洋之, 笹井恒雄, 竜野真維, 三宅啓史, 勝島将夫, 土橋直史, 蓑田紗希: 全身性エリテマトーデスによる肺胞出血治療中に *Nocardia brasiliensis* 感染をきたした64歳女性の 1 例. 第61回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2017.4.21, 福岡
11. 笹井恒雄, 長野広之¹, 石丸裕康, 八田和大: 関節リウマチの経過中に間質性肺炎増悪を認め, 抗 ARS 抗体陽性が判明した一例. 第61回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2017.4.21, 福岡
12. 八田和大, 石丸裕康, 長野広之¹: 外傷性関節炎に対して MTX は有効か?. 第61回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2017.4.22, 福岡
13. 八田和大, 長野広之¹, 石丸裕康: DIP arthritis without psoriasis は独立疾患か?. 第61回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2017.4.22, 福岡

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 八田和大: 隠しておきたいような膠原病の面白いお話. 第105回梶ヶ谷 腎・膠原病研究会, 2017.10.19, 東京
2. 八田和大: 関節リウマチの治療に伴う合併症の内科的治療とその対策. 第15回堺市リウ

マチ病診連携の会，2017.11.18，堺（大阪）

3. 八田和大：隠しておきたいような腎臓病の面白いお話．第26回東京腎フォーラム講演会，2018.1.26，東京

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

4. 八田和大：イグラチモドの使い処．イグラチモド全例調査結果報告会，2018.3.11，大阪

一般演題（口演）

5. 明保洋之：鑑別に苦慮した紅斑の1例．奈良総合診療研究会，2017.7.1，奈良
6. 中山洋一，明保洋之，三宅啓史，石丸裕康，八田和大：失神を繰り返したシェーグレン症候群の一例．第10回シェーグレン症候群研究会，2017.7.13，奈良
7. 石丸裕康：病院総合内科の教育．病院総合診療セミナー，2017.7.22，天理
8. 中山洋一，中村哲史，明保洋之，三宅啓史，石丸裕康，八田和大：症例発表．京都GIMカンファレンス，2017.10.5，京都
9. 三宅啓史：レミチェックQを用いたレミケード投与方法の決定．Bio Tight Controlを考える会，2017.10.14，大阪

◇その他の講演

1. 石丸裕康：総合診療の魅力について．Geriatrics Clinical Forum 2017，2017.4.6，大阪
2. 八田和大：総合内科からみたRA診療のPitfall．リウマチエリアWEBセミナー，2017.6.28，奈良
3. 石丸裕康：リウマチチーム医療スタートアップ．リウマチチームワークショップフォローアップ会 in 久留米，2017.7.23，久留米（福岡）
4. 石丸裕康：消化器徴候．21世紀適々齋塾 H29 第5回，2017.8.27，大阪
5. 八田和大：大血管炎の診断について．座談会：高安動脈炎と巨細胞性動脈炎の患者さんを救うためには～疾患を見逃さない，2017.10.30，奈良
6. 石丸裕康：リウマチ疾患の鑑別診断．宇陀地区医師会学術講演会，2017.11.25，宇陀（奈良）
7. 八田和大：血管炎を考える．血管炎フォーラム2018，2018.1.13，大阪
8. 八田和大：脊椎関節炎の診断と治療．第5回リウマチ財団登録医・ケアナース 薬剤師研修会，2018.1.27，大阪

◇院内集談会

1. 明保洋之：気道管理・挿管実習．第1回SR気道管理勉強会・セミナー，2017.4.29，西病棟第3会議室
2. 明保洋之：気道管理・挿管実習．第2回SR気道管理勉強会・セミナー，2017.5.20，西病棟第3会議室
3. 明保洋之：侵襲処置における7 steps アプローチ CVC留置について．第1回CVC留置勉強会・セミナー，2017.6.3，西病棟第1・2会議室
4. 明保洋之：気道管理・挿管実習．第1回JR気道管理勉強会・セミナー，2017.8.5，西

病棟第3会議室

5. 石丸裕康：CD 腸炎。院内感染対策講習会，2017.10.25，外来診療棟5階講堂
6. 明保洋之：気道管理・挿管実習。第2回 JR 気道管理勉強会・セミナー，2017.10.28，西病棟第3会議室
7. 明保洋之，山本 亮：尿閉を伴った無菌性髄膜炎。第2回佐久感染症セミナー振り返り勉強会，2017.10.30，西病棟 JR 医局
8. 明保洋之，次橋幸男：Research Question の立て方。レジデント向け統計講義①，2017.11.1，西病棟画像カンファレンス室1
9. 明保洋之，次橋幸男：JR にも実施可能な研究デザイン。レジデント向け統計講義②，2017.11.8，西病棟第1会議室
10. 明保洋之，次橋幸男：コホート研究／横断研究に不可欠な交絡因子／バイアスの考え方。レジデント向け統計講義③，2017.11.15，西病棟第1会議室
11. 明保洋之，城間京香：家族内感染に気付くのが遅れた無菌性髄膜炎。第2回佐久感染症セミナー振り返り勉強会，2017.11.27，西病棟 JR 医局
12. 明保洋之，次橋幸男：P 値の P とは何の略？。レジデント向け統計講義④，2017.12.6，西病棟 JR 医局
13. 明保洋之，相山佑樹：侵襲処置における 7 steps アプローチ CVC 留置について。第2回 CVC 留置勉強会・セミナー，2017.12.16，西病棟第1・2会議室
14. 明保洋之，濱口侑大：ブルセラによる感染性心内膜炎。第3回佐久感染症セミナー振り返り勉強会，2017.12.20，西病棟 JR 医局
15. 明保洋之，松本百奈美：パstrupella による膿胸。第4回佐久感染症セミナー振り返り勉強会，2018.1.10，西病棟 JR 医局
16. 明保洋之，次橋幸男：基本的な統計手法。レジデント向け統計講義⑤，2018.1.17，西病棟 JR 医局
17. 明保洋之，次橋幸男：考察のまとめ方。レジデント向け統計講義⑥，2018.1.24，西病棟 JR 医局
18. 明保洋之，相山佑樹：肺エコー総論・ハンズオンセミナー。第3回肺エコー勉強会，2018.1.27，西病棟第1会議室
19. 明保洋之，城間京香：S. aureus による感染性心内膜炎。第5回佐久感染症セミナー振り返り勉強会，2018.1.31，西病棟 JR 医局
20. 明保洋之：SSCG 2016 まとめ。レジデント向け講義，2018.2.21，西病棟 JR 医局
21. 石丸裕康：院内救急蘇生について。院内医療安全講習会，2018.2.22，本館7階講堂
22. 明保洋之：侵襲処置における 7 steps アプローチ CVC 留置について。第3回 CVC 留置勉強会・セミナー，2018.3.31，西病棟第1・2会議室

(凡例) 1 = 洛和会丸太町病院， 2 = 京都大学大学院医学研究科， 3 = 耳鼻咽喉科たかきたクリニック

救急診療部

◇学術雑誌

(邦文)

1. 次橋幸男：救急救命士の静脈路確保スキル向上を目指した取り組み，プレホスピタル・ケア 2017；13(2)：32-35.

◇学会

(国内学会)

一般演題(口演)

1. 次橋幸男，石本真治，池内理恵，泉 知里：救急救命士の静脈路確保スキル向上を目指した取り組み．第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会，2017.5.28，東京

◇その他の講演

1. 次橋幸男：救急救命士病院実習の過去・現在・未来．第24回 NEPPA の会，2018.2.24，橿原(奈良)

リハビリセンター

◇学術雑誌

(邦文)

1. 田中 良，児嶋 剛，酒巻春日，堀 龍介，岡上雄介，藤村真太郎，大八木誠児，北野正之，庄司和彦：リハビリテーションで常食摂取が可能となった特発性輪状咽頭嚥下困難症の1例，嚥下医学 2018；7(1)：78-85.

◇学会

(国内学会)

一般演題(口演)

1. 鹿尾大喜，後藤総介，岡本 敦，奥中桂子，田巻庸道，中川義久，山中一朗，近藤博和：心大血管術後リハビリテーションにおける遅延因子の検討．第23回日本心臓リハビリテーション学会学術集会，2017.7.15，岐阜
2. 後藤総介，近藤博和，岡本 敦，奥中桂子，鹿尾大喜，田巻庸道，中川義久：急性心筋梗塞発症早期の運動耐容能を規定する因子の検討．第23回日本心臓リハビリテーション学会学術集会，2017.7.16，岐阜
3. 升本晴樹，岡本 敦，丸岡 満，前岡伸吾，公文梨花，宮城慎二¹，高取克彦²：リハビリテーション専門職と市が連携し，介護予防事業を進めた事例．第27回奈良県理学療法士学会，2017.9.3，天理
4. 大西美江：急性期病院における多職種連携の重要性を認識できた関わり～慢性 GVHD の症例を通して～．第37回近畿作業療法学会，2017.10.1，奈良
5. 後藤総介：5-meter walking test at a fast pace predicts progress of rehabilitation

after aortic valve replacement. 第21回日本心不全学会学術集会, 2017.10.13, 秋田

- 公文梨花, 前岡伸吾: 末期がん患者の最後の望みをかなえた余命一週間からの関わり. リハビリテーション・ケア合同研究大会, 2017.10.19, 久留米 (福岡)
- 田中 良, 児嶋 剛, 鹿子島大貴, 大八木誠児, 藤村真太郎, 岡上雄介, 堀 龍介, 庄司和彦: 誤嚥を認める状態で気管カニューレを抜去したが嚥下機能が改善し経口摂取可能となった症例. 第41回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会, 2018.2.9, 仙台 (宮城)

一般演題 (ポスター)

- 岩佐精志, 後藤総介, 上田裕之, 梅本旬男, 丹生淳子, 田巻庸道, 中川義久, 山中一郎, 岡本 敦, 鹿尾大喜, 岩見里帆, 近藤博和: AMIに伴うVSPに対してパッチ閉鎖術およびCABG術後, 運動耐容能が著しく改善した症例—外来心リハの関わり—. 日本心臓リハビリテーション学会第3回近畿地方会, 2018.2.17, 神戸

◇研究会

一般演題 (口演)

- 有賀理恵子: 多職種連携にてバルーン訓練法と間歇的口腔食道経管栄養法を実施し, 経口摂取に至ったワレンベルグ症候群の若年症例. 第27回近畿輸液・栄養研究会, 2017.12.2, 大阪
- 後藤総介: 介護保険と医療保険の狭間で心不全の疾病管理サポート目的で通院する高齢心不全症例. 第15回阪神内部障害リハビリテーション研究会, 2018.3.3, 神戸

◇その他の講演

- 後藤総介: 心不全のケアとリハ—急性期での介入と課題—. 桜井市訪問看護ステーション勉強会, 2017.5.13, 桜井 (奈良)
- 池上健太郎: 急性期における呼吸循環器疾患理学療法の実践. 奈良新人研修システム「呼吸器リハビリテーションコース」, 2017.5.28, 奈良
- 公文梨花: リウマチサロンの取り組み. 奈良リウマチミーティング, 2017.7.7, 奈良
- 後藤総介: 心疾患罹患対象者の在宅リハのススメ—急性期から在宅へ……心疾患対象者のシームレスな在宅移行に向けて—. 平成29年度奈良県理学療法士協会 介護保険部情報交換会, 2017.8.3, 桜井 (奈良)
- 村上康朗: 糖尿病の最新の話「理学療法士の立場から」. 第10回奈良CDEの会学術講演会, 2017.8.5, 奈良
- 後藤総介: 心臓リハビリテーションの実践について. 平成29年度 なら新人研修システム「循環器リハビリテーションコース」, 2017.9.10, 奈良
- 田中 良: 新しい介護予防事業とその背景. 奈良県言語聴覚士会 地域包括ケア・介護予防推進コース導入研修, 2017.10.20, 奈良
- 村上康朗: 糖尿病患者さんが他の病気で入院した時のアプローチ—周術期管理やがん治療の時の工夫—. 第12回チームで考える糖尿病医療の会, 2017.10.21, 橿原 (奈良)
- 岡本 敦: 今日から始める運動でずっと健康. 第12回PD患者様交流会, 2017.12.2, 天理

10. 後藤総介：心疾患罹患対象者のフィジカルアセスメントと運動療法 ―在宅リハに期待されること―。喜多野診療所訪問リハビリテーション勉強会，2018.2.24，奈良

◇院内集談会

1. 岩佐精志：入院支援生活チーム・転倒転落防止対策。入院支援生活チーム，2017.4.19，外来診療棟5階講堂
2. 有賀理恵子：嚥下障害の患者さんへの関わり方。東7病棟 看護師向け勉強会，2017.7.11，東西入院棟ひのきしん室
3. 岩佐精志：入院支援生活チーム・車椅子移乗実習。入院支援生活チーム，2017.10.18，外来診療棟5階講堂
4. 岩佐精志：入院支援生活チーム活動報告会・インシデント報告。入院支援生活チーム，2017.10.24，外来診療棟5階講堂
5. 鹿尾大喜：心臓リハビリテーション勉強会～病棟での運動療法について知ろう～。新人看護師向け勉強会，2017.10.25，外来棟5階カンファレンス室
6. 村上康朗：後ろ歩き能力と病棟内歩行実用性についての検討。第14回天理よろづりハビリ研究発表会，2017.10.28，外来診療棟5階講堂
7. 山口舞衣：既往症の影響で嚥下機能低下しており ST 介入中に胃瘻造設に至った症例。第14回天理よろづりハビリ研究発表会，2017.10.28，外来診療棟5階講堂
8. 鹿尾大喜：心大血管術後リハビリテーションにおける遅延因子の検討。第14回天理よろづりハビリ研究発表会，2017.10.28，外来診療棟5階講堂
9. 関口智雄：腰椎術後患者の退院状況を予測する因子の検討。第14回天理よろづりハビリ研究発表会，2017.10.28，外来診療棟5階講堂
10. 公文梨花：リウマチサロンの取り組み。第14回天理よろづりハビリ研究発表会，2017.10.28，外来診療棟5階講堂
11. 河村優佳：意味のある作業を用いた事で今後の生活に目を向けられるようになった事例。第14回天理よろづりハビリ研究発表会，2017.10.28，外来診療棟5階講堂
12. 池上健太郎：呼吸ケアチーム活動報告会2017 相談症例。呼吸ケアチーム活動報告会，2017.11.9，外来診療棟5階講堂
13. 公文梨花：末期がん患者の最後の望みをかなえた余命一週間からの関わり。第14回天理よろづりハビリ研究発表会（第2部），2018.3.2，外来診療棟5階講堂

◇一般向け

（講演）

1. 村上康朗：転倒予防について～座ってできる運動の実践～。第25回奈良県高齢者いい歯のコンクール，2017.10.5，奈良

（凡例） 1 = 宮城会， 2 = 畿央大学

緩和ケアセンター

◇学術雑誌

1. 田中寛大, 松尾理代, 久須美房子, 月田和人, 末長敏彦: 筋萎縮性側索硬化症の呼吸困難緩和におけるモルヒネの有用性, 天理医学紀要 2017; 20(2): 88-96.

◇その他の講演

1. 久須美房子: がん性疼痛事例検討 腎がん. 第55回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2017.5.27, 奈良
2. 久須美房子: がん性疼痛事例検討 腎がん. 平成29年度三重大学医学部附属病院第1回 PEACE 緩和ケア研修会, 2017.6.10, 津(三重)
3. 久須美房子: 消化器症状. 第58回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2017.8.6, 生駒(奈良)
4. 久須美房子: つらさの包括的評価と症状緩和. 第59回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2017.9.2, 天理
5. 久須美房子: 緩和ケア概論. 第59回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2017.9.2, 天理
6. 久須美房子: 消化器症状. 第61回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2017.12.3, 田原本(奈良)
7. 久須美房子: がん性疼痛事例検討 腎がん. 第63回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2018.2.3, 桜井(奈良)

◇院内集談会

1. 久須美房子: 緩和ケアのきほん. レジデント講義, 2017.8.21, 西病棟画像カンファレンスルーム

感染症管理センター

◇院内集談会

1. 阿部教行: 微生物検査における MALDI 導入の効果. 院内感染対策講習会, 2017.5.19, 外来診療棟5階講堂
2. 岡野明浩: B型肝炎ワクチンを受けよう. 院内感染対策講習会, 2017.6.6, 外来診療棟5階講堂
3. 丸山 互: HIV 感染症. 院内感染対策講習会, 2017.6.6, 外来診療棟5階講堂
4. 萱島すが: 針刺し事故及び体液汚染事故報告. 院内感染対策講習会, 2017.6.6, 外来診療棟5階講堂
5. 萱島すが: 処置に必要な感染対策の知識. 院内感染対策講習会, 2017.6.21, 外来診療棟5階講堂
6. 萱島すが, 里内正樹¹: 感染対策リンクナース活動の支援. 感染防止対策連携合同カン

ファレンス（第1回），2017.6.31，外来棟5階中会議室

7. 田邊 洋：梅毒血清反応が陽性の患者の対応．院内感染対策講習会，2017.7.26，外来診療棟5階講堂
8. 萱島すが，里内正樹¹：血液培養採取方法．感染防止対策連携合同カンファレンス（第2回），2017.8.23，外来棟5階中会議室
9. 金松 誠：生体に使用する消毒薬の適正使用．院内感染対策講習会，2017.9.19，本館7階講堂
10. 加持雄介：肺炎球菌感染症．院内感染対策講習会，2017.9.28，外来診療棟5階講堂
11. 福田砂織：便培養で分かる身近な菌たち．院内感染対策講習会，2017.10.6，外来診療棟5階講堂
12. 石丸裕康：CD腸炎．院内感染対策講習会，2017.10.25，外来診療棟5階講堂
13. 萱島すが，里内正樹¹：手術部位感染・SSI対策．感染防止対策連携合同カンファレンス（第3回），2017.11.22，外来棟5階中会議室
14. 萱島すが：日常生活援助に必要な感染対策の知識．院内感染対策講習会，2017.12.7，外来診療棟5階講堂
15. 中西智子：結核・IGRA検査 IGRA検査をいつ測ってどう対応する？．院内感染対策講習会，2018.1.23，外来診療棟5階講堂
16. 吉田秀人：中心静脈ラインについて感染防止対策．院内感染対策講習会，2018.2.22，本館7階講堂
17. 伊東裕之，里内正樹¹：肝炎検査で陽性症例の対応．感染防止対策連携合同カンファレンス（第4回），2018.3.14，外来棟5階中会議室
18. 清水悠弥：TDM測定．院内感染対策講習会，2018.3.16，外来診療棟5階講堂

◇一般向け

（講演）

1. 萱島すが：食中毒予防（栄養課・手指衛生を中心に）．食中毒予防講習会，2017.7.6・7・10，本館地下厨房
2. 萱島すが：食中毒予防（ニチダン手指衛生を中心に）．食中毒予防講習会，2017.7.11，東西病棟地下栄養課
3. 萱島すが：ルビスタを使う感染対策（太平ビルサービス）．感染対策講習会，2017.9.7，南別館4階会議室
4. 萱島すが：標準予防策と部屋の消毒（タカジョー）．感染対策講習会，2017.9.11，本館地下会議室
5. 萱島すが：病院内清掃．感染対策講習会，2017.9.14，外来診療棟5階講堂
6. 萱島すが：下痢・嘔吐に対する感染対策．郡山保健所管内保育施設講習会，2017.12.20，天理
7. 萱島すが：インフルエンザとノロウイルス感染対策．事情部感染対策講習会，2017.12.25，本館7階講堂
8. 萱島すが：業務上の事故対策（日経サービス・中材）．感染対策講習会，2018.3.15・20，

(凡例) 1 = 大和高田市立病院

薬 剤 部

◇書 籍

1. 奥野智之：注射剤調剤，薬学生のための病院・薬局実務実習テキスト，pp44-53，日本病院薬剤師会近畿ブロック／日本薬剤師会大阪・近畿ブロック 編集，じほう（東京），2017

◇学 会

（国内学会）

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

1. 樽野麻依，梶田貴司，西川 豊，上田睦明：シクロスポリンの TDM～間質性肺炎～．近畿薬剤師合同学術大会2018，2018.2.4，京都
2. 黒松 誠，梶田貴司，上田睦明：より安全かつ有効な免疫抑制剤の TDM を目指して．近畿薬剤師合同学術大会2018，2018.2.4，京都

一般演題（口演）

3. 雪矢良輔，奥田佳子，畠中英理子，梶田貴司，奥野智之，上田睦明，石丸裕康，八田和大：リウマチ登録薬剤師による薬剤師外来の取り組み—生物学的製剤導入時の処方提案—．第27回日本医療薬学会年会，2017.11.4，千葉

一般演題（ポスター）

4. 樽野麻依，梶田貴司，庄司賀子，木口真佐恵，佐藤香苗，野澤直美，久乗しのぶ，奥野智之，上田睦明，福田奈津子，原 里美，林野泰明：外来患者の手術前休薬管理に対する薬剤師の取り組み．第27回日本医療薬学会年会，2017.11.4，千葉
5. 黒松 誠，田中 通，岩佐彩花，梶田貴司，戸田有亮，上田睦明：多発性骨髄腫患者におけるポマリドミド・デキサメタゾン療法の有害事象発現状況についての調査．第27回日本医療薬学会年会，2017.11.4，千葉
6. 奥田佳子，雪矢良輔，梶田貴司，奥野智之，上田睦明，石丸裕康，八田和大：メトトレキサート新規導入外来患者への服薬指導とその有用性の評価．近畿薬剤師合同学術大会2018，2018.2.3，京都
7. 梶田貴司，樽野麻依，庄司賀子，砂田加那子，佐藤香苗，久乗しのぶ，奥野智之，上田睦明，福田奈津子，原 里美，林野泰明：入院案内センターにおける手術前休薬管理に対する薬剤師の取り組み．近畿薬剤師合同学術大会2018，2018.2.4，京都

◇院内集談会

1. 上田睦明：薬剤の安全使用について．3委員会合同講習会，2017.7.26，外来診療棟5階講堂

2. 金松 誠：生体に使用する消毒薬の適正使用．院内感染対策講習会，2017.9.19，本館 7階講堂
3. 梶田貴司：0レベルインシデント報告UPの取り組み．院内医療安全シンポジウム，2017.12.7，本館7階講堂

◇一般向け

(雑誌・書籍)

1. 中島亜梨沙，上田睦明，近藤博和：Face&Face 薬剤部・薬局訪問 第107回 天理よろづ相談所病院 心臓リハビリテーションチームへの貢献「外来心臓病教室」での薬剤師の活動，病院薬剤師さんのための情報誌 *Palette* (パレット) 2017; 105: 1-2.

看 護 部

◇書 籍

1. 安藤理裕：[CHAPTER 2 [流れがわかる！] カテーテルアブレーション治療とケア (1)] 病棟への術前訪問，看護師・研修医・臨床工学技士のための実践！ カテーテルアブレーション治療とケア，pp78-80，貝谷和昭，柴田正慶 編著，中川義久 監修，メディカ出版 (大阪)，2017

◇学 術 雑 誌

(邦 文)

1. 横山しのぶ：【看護の核となる実践能力育成のために 「看護師のクリニカルラダー (日本看護協会版)」活用と効果】(2章) 事例編 天理よろづ相談所病院 JNA ラダーを組み込んだキャリア開発ラダーの導入と活用，看護 2017; 69(14): 92-101.
2. 田中寛大，松尾理代，久須美房子，月田和人，末長敏彦：筋萎縮性側索硬化症の呼吸困難緩和におけるモルヒネの有用性，天理医学紀要 2017; 20(2): 88-96.
3. 下野和恵，米田あけみ，大西良子，丹生淳子：禁煙治療を終了した成功者と不成功者が感じた禁煙効果の違い 通院時の禁煙チェックリストの分析，禁煙科学 2017; 11(1): 1-5.
4. 林 優美，大佐古貴代，宮崎朋子，丹生淳子，多曾田邦江：心不全患者への退院調整活動の実際と退院調整看護師の役割を考える～退院支援実践自己評価尺度を活用して～，看護実践の科学 2018; 43(3): 70-77.
5. 谷村千鶴，浅野美和子：アドバンス助産師を中心とした新人助産師の教育体制，臨床助産ケア：スキルの強化 2018; 10(2): 76-84.

◇学 会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 森 珠恵：学会認定・臨床輸血看護師取得後の活動．第61回日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会，2017.11.11，京都

2. 安藤理裕：[TAVIでのコメディカルのかかわり] TAVI 術中の看護と役割分担. 第31回日本冠疾患学会学術集会, 2017.12.16, 大阪

一般演題 (口演)

3. 宮崎公平¹, 田中 勉¹, 山本純司¹, 田宮正史¹, 河野しづゑ, 次橋幸男：実践的教材を用いた産科救急研修の取り組み. 第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会, 2017.5.28, 東京
4. 刑部なる乃, 辻井 悟, 福原真美, 安川大貴, 坂本直美, 上平 綾, 藪内美保, 坂口未来：当院での PICC 管理の現状—TPN 施行中のカテーテル感染について—. 第9回日本静脈経腸栄養学会近畿支部学術集会, 2017.6.24, 京都
5. 河合のり子, 阪井眞利子：急性期病院看護管理者が推進する地域包括ケアへの実践～在宅ターミナルケア合同研修会参加者の認識の比較～. 第21回日本看護管理学会学術集会, 2017.8.20, 横浜
6. 津村真由美, 萬谷委久, 有川由佳理, 田口千里, 原田邦江：白内障術前オリエンテーションを見直す—アンケート調査の結果から考察する—. 第33回日本視機能看護学会学術総会, 2017.8.26, 宇都宮 (栃木)
7. 近藤昭栄：造血幹細胞移植を受け有害事象が顕著に出現する時期の患者の闘病体験. 第48回日本看護学会慢性期看護学術集会, 2017.8.31, 神戸
8. 中井正代, 永井亜矢, 丹生淳子, 宇田まゆみ, 北谷真子：寝たきりとなった壮年期患者を健康回復へ導いた要因～患者の変化から他職種チームアプローチを振り返る～. 第48回日本看護学会慢性期看護学術集会, 2017.8.31, 神戸
9. 河合のり子, 奥村紀子, 金子嘉志：急性期病院が推進する腹膜透析の地域連携 —合同研修による連携ニーズの把握—. 第23回日本腹膜透析医学会学術集会・総会, 2017.10.7, 北九州 (福岡)
10. 丹生淳子, 中島壽恵：膠原病患者ケアに対する病棟看護師の困難感. 第2回神戸看護学会学術集会, 2017.10.28, 神戸
11. 中尾和世, 森 里美, 下平美代子：低身長女性患者の術中褥瘡予防—マット選択と体圧分散に焦点をあてて—. 第31回日本手術看護学会年次大会, 2017.11.4, 大阪
12. 明道 薫, 水嶋親美：長期に外来化学療法を受ける患者の外見変化への支援～セルフケア支援の大切さを見直す～. 平成29年度奈良県看護学会, 2017.11.28, 橿原 (奈良)
13. 谷村千鶴, 井岡洋子, 村田ちか子, 浅野美和子, 横山しのぶ：産科危機的出血のシミュレーション研修の取り組み～輸血実践研修を取り入れて～. 第32回日本助産学会学術集会, 2018.3.4, 横浜

一般演題 (ポスター)

14. 池内理恵, 次橋幸男, 石本真治, 河野しづゑ, 泉 知里, 田中 勉¹：救急救命士病院実習での重症度判定研修結果からみえた今後の課題. 第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会, 2017.5.27, 東京
15. 安道知里, 宮原なな, 田中英行, 鶴巻智恵：小児病棟における新生児搬送シミュレーションの効果—学習意欲の視点から—. 日本小児看護学会第27回学術集会, 2017.8.19,

京都

16. 小松 諭², 村松佳子, 徳川泰樹³, 菊谷光代⁴, 松井文子⁵, 溝畑ひで⁶:在宅浮腫患者への処置のための勉強会とネットワーク構築の取り組み. 第2回日本リンパ浮腫治療学会学術総会, 2017.9.23, 大阪
17. 大成明香, 奥村紀子, 金子嘉志:患者の療法意思決定に療法選択外来が与えた影響. 第23回日本腹膜透析医学会学術集会・総会, 2017.10.7, 北九州(福岡)
18. 平田研人, 前田貴彦⁷, 上杉佑也⁷, 古川陽介⁸, 辻本雄大⁴, 藤本泰博⁹:病院に勤務する男性看護師のレジリエンスの実態—年代および臨床経験年数別での比較—. 第48回日本看護学会看護管理学術集会, 2017.10.12, 札幌
19. 西浦寿賀子, 昌子藤恵, 仲井文恵, 草場直子:急性期病棟の介護福祉士の視点と看護活用への課題. 第48回日本看護学会看護管理学術集会, 2017.10.12, 札幌
20. 林 優美, 大佐古貴代, 宮崎朋子, 丹生淳子, 多曾田邦江:心不全患者への退院調整活動の実際と退院調整看護師の役割を考える—退院支援実践自己評価尺度を活用して—. 第21回日本心不全学会学術集会, 2017.10.13, 秋田

◇研究会

特別企画(シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 松村尚子:[看護師から見たPET施設に潜む危険因子～あなたはどれだけみていますか?～]他職種,部門連携と看護師の役割～当院現状から～. PETサマーセミナー2017 in 奈良, 2017.8.25, 奈良
2. 福原真美:当施設におけるカテーテル管理の具体的内容—これで適切? どうかえるべき?. 第6回血管内留置カテーテル管理研究会, 2017.12.16, 吹田(大阪)
3. 石本真治:救急救命士の病院実習の現状～天理よろづ相談所病院において～. 第24回NEPPAの会, 2018.2.24, 橿原(奈良)

一般演題(口演)

4. 奥田詩栞, 高安法子, 前川美穂, 塚野 幸, 原田邦江:病棟でのHOT導入患者への関わり～経験年数の高い看護師の看護の振り返りから～. 第26回奈良県呼吸ケア研究会, 2017.10.21, 奈良
5. 刑部なる乃, 福原真美, 安川貴大, 辻井 悟:HPN開始から20年経過する一症例. 第14回日本在宅静脈経腸栄養研究会学術集会, 2017.11.4, 大阪
6. 佐藤瑞紀, 藤本孝久, 窪田勇人:退院を拒む患者が前向きに退院を受け入れる為の支援とは?～退院の呼びかけに対し解離症状や,対人操作繰り返す患者の支援にあたって～. 日本精神科看護協会奈良県支部看護発表会, 2017.11.18, 生駒(奈良)
7. 大成明香, 奥村紀子, 金子嘉志:療法選択外来における意思決定支援. 第42回奈良県医師会透析部会学術総会, 2018.1.28, 奈良

◇その他の講演

1. 西岡典枝:CAPD導入期看護. CAPD教育研修, 2017.5.25, 天理
2. 大成明香:PD維持期看護. CAPD教育研修, 2017.5.25, 天理
3. 松尾理代:憩エキスパートナースがん看護研修公開講座(院内・院外)「症状マネジメ

- ント：倦怠感，消化器症状，呼吸困難」。平成29年度憩エキスパートナーズがん看護分野公開講座（院内・院外），2017.6.10，天理
4. 柏田真由：看護サービス提供論（看護サービスの質管理）。平成29年度奈良県認定看護管理者教育課程ファーストレベル，2017.6.26，橿原（奈良）
 5. 大成明香：PD維持期看護。CAPD教育研修，2017.7.27，天理
 6. 大成明香：PD維持期看護。CAPD教育研修，2017.8.24，天理
 7. 松尾理代：がん診療に携わる医師のための緩和ケア・ファシリテーター。第59回まほろばPEACE緩和ケア研修会，2017.9.2，天理
 8. 水嶋親美：がん診療に携わる医師のための緩和ケア・ファシリテーター。第59回まほろばPEACE緩和ケア研修会，2017.9.2，天理
 9. 池嶋三賀：がん診療に携わる医師のための緩和ケア・ファシリテーター。第59回まほろばPEACE緩和ケア研修会，2017.9.2，天理
 10. 丹生淳子：リウマチ，膠原病患者さんの病氣管理を看護の視点で考える—患者個々に合わせたセルフケア支援を目指して—。Biologics Nurse Seminar in NAGOYA，2017.9.10，名古屋
 11. 水嶋親美：がん治療と看護：がん化学療法看護③。憩エキスパートナーズ院内認定コース研修 院内外公開講座，2017.10.28，天理
 12. 松村尚子：発表内容 がん治療と看護：がん放射線療法看護②。憩エキスパートナーズ院内認定コース研修 院内外公開講座，2017.10.28，天理
 13. 松尾理代：エンドオブライフケア。平成29年度憩エキスパートナーズがん看護分野公開講座（院内・院外），2017.11.11，天理
 14. 松尾理代：スピリチュアルペインに対する支援。平成29年度奈良県がん相談員研修会，2017.11.25，天理
 15. 青山弘子：実践報告 やりがいを実感できる組織文化への醸成。平成29年度兵庫県看護協会認定看護管理者制度サードレベル同窓会総会，2017.11.25，尼崎（兵庫）
 16. 正田世津子：急性期の現場で看護師が果たすべき役割～危機的状況にある患者・家族への支援～。奈良県看護協会平成29年度早期教育，2017.12.6，橿原（奈良）
 17. 青山弘子：病院と地域をつなぐ外来（憩）の看護外来看護師が実践したつなぐ看護の現状報告。2017年度天理市看護職連携会（通称：いちごの会），2018.2.3，天理
 18. 阪井眞利子：看護職が繋ぐ地域包括ケアシステム構築に向けて。平成29年度 IEN（憩エキスパートナーズ）院内院外公開講座「看護職が繋ぐ地域包括ケアシステム構築に向けて～切れ目ないケアを目指して～」特別講演，2018.2.10，天理
 19. 平井克枝：病院と地域をつなぐ外来看護師の役割。平成29年度 IEN（憩エキスパートナーズ）院内院外公開講座「看護職が繋ぐ地域包括ケアシステム構築に向けて～切れ目ないケアを目指して～」シンポジウム「急性期病院における継続看護」，2018.2.10，天理
 20. 福田奈津子：入院前から始まる連携—入院センターの役割—。平成29年度 IEN（憩エキスパートナーズ）院内院外公開講座「看護職が繋ぐ地域包括ケアシステム構築に向け

て～切れ目ないケアを目指して～」シンポジウム「急性期病院における継続看護」, 2018.2.10, 天理

21. 仲井文恵：継続看護の取り組み. 平成29年度 IEN (憩エキスパートナーズ) 院内院外公開講座「看護職が繋ぐ地域包括ケアシステム構築に向けて～切れ目ないケアを目指して～」シンポジウム「急性期病院における継続看護」, 2018.2.10, 天理
22. 鶴井智佳子：退院調整看護師の立場から. 平成29年度 IEN (憩エキスパートナーズ) 院内院外公開講座「看護職が繋ぐ地域包括ケアシステム構築に向けて～切れ目ないケアを目指して～」シンポジウム「急性期病院における継続看護」, 2018.2.10, 天理
23. 沼澤和実：在宅世話取りセンターでの看護の連携. 平成29年度 IEN (憩エキスパートナーズ) 院内院外公開講座「看護職が繋ぐ地域包括ケアシステム構築に向けて～切れ目ないケアを目指して～」シンポジウム「急性期病院における継続看護」, 2018.2.10, 天理
24. 田中英行：子ども虐待の基礎知識と介入方法. 第15回なら小児看護研究会, 2018.3.3, 天理
(2015年度追加)
25. 正田世津子：フィジカルアセスメントを深める～看護職員に必要な知識・技術とは～. 奈良県福祉施設協議会・平成27年度看護職員研修, 2015.11.27, 橿原 (奈良)

◇院内集談会

1. 仲野理代：内視鏡の検査時間を決め病棟と連携する. 平成29年度第1回憩の家看護発表会, 2017.7.7, 外来診療棟5階講堂
2. 植村昌美：外来からの退院調整・退院支援 (意識調査から見えたこと). 平成29年度第1回憩の家看護発表会, 2017.7.7, 外来診療棟5階講堂
3. 山中里美, 若林侑子, 多曾田邦江, 丹生淳子：慢性心不全患者の望むエンド・オブ・ライフを支えるための看護師の関わり～入退院を繰り返す患者と患者を取り巻く家族との関わりを通して～. 平成29年度第1回憩の家看護発表会, 2017.7.7, 外来診療棟5階講堂
4. 桐田みさえ, 岡田三枝：一般病棟の看護師が抱える肺がん患者の看護に関する困難感と学習ニーズ. 平成29年度第1回憩の家看護発表会, 2017.7.7, 外来診療棟5階講堂
5. 下野和恵：禁煙治療を終了した成功者と不成功者が感じた禁煙効果の違い～退院時の禁煙効果チェックリストの分析～. 平成29年度第2回憩の家看護発表会, 2017.11.10, 外来診療棟5階中会議室
6. 中尾和世, 森里美, 下平美代子：低身長女性患者術中褥瘡予防～マット選択と耐圧分散に焦点をあてて～. 平成29年度第2回憩の家看護発表会, 2017.11.10, 外来診療棟5階中会議室
7. 萬谷委久, 津村真由美, 倉本明実, 有川由佳理, 田口千里, 原田邦江：白内障術前オリエンテーションを見直す—アンケート調査の結果から考察する—. 平成29年度第2回憩の家看護発表会, 2017.11.10, 外来診療棟5階中会議室
8. 近藤昭栄：造血幹細胞移植を受け有害事象が顕著に出現する時期の患者の闘病体験. 平

成29年度第2回憩の家看護発表会，2017.11.10，外来診療棟5階中会議室

9. 安藤理裕：TAVIに関するチーム活動の現状と今後の課題．2017年院内放射線部発表会，2018.1.18，外来診療棟5階中会議室
10. 菅家菊美：腹部膨満感のある患者への関わりと看護～体験を通じて感じたことから～．平成29年度第3回憩の家看護発表会，2018.2.2，外来診療棟5階講堂
11. 北嶋美輪：心不全患者の塩分制限に関する指導内容の検討～塩分制限を体験してみて感じたこと～．平成29年度第3回憩の家看護発表会，2018.2.2，外来診療棟5階講堂
12. 前川希美：在宅療養に向けた家族指導～「口腔内吸引」「在宅中心静脈栄養法」の家族指導を振り返って～．平成29年度第3回憩の家看護発表会，2018.2.2，外来診療棟5階講堂
13. 水谷元樹：くも膜下出血後保存的治療患者のICUでの日常生活動作の再獲得～合併症に対するリスク管理と患者状況に合わせた看護の実際～．平成29年度第3回憩の家看護発表会，2018.2.2，外来診療棟5階講堂
14. 丹生淳子：複数の疾患を持ち入退院を繰り返す高齢心不全患者の在宅療養移行支援～リウマチ，糖尿病，認知機能低下のある患者の事例～．平成29年度第3回憩の家看護発表会，2018.2.2，外来診療棟5階講堂

◇一般向け

(講演)

1. 河合のり子：知って得する社会保障制度．第11回PD患者様交流会，2017.6.3，天理
2. 河合のり子：地域包括ケアを目的とした多職種連携会議 ～本人・家族の納得感をどう支援するか～．退院支援の現状．奈良県訪問看護ステーション協議会主催，2017.7.30，橿原（奈良）
3. 河合のり子：退院支援・退院調整の実際と課題．平成29年度介護人材確保対策総合支援補助金事業 奈良県訪問看護ステーション協議会 訪問看護管理者研修会，2017.9.30，橿原（奈良）
4. 河合のり子：病院と地域との連携の仕組み．第4回サロン三島（天理市北部地域包括支援センター主催），2017.11.22，天理

◇企業内講演

1. 池嶋三賀：看護師だからできる！ がん性疼痛の緩和ケア．日総研セミナー，2017.7.1，大阪
2. 池嶋三賀：看護師だからできる！ がん性疼痛の緩和ケア．日総研セミナー，2017.7.22，名古屋
3. 池嶋三賀：看護師だからできる！ がん性疼痛の緩和ケア．日総研セミナー，2017.8.26，東京

(凡例) 1 = 奈良県広域消防組合， 2 = 望愛鍼灸治療院， 3 = 高井病院， 4 = 奈良県立医科大学付属病院， 5 = 高田市立病院， 6 = 国保中央病院， 7 = 三重県立看護大学， 8 = 名古屋市立大学病院， 9 = 聖マリアンナ医科大学病院

栄 養 部

◇その他の講演

1. 森川久恵, 木下真紀, 安仲 恵, 辻井 悟: 糖尿病食事療法の実際. 第30回糖尿病療養指導士講演会, 2017.7.2, 大阪

◇院内集談会

1. 森川久恵: 透析患者に対する食事栄養指導の実際. 透析患者療養支援のための勉強会, 2017.12.21, 外来診療棟5階講堂

地域医療連携室

◇その他の講演

1. 辻田英樹: 当院の連携業務について. 第14回天理地区病診連携講演会, 2017.8.19, 天理
2. 次橋幸男: 地域包括ケアシステムに求められる医療・介護の連携. 奈良県介護支援専門員協会 10月会員研修, 2017.10.14, 橿原 (奈良)
3. 辻田英樹: 地域医療連携室におけるシステムについて. 大阪医事研究会11月定例会, 2017.11.22, 奈良

◇院内集談会

1. 次橋幸男: 地域住民に求められるがん診療連携の推進. 伊賀市立上野総合病院 地域医療連携講演会, 2017.8.23, 伊賀 (三重)
2. 山中忠太郎: 「かかりつけ医ネットワーク」のめざすもの. 第1回かかりつけ医ネットワーク 診療連携講演会・交流会, 2017.10.5, 外来診療棟5階講堂
3. 次橋幸男: かかりつけ医ネットワークの概要. 第1回かかりつけ医ネットワーク 診療連携講演会・交流会, 2017.10.5, 外来診療棟5階講堂
4. 辻田英樹: 登録医の現状, 予約状況. 第1回かかりつけ医ネットワーク 診療連携講演会・交流会, 2017.10.5, 外来診療棟5階講堂
5. 村田悠子: 退院支援部門からの報告. 第1回かかりつけ医ネットワーク 診療連携講演会・交流会, 2017.10.5, 外来診療棟5階講堂
6. 次橋幸男: 2025年から2040年を見据えた病院医療システムの方向性. 第14回天理よろづリハビリ研究発表会 (第2部), 2018.3.2, 外来診療棟5階講堂
7. 村田悠子: 障害者対象の社会保障制度の基本的知識. 救急病棟・救急外来看護師のための退院調整研修, 2018.3.23, 西病棟会議室3

医学研究所

◇書籍

1. 林田雅彦：染色および測定手技，スタンダード・フローサイトメトリー 第2版，pp 44-60，日本サイトメトリー技術者認定協議会 編集，医歯薬出版（東京），2017

◇学会

（国内学会）

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

1. 林田雅彦，飯岡 大，大野仁嗣：マルチカラーフローサイトメトリーによって抗体産生細胞への分化が明らかになった肺 MALT リンパ腫の一例．第27回日本サイトメトリー学会学術集会，2017.6.11，神戸

一般演題（口演）

2. 前川ふみよ，林田雅彦，坂本真一，岸森千幸，竹岡加陽，福塚勝弘，本庄 原，大野仁嗣：びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫における MYD 88 および CD 79 B 変異の検出状況．第66回日本医学検査学会，2017.6.18，千葉

一般演題（ポスター）

3. 林田雅彦，永井雄也，前川ふみよ，竹岡加陽，本庄 原，大野仁嗣：フローサイトメトリー，T 細胞受容体遺伝子再構成，RHOA G 17 V 遺伝子変異を用いた血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫（AITL）の包括的診断．第57回日本リンパ網内系学会総会，2017.7.1，東京
4. 竹岡加陽，岸森千幸，前川ふみよ，赤坂尚司，大野仁嗣：右胸水と M 蛋白血症を認め，染色体・FISH 検査で診断に至った悪性リンパ腫症例．第57回日本リンパ網内系学会総会，2017.7.1，東京

受賞

5. 林田雅彦，永井雄也，前川ふみよ，竹岡加陽，本庄 原，大野仁嗣：RHOA G 17 V 変異を認めた血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫のマルチカラーフローサイトメトリー（FCM）解析．第27回日本サイトメトリー学会学術集会 第27回学術集会最優秀講演賞，2017.6.10，神戸
6. 林田雅彦，永井雄也，前川ふみよ，竹岡加陽，本庄 原，大野仁嗣：フローサイトメトリー，T 細胞受容体遺伝子再構成，RHOA G 17 V 遺伝子変異を用いた血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫（AITL）の包括的診断．第57回日本リンパ網内系学会総会 優秀演題賞，2017.6.30，東京

◇研究会

一般演題（口演）

1. 林田雅彦，前川ふみよ，竹岡加陽，小橋陽一郎，本庄 原，大野仁嗣：血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫における末梢血循環腫瘍細胞のマルチカラーフローサイトメトリーと circulating tumor DNA の解析．第7回ベックマンコールター関西 FCM ユーザー会，2017.8.26，豊中（大阪）

在宅世話どりセンター

◇書 籍

1. 中村義徳：医師と他職種とのコミュニケーション，床ずれケアナビ：在宅・介護施設における褥瘡対策実践ガイド 全面改訂版，pp296-300，日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会 編集，中央法規（東京），2017
2. 中村義徳：家族への教育—どのように行うか，床ずれケアナビ：在宅・介護施設における褥瘡対策実践ガイド 全面改訂版，pp316-319，日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会 編集，中央法規（東京），2017

◇学 術 雑 誌

（邦 文）

1. 中村義徳：【褥瘡に関わる医療制度保険制度】在宅関連（訪問診療・往診，在宅患者訪問褥瘡管理指導料）匠の目，WOC ナーシング 2017；5（6）：71.

◇学 会

（国内学会）

特別講演・教育講演

1. 中村義徳：プライマリ・ケアに必要な褥瘡創傷ケアのコツ～在宅医の視点で見ると、予防から簡単な治療まで～. 第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会，2017.5.14，高松（香川）
2. 中村義徳：知って得する褥瘡ケアの極意. 日本プライマリ・ケア連合学会第2回奈良地方会，2017.10.29，橿原（奈良）

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

3. 中村義徳：心を通わす在宅褥瘡ケアに必要なもの. 第19回日本褥瘡学会学術集会，2017.9.15，盛岡（岩手）
4. 中村義徳，喜多まり：高齢者のストーマ管理における 連携と情報共有 ～病院医療と在宅医療の両視点を交えて～. 第35回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会，2018.2.24，札幌

一般演題（口演）

5. 中村義徳：在宅褥瘡ケアにおける局所陰圧閉鎖療法は効果的かつ安全か？～3症例の検討から. 第19回日本褥瘡学会学術集会，2017.9.14，盛岡（岩手）

一般演題（ポスター）

6. 澤田宗生，池島英之，次橋幸男，中村義徳：医療マッサージ前後で1回換気量に変化が認められた在宅気管切開下陽圧換気療法（TPPV）中の慢性呼吸不全の一例. 第19回日本在宅医学会大会，2017.6.18，名古屋

◇研 究 会

特別講演・教育講演

1. 中村義徳：褥瘡・創傷治療の基本戦略. 第7回奈良県の在宅医療を推進する会，2017.9.30，桜井（奈良）

2. 中村義徳：バイオフィルム対策が効果的であったと思われる症例。第11回日本褥瘡学会・奈良県在宅褥瘡セミナー，2017.11.19，天理
一般演題（口演）
3. 中村義徳：病状の変化の先を推測する……。なら多職種ケアネットワーク，2017.5.10，天理
4. 中村義徳：在宅協（日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会）の紹介。宇陀在宅褥瘡創傷ケアセミナー，2017.7.9，宇陀（奈良）
5. 中村義徳：床ずれ物語と在宅協紹介—高知。在宅協 2017年度中国・四国地区床ずれセミナー，2017.11.11，高知

◇その他の講演

1. 中村義徳：地域包括ケアシステムにおける在宅医療の方向性と役割について。平成29年度奈良県訪問看護ステーション協議会第21回定時総会，2017.5.27，橿原（奈良）

白 川 分 院

◇学 術 雑 誌

（邦 文）

【精神神経科】

1. 橋本和典，岸本年史¹：喫煙と薬物の相互作用 向精神薬について，日本精神科病院協会雑誌 2017；36（9）：21-24.

【薬剤部】

2. 生島繁樹：平成29年度奈良県病院薬剤師会総会報告，薬事新報 2017；3004：20.
3. 生島繁樹：医療と薬剤師をつなぐために思う事，薬事新報 2018；3038：3.

◇学 会

（国際学会）

一般演題（ポスター）

【精神神経科】

1. Hashimoto K, Makinodan M¹, Matsuda Y¹, Morimoto T¹, Ueda S¹, Kishimoto T¹ : Smoking bans in mental health hospitals in Japan : barriers to implementation. WPA XVII WORLD CONGRESS OF PSYCHIATRY BERLIN 2017, 2017. 10. 11, Berlin (Germany)

（国内学会）

一般演題（口演）

【精神神経科】

2. 溝越泰壽，原田泉美，浦谷光裕，橋本和典，苗村 敏²，岸本年史¹：天理よろづ相談所病院における他科入院中のせん妄治療について。第32回日本老年精神医学会，2017.6.15，名古屋

【薬剤部】

3. 吉村暢浩, 豊田千穂, 城埜 茜, 生島繁樹: 十分な食事が摂取出来ない患者様に対する当院の取り組み. 第27回近畿輸液・栄養研究会, 2017.12.2, 大阪

【リハビリテーション科】

4. 青木彩香, 田岡久嗣, 丸岡 満, 日野奈保子, 後藤健一, 前岡伸吾, 西村 理: 当院リハビリテーションセンターにおける急変時対応シミュレーション訓練の取り組み. 第27回奈良県理学療法学会, 2017.9.3, 天理
5. 前岡伸吾: MTDLP を使用し, 多職種と連携することで日中独居での自宅退院が行えた封入体筋炎を呈した症例. 第37回近畿作業療法学会, 2017.10.1, 奈良
6. 青木彩香, 田岡久嗣, 西村 理, 丸岡 満, 後藤健一: 当院リハビリテーションセンターにおける急変時対応についての1年間の取り組み～意識変容と行動変容に着目して～. リハビリテーション・ケア合同研究大会, 2017.10.19, 久留米 (福岡)
7. 前岡伸吾: 退院後の生活に不安を感じていた症例に対し, 早期に支援者と連携したことで安心して自宅退院に至った事例. リハビリテーション・ケア合同研究大会, 2017.10.20, 久留米 (福岡)
8. 後藤健一: オーストラリアンアプローチ (Maitland concept) に基づいた臨床推論～肩関節周囲炎を併発した統合失調症の症例に対して～. 第5回日本運動器理学療法学会東海・近畿ブロック学術小集会, 2017.11.26, 岐阜
9. 後藤健一: 延髄外側梗塞における失調症状に馬尾症候群を合併し治療に難渋したが腰椎硬性装具の使用が歩行能力の改善に寄与したと考えられた一症例. 回復期リハビリテーション病棟協会第31回研究大会, 2018.2.3, 盛岡 (岩手)

【看護部】

10. 金重 繁, 藤本孝久, 吉村 直: 患者の生活の様子を描くイメージ図を用いた実習指導の効果—学生の気づく力を育てやすい指導方法をめざして—. 第42回日本精神科看護学術集会, 2017.6.16, 岡山

一般演題 (ポスター)

【薬剤部】

11. 吉村暢浩, 豊田千穂, 生島繁樹: 摂食希望の強い重度嚥下障害患者に対し, 触覚刺激を用いた嚥下訓練と早期からの家族指導が著功した一例. 第9回日本静脈経腸栄養学会近畿支部学術集会, 2017.6.24, 京都

【リハビリテーション科】

12. 田岡久嗣, 梶本明子, 後藤総介, 近藤博和, 丸岡 満, 後藤健一, 西村 理: 病状認識の低い高齢慢性心不全患者に対して理学・作業療法士協働での患者教育が有用であった一症例. 第23回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 2017.7.16, 岐阜

◇研 究 会

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

【薬剤部】

1. 生島繁樹: 糖尿病患者さんが他の病気で入院した時のアプローチ～周術期管理やがん治

療の時の工夫～. 第12回チームで考える糖尿病医療の会, 2017.10.21, 橿原 (奈良)
一般演題 (口演)

【リハビリテーション科】

2. 乾 修朗: 長期療養患者様に対して作業を通じた関わり～より良い作業の提供を行った事例～. 大阪人間作業モデル事例検討会, 2017.4.23, 吹田 (大阪)

◇その他の講演

【内科】

1. 橋本修治: 電気生理学の基礎—活動電位と EPSP の発生機序. 第11回脳波・筋電図セミナー, 2018.1.20, 京都
2. 橋本修治: デジタル脳波計におけるフィルター構成. 第11回脳波・筋電図セミナー, 2018.1.20, 京都

【精神神経科】

3. 橋本和典: プライマリケアで見る精神疾患. TENRI ネットワークセミナー, 2017.10.17, 奈良
4. 橋本和典: 統合失調症の薬物治療. 第1回奈良県天理地区薬業連携の会, 2018.2.21, 天理

【薬剤部】

5. 生島繁樹: ワールド カフェ. 認定実務実習認定薬剤師養成のためのワークショップ in 近畿, 2017.7.17, 神戸
6. 生島繁樹: フットケア. 第5回日本糖尿病療養指導学術集会, 2017.7.30, 京都
7. 生島繁樹: 糖尿病薬物療法. 2017年度奈良糖尿病療養指導士認定委員会 講習会, 2017.7.30, 橿原 (奈良)
8. 生島繁樹: 糖尿病薬物療法. 2017年度奈良糖尿病療養指導士認定委員会 講習会, 2018.2.15, 橿原 (奈良)
9. 生島繁樹: 褥瘡治療における薬剤師による専門的介入の実践. 徳洲会グループ, 2018.2.17, 生駒 (奈良)

【栄養部】

10. 梅本裕子: カーボカウントを用いた栄養指導の実際. 第2回なら I 型糖尿病ミーティング, 2017.7.15, 奈良 (橿原)

◇院内集談会

【内科】

1. 西村 理: 問題の対応. 院内ワークショップ, 2017.11.20, 白川分院 A 棟 3 階会議室

【薬剤部】

2. 生島繁樹: 褥瘡治療の実践 (DESIGN-R). 白川分院看護教育勉強会, 2017.12.4, 白川 A 棟 2 階会議室

【臨床検査部】

3. 中野佐多子: ノロウイルスとインフルエンザウイルス. 平成29年度感染対策研修会, 2017.11.27, 白川分院 B 棟 3 階

【リハビリテーション科】

4. 奥村健太：誤嚥性肺炎発症の危険性が高い脳梗塞患者様を経験して～理学療法効果を振り返って～. 第14回天理よろづりハビリ研究発表会, 2017.10.28, 外来診療棟 5階講堂
5. 乾 修朗：長期療養患者様に対して作業を通じた関わり～より良い作業の提供を行った事例～. 第14回天理よろづりハビリ研究発表会, 2017.10.28, 外来診療棟 5階講堂
6. 青木彩香：当院リハビリテーションセンターにおける急変時対応シュミレーション訓練の取り組み. 第14回天理よろづりハビリ研究発表会, 2017.10.28, 外来診療棟 5階講堂
7. 後藤健一：白川分院における ADL 自立度判定アセスメントシートの紹介. 第14回天理よろづりハビリ研究発表会 (第2部), 2018.3.2, 外来診療棟 5階講堂

【看護部】

8. 金重 繁, 藤本孝久, 吉村 直：患者の生活の様子を描くイメージ図を用いた実習指導の効果 学生の気づく力を育てやすい指導方法をめざして. 平成29年度第1回憩の家看護研究発表会, 2017.7.7, 外来診療棟 5階講堂
9. 芳野馨子, 西池絵衣子³, 末安民生³, 吉村 直, 田村明子, 藤本孝久：「総合病院」精神科病棟におけるケースカンファレンスの課題—多職種および精神看護学教員による総合的なケア計画立案の評価—. 平成29年度第2回憩の家看護研究発表会, 2017.11.10, 外来診療棟 5階中会議室

【栄養部】

10. 梅本裕子：がん患者さんの食のニーズに寄り添う. TCS 研究会 みんなで歩もう緩和ケア その8, 2007.6.19, 本館地下会議室

◇一般向け

(雑誌・書籍)

【内科】

1. 西村 理：医務委員会報告 国立競技場—今昔と新旧, 奈良 Rugby 2017, 32.

【薬剤部】

2. 生島繁樹：奈良美味しいもの見つけた, 奈良県薬剤師会誌 寧楽 2017; 173: 22-23.
3. 生島繁樹：ふるさと紹介 奈良県, 東京都病院薬剤師会会誌 2018; 1 (67): 26-29.
(講演)

【精神神経科】

4. 橋本和典：それってこころの病気かも?～あなたや大切な人を守るために～. 宇陀市こころの健康づくり学習会, 2018.3.3, 宇陀 (奈良)

【薬剤部】

5. 生島繁樹：薬育～薬に関する正しい使用方法や副作用などを学ぶ～. 平成29年度奈良県児童養護施設協議会 自立生活支援研修会, 2018.1.13, 橿原 (奈良)
6. 生島繁樹：潰瘍性大腸炎治療薬の新しい展開. 第8回 IBD 交流会, 2018.2.17, 天理

(凡例) 1 = 奈良県立医科大学, 2 = さくらクリニック, 3 = 天理医療大学